

ISSN0386-8419

肉用牛研究会報

Bulletin
of
Beef Cattle Science

肉用牛研究会創立 50 周年記念誌

肉用牛研究会 50 年の歩み

平成 27 年 3 月
(2015)

肉用牛研究会
Society of Beef Cattle Science

特別号

目 次

50周年記念誌発行によせて会長挨拶	2
肉用牛研究会創立50周年記念式典祝辞	4
肉用牛研究会創立50周年記念シンポジウム招待講演要旨	16
肉用牛研究会一般発表・特別講演・シンポジウム題目	20
肉用牛研究会 歴代会長・副会長・事務局	58
肉用牛研究会賞・功労賞・奨励賞 受賞者一覧	60
肉用牛研究会大会開催地一覧	62
新刊のお知らせ	64
肉用牛研究会創立50周年記念事業協賛者御芳名（五十音順）	67
肉用牛研究会創立50周年記念事業運営組織	69

肉用牛研究会創立50周年記念誌
肉用牛研究会 50 年の歩み

50周年記念誌発行によせて会長挨拶

肉用牛研究会会長 入 江 正 和
(近畿大学)

肉用牛研究会は、昭和39年（1964年）に、京都において、上坂章次先生が初代会長となり、発足しました。それから50年、実に半世紀という輝かしい節目をここに迎えることができました。これは、ひとえに先輩の先生方、研究者、技術者、生産者、関連団体の方々のご尽力、ご支援・ご指導の賜と思います。ここに深く感謝いたします。

ご存知のように、当研究会は、設立当初から、単なる学術団体ではなく、肉用牛産業という現場を重視した活動を続けてまいりました。そのため、会員として、研究者や技術者は勿論、行政関係者、さらには農家の方々もできるだけ参加していただき、相互に学び合うような仕組みをとっています。この方針は今後もかわらぬものと思います。

一方、肉用牛界をめぐる情勢は、TPP問題、飼料高、輸入肉の増加や海外WAGYU生産と厳しさを増しております。この対策には、わが国、肉用牛界の産官学のメンバーが連携して一丸となって解決に取り組む以外、有効な手段はありません。肉用牛研究会は、研究ならびに技術開発、さらに皆様の交流の場を提供して、今後も畜産学ならびに肉用牛界の発展に尽力したいと思います。肉用牛研究会に対し、今まで以上の皆様方のご支援、ご鞭撻をお願い致します。

先日、行われました和牛登録会館での記念式典でも関係団体と交流を深め、来賓として農林水産省生産局畜産部の渡辺裕一郎室長、(公社)日本食肉格付協会の金井俊男会長、(公社)畜産技術協会の菱沼 毅会長、(公社)中央畜産会の南波利昭副会長、(公社)全国和牛登録協会の向井文雄会長をお迎えし、ご挨拶をいただきました。ご挨拶につきましては大変短い時間で恐縮でしたが、その内容は今後の参考となることも多く、出席されなかった会員の皆様にもお伝えしたく、来賓の方々には無理を申して、本誌にも掲載させて頂きました。

さらに、当研究会元会長、京都大学名誉教授の川島良治先生にもご体調をおして、記念式典にご出席頂き、飛び入りでご挨拶をしていただきました。突然の申し出にもかかわらず、往年の挨拶のうまさは、今だ健在で、さすがと感心した次第です。大勢の出席者と共に盛大なる式典とすることができましたことを、心より御礼申し上げます。

記念式典に続いての50周年記念シンポジウムでは、日本学術会議との共催となり、一般の方々も自由に無料参加できる形式とし、多くの方にお集まりいただきました。先ず日本学術会議・畜産学分科会委員長の佐藤英明氏((独)家畜改良センター理事長)のご挨拶で始まり、本会会員である京都大学の久米新一氏、松井 徹氏を座長として、京都大学の祝前博明氏、日本技術士会畜産技術士センター代表の木村信熙氏、北海道立畜産試験場元場長の田村千秋氏、兵庫県立農林水産技術総合センターの福島護之氏にご講演頂き、京都大学の守屋和幸氏の挨拶で幕を閉じました。ご講演内容は、それぞれの分野において、肉用牛に関する諸技術の過去を総括し、現状をとらえ、将来を考える内容でした。これらのご講演内容もいずれもすばらしいものであり、タイミングの関係で本誌には抄録のみしか掲載できませんでしたが、順次、本研究会誌に総説等を収録したいと考えております。楽しみにお待ちください。

さらに50周年を迎え、新たな試みとして、今後の肉用牛業界の発展を祈念し、研究会賞、研究会功労賞、名誉会員制度を設けました。研究会賞第一号には兵庫県の福島護之氏が、研究会功労賞には牛の博物館館長の内田 宏氏と岐阜県の中丸輝彦氏がそれぞれ受賞されました。中堅研究者の方々には是非、本研究会賞の獲得も視野に入れ

て，研究の励みとしていただきたいと思いますし，ベテランの研究者にはこの賞を通じ，長年のご功績に感謝を申し上げる次第です。また名誉会員におかれましては，新たに発足した日本畜産学アカデミーの会員資格も得られることになっております。

さらに，研究会メンバーの総力をあげて，養賢堂から「肉用牛の科学」を発行しました。これも産業界の皆様にお役に立てるような他に類をみない充実した内容となっています。ぜひご覧頂き，ご活用ください。

最後に，各種50周年記念行事の開催にあたり，寄付金をいただきました会員および団体の方々に心からお礼を申し上げます。お陰様で記念事業は成功裡に終わりつつあります。本誌におきましてもご芳名を付記させていただきました。また，記念事業で種々の裏方の労をとっていただいた方々，特に京都大学の守屋和幸副会長，北川政幸先生，熊谷 元先生，三宅 武庶務幹事，日獣大名誉教授の木村信熙前会長，畜産草地研究所の中西直人副会長，近畿大学の白木琢磨庶務幹事，その他多くの関係者に心から感謝いたします。

肉用牛研究会創立50周年記念式典祝辞

農林水産省 生産局畜産部 畜産振興課 畜産技術室 室長

渡 辺 裕一郎 氏

ただいまご紹介にあずかりました，農林水産省生産局畜産部畜産振興課の畜産技術室長をやっております渡辺でございます。本日は50周年ということで，実は木村先生から，前の生産局長であります佐藤官房長にご招待をいただいたのですけれども，公務が多忙だということで，私の方が僣越ながらお伺いしまして，ごあいさつをさせていただきたいと思います。和牛，あるいは肉用牛の中心地とも言えます，この京都におきまして発足しました肉用牛研究会が，ここに創立50周年ということで，本日は記念式典が開かれるにあたりまして，一言ごあいさつを申し上げたいと思います。

まず，ご列席の皆さま方，日ごろ，私どもの農業・畜産の行政の推進に，多大なるご協力をいただきまして誠にありがとうございます。この研究会におかれましては，先ほどのお話にもありました通り，昭和39年に発足ということで，ちょうど50周年ということでございます。50年の長きにわたって現在に至るまでに，研究者の皆さま方，技術者，そして，われわれ行政関係者等々，肉用牛に関する情報交換，あるいは技術的な研鑽の場ということで肉用牛の生産技術の発展に非常にご尽力をいただいているということで，あらためまして敬意を表したいと思っております。

また，こんにちの肉用牛生産の発展，特に，わが国の和牛につきましては，今日ご列席の皆さま方の，やはり，これまで培って築き上げられてきた成果の上に成り立っていると言っても過言ではないと思っております。特に，わが国固有の品種である和牛につきましては，今後，国内のマーケットだけではなくて，やはり海外に目を向けましても，日本の優れた，真の和牛肉の市場拡大ということも非常に重要であろうと思っております。

今日もご列席いただいておりますけれども，先般も欧州に対して，日本産和牛の輸出解禁が決定致しまして，先般はロンドンで，そのPRイベントが，今日お見えの中央畜産会をはじめ，関係団体の皆さま方のご協力で成功裏に終わったという状況でございます。

そして，また，先ほど海外参入というお話もありましたけれども，やはり，日本の和牛のさらなる高みを目指していくということで，これは肉質もそうですけれども，肉の組成，あるいは，おいしさ，さらには，飼料高という問題もありますので，飼料の利用性を高めていくということで低コスト化を図っていった，ますます高レベルな真の和牛肉というものを追究していく必要があるのではないかと考えております。

昨今，特に，この肉牛の改良におきましては，やはり産肉能力という点では，もうかなりの一定レベルまで来ているわけですが，これまで遺伝的な改良を通じまして，特に，そういった成果を上げておりますが，現在，昨今をめぐる情勢と致しましては，特に肉用牛の繁殖基盤がかなり弱体化しているということで，戸数の減少と併せまして，年間約2万頭の繁殖雌牛が減少しているという状況でございます。また，繁殖成績も伸び悩んでいるということで，和子牛生産頭数も，いま減少基調が続いています。ですから，和子牛の価格も，いま素牛で50万円以上するという状況になっております。さらには，消費者の嗜好も，さしだけではなくて赤身肉への関心も高まるなど，非常に幅を持った多様性が顕著になっています。他方では，近交係数も高まっているということで，やはり多様な遺伝的な資源をいかに確保していくか，それから，繁殖基盤，繁殖成績も含めて，ここはもうてこ入れが必要ではないかと考えております。

そういう意味で，農林水産省としましても，来年度の一般予算の概算要求におきまして，これは和牛の雌牛だけではなくて，ホルスタインの腹を借りて，ETで和子牛を増やしていこうという対策を新たに要求しております。また，繁殖雌牛につきましても，繁殖性を高めていくという新しいシステムを現場の方にも広めていくというような対策をいま要求しているところでございます。さらには国と致しましては，今日ご列席いただいておりますけれども，広域的な後代検定，あるいは種雄牛の造成等を通じまして，いま和牛の支援をしている家畜改良センター，さらには，新技術の

研究開発等を行っている農研機構をはじめとする国の研究機関，そして，全国の枝肉データベースというのもつくられておまして，そこに，ご協力いただいております全国和牛登録協会，あるいは日本格付協会，さらには多くの都道府県，大学といったところと，われわれも，さらに連携を強めて，さらに多くの諸課題に対処していきたいと思っております。そのためにも，やはり，本日の肉用牛研究会にお集まりの皆さま方の叡智の結集が不可欠であろうと思っております。

いま，ちょうど国の方では，家畜改良増殖目標の見直しを行っています。これは5年に1回行うというこ

とで，酪農・肉用牛の基本方針と併せて，いまその検討の研究会を開いて議論しております。先ほど申し上げました諸課題も踏まえまして，しっかりした，将来に向けての改良増殖の方向を示していきたいと思っております。

最後になりましたけれども，貴研究会の今後の一層のご発展と，今日ご列席の皆さま方の，ますますのご活躍，ご健勝を祈念いたしまして，簡単ではございますが，ごあいさつに代えさせていただきます。本日は，どうもおめでとうございました。

肉用牛研究会創立50周年記念式典祝辞

公益社団法人 日本食肉格付協会 会長

金 井 俊 男 氏

皆さん、こんにちは。ただいま紹介いただきました日本食肉格付協会の金井でございます。本日は肉用牛研究会創立50周年ということで、大変おめでとうございます。

私は50年前、学生でした。今日、新幹線に乗ったら、東海道新幹線の開業50周年だそうで、私が学生だった頃、日本の和牛は牛の種類で分類しますと、役肉用牛ということで習いました。それから50年、日本の和牛を肉専用種に変換させていく、肉牛産業として成長させていくということで、ここまで来たわけでございます。さらにこれまでの50年といえば、ごく最近を見ましても、牛肉輸入自由化があり、BSEがあり、また口蹄疫など、日本の肉牛生産にとって、あまりいいことはなかったのではないかと思います。

今日まで肉牛生産は、家畜改良から飼養管理、肉質そのものの研究を含めまして、肉牛の生産振興に関連する研究開発、技術開発を総合的にこれまでやられてきました。さらに、それを現場に移し、また現場が、それに対応してきたことから、今日の肉牛生産があるのだろーと思います。肉用牛研究会が中心となって、そういう活動をされたということは間違いのないわけでございますので、皆さんに対して、あらためてご尽力に敬意を表する次第でございます。

私は、今、格付協会で肉の流通の方をやっておりますけれども、格付面から、ごく最近、どのように発展したかということをし申し上げておきます。牛の格付で、去勢の和牛肉ですが、A4以上が平成6年には46%でした。それが昨年には65%になっております。これ以上、肉質を上げる必要はないんじゃないかという意見もあります。ただ、これは牛肉の輸入自由化を契機に、研究者、生産者、関係の機関も、輸入牛肉との差別化を図るという意味で、ご努力をされて、この結果になったのだと思います。もしそれがなかったら、いまの和牛の生産があったかどうかということは極めて疑問に思います。ましてや輸出まで展望されるということは、まずあり得なかったのではないかと思います。

ただ、これから、どうするかということですが、最近、赤身肉、赤身肉と言われております。むしろ脂肪交雑を否定するような意見がありますけれども、私は牛肉ほど選択肢が広い食品はないと思っています。BMSナンバーからいえば12から1まであります。それから輸入の牛肉もあるわけです。そうみますと、日本の牛肉の消費マーケットは消費者にとって、また、生産者にとっても大変、選択肢が広い商品だと思っています。従って、これから、どういう牛肉を生産するかというのは、ある意味では、需給が決めるような話になるかもしれません。ただ、最近の価格動向をみますと、格付でA5、これは去勢和牛ですけれども、それとA2の値段の格差は、5年ぐらい前は倍あったんですが、それが今は大体3割弱まで縮まっております。これは一つの赤身志向の現れかもしれません。

これから日本の肉牛生産では赤身を志向するということが大きな選択肢の一つだとは思いますが、ただ赤身の肉をつくればいいということではありません。牛肉の輸入を自由化した後、日本の牛肉の消費量というのは、ほぼ倍になりました。ただし残念ながら、その増加した部分の供給を担ったのは輸入牛肉であります。これは言い換えれば、赤身牛肉ということかもしれません。では、そういうことを経験して、これから赤身の牛肉を生産するということであれば、やはり、輸入牛肉との差別化というものを考えていかなければいけないのではないかと思います。

肉用牛研究会のメンバーを中心に、脂肪酸組成、それからアミノ酸、呈味成分、多汁性など、牛肉のおいしさの総合的な研究がなされております。さらに、それらと遺伝的な関連、さらには飼養環境との関係、こういうものを総合的に研究されておられます。大変いいことだと思います。特に差別化という意味からも大変良いことだと思っておりますし、また、私の仕事の格付からみて、将来の牛の格付をどうするかということからみても、大変、私は関心を持っております。皆さんの研究の成果が上がることを期待しているわけでございます。

本日を機に，皆さんの研究，生産関係者が，ますます
すご発展，ご活躍されること，また，この肉用牛研究
会50年を機に，さらに発展し，日本の肉牛生産振興

にご尽力していただければありがたいと思います。本
日は誠にありがとうございます。

肉用牛研究会創立50周年記念式典祝辞

公益社団法人 畜産技術協会 会長

菱 沼 毅 氏

ただいまご紹介にあずかりました畜産技術協会の菱沼でございます。7月に会長になったばかりで、ほやほやでございます。よろしくお願い申し上げます。6月までは中央畜産会におりまして、今日ご出席の皆さま方には、さまざまなかたち、たとえば論文、あるいはコンサル誌、あるいは応援を頂いたほか、お知恵を拝借といったようなかたちで大変お世話になりました。ありがとうございます。高いところからではございますが、お礼を申し上げたいと思います。

先ほどから出ていますように、こんにちの日本の肉用牛をいまの水準までレベルアップされてきたもともとの指導者は、全て、この肉用牛研究会に集う皆さま方ではないかなと思って、感謝と敬意を表したいと思います。まずは50周年おめでとうございます。

ちょうど昭和39年、オリンピックのとき、おそらく戦後初めて外国から選手、観光客が来る。一時的な牛肉ブームが東京オリンピックのときにおきたのではないかなと私は思います。その年に、まさに上坂先生が、和牛肥育研究会ですか、いまの研究会のはしりとなる研究会をつくられた。誠にもって先見の明というか、見通しの鋭さ。しかも、それに集った、過去の皆さま方、研究者の方々、あるいは各県等の指導者の方々は大変ものだなと、いまさらながら感心をしました。

同時に、さっき金井さんが言ったのですが、私は昭和47年に、ちょっとした機会を得て外国に牛の勉強をして帰ってきましたが、その年の4月1日に農林省の畜産局長から辞令をもらいました。辞令はなんと「菱沼毅に役肉牛係長を命ずる」で、私は役肉牛係長です。

昭和47年ごろからGATTの東京ラウンドが始まるのですが、当初アメリカは日本に牛肉を売りたいようがなかった。少し景気もよくなってきた。昭和48年になったら今度あらためて、これは私が初代ですが、家畜改良課肉用牛係長という辞令替えがありました。いかに役所が遅れていたかと。ここに役所の方もおられますが、10年も遅れていたんですね。私は

役肉牛係長だったわけですから。

ということで、この研究会のはしりのころからの人たちが、いかに肉用牛や牛肉の重要性、将来の見通しを持って集まっておられたかということで、ただただ驚いて、役所の古さを憤慨したと、こういうことになりました。

いまでは、和牛は世界からも注目されて、私に言わせれば偽物が続々と出てきて困っておりますけれども、言ってみれば、本当のgenuine wagyu、といっても、それらしき漢字で書いてあるような偽物が世界各国、ヨーロッパもそうですし、中国は、もう話にならないくらいらしいですが、横行しております。こういうふうに、おそらく地球規模で注目されている和牛を、こんにちまで皆さま方が引っ張ってこられたということでございまして、この50年を機に、ますます、研究だけでなしに、先ほど入江会長がおっしゃった、指導者も含めまして、一丸となってやっていただけたら有りがたいと思います。

もう一つ、今日、あっと思ったのですが、この和牛会館。私は、昭和47年でしたか、羽部先生がまだ登録協会の会長をされていて、まだモルタルだったか木造だったか、二階の会長室行って西田さんが事務局長か何かをやっておられた時期だったと思うんですが、羽部先生にご挨拶に来て、羽部先生が自ら私にお茶を持ってきてくださいまして、これは私の自慢の一つなんです。先生がお茶を持ってきたことを思い出しておりました。

そのときに、「君はヨーロッパへ行ったそうだな。まさかシャロレーだ何だと、訳の分からない牛に惑わされて帰ってきたんじゃないだろうね」ということを言われまして、私は「皮膚も、髪の毛もみんな真っ黒でございます。どこかみたく毛色が白くなっているとか、そういうことはございません」という問答をさせてもらった思い出がありまして。今日、ここに来て、ああ、もう30年もたっているのに、なかなか立派な会館になったなど。しかも、これだけ大勢の立派な会議やシンポジウムができるようになって、と、再度、

思い返している次第でございます。

それから、この研究会の思い出で私が関係したのは、BSEが起こった平成13年のことですが、熊本で研究大会がありました。あのとき、いまは名誉会員になられた木村先生と私が小一時間、BSEについて話を申し上げたんですけど、そのときに、皆さん牛、生体とか肉にだけ関心が集まり過ぎていないかと。内臓とか、骨とか、その他のものを研究される方々に、あまり日が当たらないということ。「もう少し研究をして、牛丸ごと利用するような調査・研究をやっていただけたら、ありがたいですね」みたいな話をした記憶がございます、研究会とのおつきあひも思い出しているところです。

話のついでなので、まだ出ていませんので、私、3点だけ。一つは、いまのTPPですね。先ほど若干ありましたが。TPPは全然、降りていません。アメリカも降る気はありません。関税をゼロにすべきということです。ご案内の通り、関税ですね、牛肉の自由化をした平成3年の70%から、いまは38.5です。これは、なかなか下げられないということで、私ども、全国の団体、100以上の団体が集まって、日本の畜産ネットワーク、陳情・啓蒙運動をしております。

先週も、新しく変わった、西川農水大臣のところに行って、「また来たか」という顔をされましたが、大臣も、「俺も降るつもりはない。アメリカも降る気はない。しかし、対立は避ける」。まあ、どういう意味が分かりませんが、そういうことをおっしゃって、がちんこ勝負だと言っていました。そのときに大臣が言ったのは、「とにかく農家の手取りを最大化するように君らが頑張らないと。二つある。コストをどんどん下げていって儲かるようにしなさい。しかし、餌も高くなり、コストと言っても、せいぜい規模拡大程度で、なかなか下がったという話がどこへ行ってもない。とすれば、高く売るより、しょうがないんだよ」と、こう大臣もおっしゃっていました。要するに、いいものをつくって高く売れということではないかなと思っております。

いずれにしても、特に北海道の方はみんな知っていると思いますが、九州も含む内地の畜産というものをもう一度、真剣に考えて、維持拡大していかないことには、おそらく牛肉生産も非常に難しいことになる。しかも、屠畜場が150ぐらいあって、そこに1カ所あたり数百人が働いている。そこは地方での雇用の場としては最大でありまして、地方に、いま地方創成などと言っていますが、まったく無関係の企業、工場

が行ったからといって、何かできるという話ではない。やっぱり畜産がやらないといけない。いま、地方で処理加工、付加価値を付けるといったことをすることによって、地方に働く場、経済が回っていくのではないかなということを訴えながら、これからも頑張っていかなければいけない。結果は分かりませんが。

もう一つは和牛の話、先ほどの輸出の話になりますが、ロンドンにある日本大使公邸というのは、英国にある日本大使館は皇族と関係がありますから相当立派なんですけど、そこを借り切りで和牛のイベントをやったと。こういうことでございます。相当人気がありました。パリも行きましたが。やっぱり、ただ、これも、また後で教えてもらいたいのですが、和牛に、特に「どことどこ和牛」と言った途端に、どういう物語があるんだいと。例えば、イギリスだったらスコットランドの何とかとか、フランスの地方とか何とか、ストーリーがあるんですね。和牛の各県ブランドには、どういうストーリーがあるか。日本の和牛、こんなにいいものが、まさか全国津々浦々でつくっているんじゃないんだろうとか、餌は何が違うのかとか、こう追求されると、すばっと答えるのに、やや難しい。これも、また、一度、私の勉強不足かもしれませんが、そういった場合に、どういうストーリーを持たせるかということが非常に重要なのではないかなと。

それから、日本産が安心だと。先ほど、登録の話、トレーサビリティの話、格付けの話はあるんですが、そこからは、うまさというものは出てこないんですね。和牛のうまさ。オレイン酸はあるかと思いますが、もうちょっと何か分かりやすいうましの解説はできないものかな、ということが一つにあります。そういったようなことがございますので、また、この50年を機に研究、あるいは技術開発など、さらなるご発展をお願いをしておきたいなと思います。

最後でございますが、畜産技術協会にとりまして、私どもは白河に、家畜改良センターのところに動物遺伝研究所で、これは私も現役時代から携わってきたのですが、ウシゲノムとしては、相当な実力です。一時、政権が変わりまして、簡単な話、予算を切られれば、ああいう仕事は、なかなかできにくいということでございまして、今は少し苦難をしておりますが、各県の和牛の試験場の関係者の人たち、そのほかの共同研究、それなりに各県自体が自立した研究ができ、成果も上がっているということでございますし、また、和牛の不良遺伝形質などの特定というようなことをやり出して、最近では、DNAマーカーによる肉量だとか、場

合よって肉質までやろうかといったようなことでございますので。予算は，そこそこなってきたのですが，おそらく，こういう研究会の皆さま方と横でつながっていくことで，少しずつの予算でもなにか成果が上がるんじゃないかなといったことを考えておりますので，そちらのほうも，いろんな意味で，ご協力をお願いしたいと思います。

いずれにしましても，長々としゃべりましたが，この50年を機にまだまだやることがある。輸出も10年後に250億円。若干計算しますとだいたい4千トン。しかも，いまロース主体になって，ロースセットだと，せいぜい14%，15%だと思いますから，そうすると

大変な頭数が要る。24万頭しかない和牛去勢の3割，4割のロースが行ってしまうということになりますので，もっとロース以外をどう海外に売り込むか，売り込むようなロース以外は何かということも，また研究の対象にしていただければ幸いだなと。

御礼が少なく，お願いばかりになりましたけれども，いずれにしましても，50年を機に，ますます連携してやっていただきたいと。われわれも何かあればヒントをいただいて，それをまた業績につなぐというようなことをやりたいと思っておりますので，よろしくお願いします。本日は，どうもおめでとうございました。

肉用牛研究会創立50周年記念式典祝辞

公益社団法人 中央畜産会 副会長

南 波 利 昭 氏

皆さまこんにちは。ご紹介いただきました中央畜産会副会長、南波利昭と申します。たったいまご祝辞をいただいた菱沼さんの後任でございます。どうぞ皆さま、よろしくお願い致します。先ほどからの繰り返しになりますが、肉用牛研究会が昭和39年に和牛肥育研究会の発足をもって、爾来50年。大変おめでとうございます。

私は今日この全和の会館に来まして、昔、来たことが一度だけあったことを思い出しました。そのときは、和牛の遺伝資源が海外に流出するのをどう防いだらいいのか？あるいは、トレーサビリティが、まだBSEの騒ぎの前ですので、それでも、やはり将来、日本の畜産をきちっとしたものにするためにはトレーサビリティが必要だと。あるいは、和牛の育種をもっとシステムチックに科学的に進めるために、全国和牛登録協会であり、家畜改良センターであり、日本食肉格付協会であり、こういったところが連携して、きちんと分析して改良するのではないか。そのようなことを、当時の全和の会長である並河先生に、じっくりお教を乞いにきたことを思い出します。

そのときも、いまも、やはり肉用牛の生産振興、育種改良、経営改善といったものは、日本の畜産の中でも最大の問題解決をしなければならない課題だったんだと、あらためて気付きます。この肉用牛研究会の50年とは、まさにそういった課題に正面から向き合って解決してきた歴史だとも感じたわけです。

今回、木村先生がお書きになられた『総説』、皆さま方のお手元にあると思いますが、これを読ませていただきました。とてもいい言葉がございました。『肉用牛産業は、まさに農学だと。肉用牛の研究は、まさに応用科学であると。そうであるからには、生産者、あるいは農業界、肉用牛産業のためにならなければならない、まさに実学である』というような、実際にはもっと素晴らしい日本語なんですけど、書いてありまして、とても感激致しました。

また、本日ご出席のメンバーの方々も、大学の先生や試験場の研究者だけではなくありません。見渡しますと

学生さんらしい方もいますし、生産者、ばりばりの勢いのいい生産者の方もいるようですし、まさに、われわれみたいな団体の職員も会員に入れていただいている。その幅広さ！研究のテーマも同様だと思います。飼料あり、育成あり、産肉能力あり、とても幅広い。かつ、それらの研究テーマ1題、1題の演題を見ても、直接的に肉用牛の生産に結びつくものばかりです。

私は、40年ほど前、10年間ほど養豚研究会というところに所属し、かつ、幹事として一生懸命やらせてもらったことがあります。当時の養豚研究会も、ああ、そうだな、いまの肉用牛研究会と同じようだったなと思い出しました。研究発表のときには生産者と大学の先生がやり合う。例えば、SPF豚の演題になると、日本への導入を巡って家畜衛生試験場の担当と生産者が全く違った意見を言う。そこに家畜改良センターが分け入るという状態でしたし、研究発表のときに若手の研究者が横文字を使うと、座長がすかさず、「ここには生産者の方もいらっしゃるし、お歳を召している方もいらっしゃるのだから、もうちょっと誰にでも分かるようにしなさい」と釘を刺しました。雰囲気、とても肉用牛研究会に似ていました。昨今、そういう研究会はとても少なくなっています。総じて専門分野化、細分化されている。そうではなく、広く実学の分野を研究フィールドとする、数少なくなった研究会の中でも、肉用牛研究会は断突に力をお持ちですし実績を上げております。これから先も肉用牛研究会が一人気を吐いて、日本の実学の研究分野をリードしていただきたいと願っております。

列車にたとえれば、蒸気機関車であった役牛を、電車機関車である肉用牛にし、さらには、昔と比較にならないくらい体躯が立派で、肉質も本当に世界中どこを探してもいない肉用牛にした。これを新幹線とすれば、これからは新たな「リニア」と言ったら変でしょうか、肉用牛界のリニア、新たな肉用牛像というものを目指して、会員皆さま方の力を結集していただけたら素晴らしいことになるだろうと思っております。

今日は、諸先輩のごあいさつがたくさんありました

し，また司会からは，「ちょっと短くね」と耳打ちされていますので，このぐらいで終わらせていただきます。

最後にもう一度，肉用牛研究会創立50周年，大変おめでとうございます。

肉用牛研究会創立50周年記念式典祝辞

公益社団法人 全国和牛登録協会 会長

向 井 文 雄 氏

全国和牛登録協会長を仰せつかっております向井です。本日は肉用牛研究会創立50周年を迎え盛会に記念式典が開催され、まずはお祝いを申し上げたいと思います。

肉用牛研究会は、昭和39年に和牛肥育研究会と銘打って国や大学、県の試験場が協定して若齢肥育技術の確立や産肉能力検定法の確立を目指して立ち上げられ、その成果を引き継いで設立された研究会であり、しかも登録協会にとりましては協会の2代目会長であり当時は京都大学教授である上坂先生が研究会長を務め、設立大会が当協会で開催されており非常に感慨深い思いがします。

本日は、先ほど菱沼会長からもお話がありましたが、玄関を入った正面に私どもの初代会長である羽部先生の銅像に気づかれた方も多かったと思います。50周年ということで、いつもはいかめしい顔をしておられますが、本日はいささか、和やかな顔だったように感じております。

この50年間、改良、生産増殖のための科学である繁殖、飼養、育種改良、牛肉の品質を生産現場からの視点から総合的にとらえた実証研究の成果により、いまや世界に誇れる品種にまで育つことができました。

これも、ひとえに本日お集まりの皆さま方のご尽力のたまものだと感謝申し上げます。特に、本日は、私どもの学生時代のときから、いろいろご指導いただいた先生方、川島先生もお元気に顔を見せていただき、非常に懐かしく感じているところです。

先ほど話がありましたように、昭和39年にはオリンピックが開催され、昭和40年以降、わが国はいわゆる高度経済成長期に移行し、所得倍増という時代を迎えました。今日のアジアの新興国と同様、所得の向上とともに畜産物に対する需要が急増し、農村社会の伴侶であった農用牛から急ぎ肉用牛へ方向転換、すなわち上坂会長が肥育研究会を立ち上げる目的でもあった肉専用種として和牛が脱皮せねばならない時期にあたっていたわけです。

これまで、和牛が担っていた堆肥生産は化学肥料に

取って代わられ、田畑や地方では耕運機やトラクターが普及し、和牛の三つの役割のうち二つがなくなってしまい、今でいうところのリストラに遭いかけたわけです。さらに、もう一つの役割である牛肉生産においても、大衆肉である赤肉生産を担う外国の最新肉用種に和牛が勝てるのかというような声があがったと聞いております。以上のような和牛にとっては苦難の時代に、肉牛肥育研究会、さらには肉用牛研究会が若齢肥育や理想肥育、乳オスの肥育など産肉能力をいかに高めていくかを研究、実証の場となったわけです。

特に、産肉性を高める飼育管理技術の改善と同時に、育種改良上非常に大きな効果を持つ種雄牛の産肉能力の遺伝的評価のために、産肉能力検定の直接法、間接法のあり方が大学や中国農試、近畿・東海・北陸各県の試験研究機関で協定試験として検討されてきました。昭和43年には登録事業にも和牛種雄牛産肉能力検定法が取り入れられ、肉用品種としての第一歩を踏み出したわけです。

和牛は、いまや世界に行けば、いたるところで「Wagyu」という名前が付いた牛肉やステーキが売られる時代を迎えようとは、当時からはとても想像できなかったことです。だからこそ、和牛のそのような苦しい時代を経て現在に至っているという歴史を若い方々にはご承知おきいただきたいと思います。先ほど菱沼会長は和牛肉が世界でブランドとして通用するには物語が必要で、「和牛の物語」とはというようにおっしゃっていましたが、和牛の物語は、長い歴史として既にかかれてきていると思っております。課題は、その物語を広く発信していくこと、また国としてお墨付きを与えることが重要かと思っております。

同時に、和牛界というのは、私どもの大先輩である羽部・上坂両先生の慧眼により、行政担当者あるいは試験場の研究者と共に、生産者が飼養している繁殖雌牛をもとにして改良増殖を進めてきたことであります。

その一つは、研究レベル、あるいは技術レベルの開発と同時に、現場の生産者の方々に新しい技術、あるいは今後の在り方を普及・啓発し、理解していただく

ために、全国和牛能力共進会という一大イベントが設けられました。その第1回が岡山県で昭和41年に開催されました。まさに肉用牛研究会が発足し、産肉能力検定法が確立したちょうどその時代ですが、そのときの大会の開催テーマは、「和牛は肉用牛たりうるか」であり、「たりうるか」と聞いていますから、「たりていない」ことを認識した当時の関係者の悲壮な覚悟がうかがえます。

岡山で開催された全共は、「全国和牛能力共進会」ではなく、「全国和牛産肉能力共進会」であり、産肉能力検定区が設けられました。大変な努力の成果だと思います。そのときに中国各県から出品された種雄牛は今日の系統名にその名前が冠せられる種雄牛であります。ちなみに、代表的な個体を紹介すると、1等賞2席は鳥取県の「気高」号で、兵庫県「田安土井」は2等賞でした。1等1席は、山口県の無角和種「泉高」号であり、当時の和牛に肉量の効率的生産が強く求められたことがうかがえます。

そのときの「気高」の肥育牛のと畜月齢は18.2カ月、枝肉重量が296kg、ロース芯面積は第7-8肋骨間で35cm²でした。こうした時代から、現在では枝肉重量が600kgを超えるような時代になり、昨年はロース芯面積が146cm²という巨大なものまで出現しており、全国の和牛去勢肥育牛の牛枝肉重量は毎年2.8kg、ロース芯面積は0.4cm²ずつ増加しております。いまや和牛は肉質だけではなくて、発育能力も産肉能力も世界的な肉用種に成長したと言っても過言ではありません。

これは皆さま方の長い研究、あるいは生産者の皆さま方の新しい方法にのっとった改良増殖のあり方に対するご理解、あるいは和牛に対するこだわりの成果だと思っております。

ただ、一方で、和牛はいまや世界のレストラン、あるいはマーケットで「Wagyu」という名前で販売される牛肉になったわけですが、これは逆に言うと、いよいよ和牛は新しい時代の世界的規模での改良競争の波に一步を踏み出したわけです。そういう意味で、脂肪交雑を肉質の指標としてここまで改良が進んできましたが、さらに牛肉の美味しさの追求には脂肪の量から質、呈味成分の改良に務めることが必須となります。

一方、このように美味しい牛肉を生産できる肥育もと牛を1頭でもたくさん生産できるような繁殖性の向上、さらには多くの輸入飼料に依存していることを考慮すれば、少しでも飼料の利用性の改良・改善をはかり、わが国の生産環境に適用した和牛としての生産効率を高めていくことが、これからの世界に向けての重要な一步ではないかと思っています。

是非、本日お集まりの肉用牛研究会の会員の皆さま方には、脂肪交雑を肉質のメルクマールとしてこの4半世紀取り組んできた研究成果を踏み台にして、わが国の貴重な遺伝資源である和牛集団のさらなる向上を目指して、牛肉の美味しさを追求し、日本の風土の中で和牛の生物学的な特性を活かしていかに効率的に生産できるかという課題に対してさまざまな角度から研究を進めていただくことをお願いして、この50周年記念大会にあたってのごあいさつとさせていただきますと思います。

最後になりますが、この大会の開催にあたられて、ご尽力されました入江会長をはじめ、京都大学、近畿大学の皆さま方の労苦に対して、心より敬意を表したいと思います。

本日はおめでとうございます。

肉用牛研究会創立50周年記念式典祝辞

日本学術会議会員（畜産学分科会委員長）
独立行政法人 家畜改良センター 理事長

佐 藤 英 明 氏

本日は、肉用牛研究会と日本学術会議畜産学分科会が主催いたします肉用牛研究会創立50周年記念シンポジウム「わが国の肉用牛とともに技術改良の半世紀——過去～現在，そして未来へ——」にお越しいただきまして誠に有り難うございます。先ほど、農林水産省生産局渡辺室長はじめ、ご来賓の方々のご列席の下、創立50周年記念式典が行われました。公開シンポジウムの場をお借りして、恐縮ではございますが、肉用牛研究会の会員の皆さまに心よりお祝いを申し上げます。このような機会に開催されます記念シンポジウムを肉用牛研究会とともに、日本学術会議畜産学分科会が共催できますことを大変光栄に存じます。日本学術会議を代表しまして肉用牛研究会の入江会長はじめ、事務局の皆さま、会員の皆さまに、心より御礼申し上げます。

皆さまよくご存知の通り、この50年の間に、わが国の肉用牛飼育が、繁殖、育成、肥育、牛肉の評価、流通等においてめざましい発展を遂げました。とくに、飼育技術の改良、種雄牛の遺伝的改良、繁殖新技術の開発をはじめ、飼料生産、糞尿処理においても、大きな技術発展を遂げました。さらに発展の基盤となった登録事業もしっかりと進んでおります。これらは肉用牛研究会の皆さまを中心とする方々のご努力の賜物と思っております。心より敬意を表します。

さらに、このような成果を踏まえ、牛肉の海外輸出が具体化してきております。このような中、技術開発におきましては、ゲノム情報を利用する育種、アニマ

ルウェルフェア、牛肉のおいしさ、エコフィード、脂肪交雑の評価など新しい課題も登場してきております。今回のシンポジウムは、このような技術開発の歴史を振り返り、さらに将来を展望するものと伺っておりますが、プログラムにありますように、肉用牛研究におきます各分野の第一人者である4名の方々をお迎えしてご講演をいただきます。

ここに来る前に、最近出版された「シリーズ家畜の科学」という本を読んで参りました。これは、ご承知かと思いますが、肉用牛研究会の会員であります広岡博之先生が中心になって編纂されたものでありますが、それを読みますと、この30年間におきまして、50年間のデータではなく30年間ではありますが、肉用牛飼育戸数は6分の1に減少し、1戸あたりの飼育頭数は6倍となっていると書かれています。また、肉用牛飼育をビジネスと考える新規経営者も誕生し、従来の畜産とは異なる風景も誕生しました。その反面、この50年間に、肉用牛飼育から離脱された農家の方々が多数あった、そういう事実も思い起こす必要があると考えます。発展の礎となられ、涙を流した農家の方々の思いを踏まえることも必要かと考えます。

このような状況の下、講演いただきながら、過去に思いを馳せるとともに、これからの肉用牛の新時代について、皆さまと一緒に、考えを深めたいと思っております。ご静聴いただければ幸いです。今日は宜しく願いいたします。

肉用牛研究会創立50周年記念シンポジウム招待講演要旨

黒毛和種の遺伝的評価と改良

祝前 博明

京都大学大学院農学研究科

黒毛和種は、1940年代の半ばに和牛の一品種として認定され、その後の用途と改良目標は、時代の要求に応じて変遷してきた。1950年代の半ば頃までは、一元化された登録制度の下で、役肉用の農用牛として馴致性や頑健性、種牛性などが重視されたが、耕耘機や化学肥料が普及しだした同年代の後半からは、肉専用種への転換が図られた。肉用牛としての改良の方向は、増体性や肉の質量兼備の追求であったが、1980年代に至ると肉質重視の傾向が強まり、1990年代に入って牛肉輸入の自由化時代が到来すると、とくに脂肪交雑の改良に重点が置かれた。現今では、脂肪交雑は現状維持とされるいっぽう、従来から重要視されている繁殖性や飼料利用性などに加えて、牛肉のおいしさの点での改良が強調され、脂肪酸組成、早熟性などの改良が課題とされるに至っている。

このような改良目標の変遷と達成追求の歴史において、より効果的に選抜・改良を推進するうえで、種牛の遺伝的評価（すなわち、遺伝的能力の評価；ここでは、能力検定も含める）方式の進歩と遺伝的評価法（遺伝統計的方法）の発達は、極めて重要な役割を果たしてきた。種雄牛産肉能力検定法（直接法および間接法）は、肉用牛研究会が発足した50年前とほぼ同時期の1968年に開始された。その後、育種基礎雌牛や肥育牛に対して記載式審査法による特別調査が実施され、それまでの外貌審査法の選抜手段としての有効性の評価も行われた。1990年代の初頭に至ると、BLUP法による遺伝的評価の事業が始まり、現場後代検定法もこの時期から実施に移されている。種牛の遺伝的評価と評価法の進歩は、これまでにおいてはもちろん、今後においても、黒毛和種の育種改良を推進す

るうえで第一義的に重要であることは明らかである。

また、変異の最良な評価法を利用できることも極めて重要な点である。将来における時代の要請に応じた改良が確保されるうえでは、遺伝的多様性、ひいては遺伝的変異が必要であるが、実際にどれだけの変異が存在するのか、その時々における変異の大きさ（分散）の的確な評価は、そのための優れた手段の確保なしには保障されないことも自明の理である。

本講演では、記念シンポジウムのメインテーマである“技術改良”の観点から、遺伝的および環境の変異の評価法を含む黒毛和種の遺伝的評価および評価法の進歩を概観し、統計遺伝学における関連理論の粋を集めて研究開発され、わが国の育種現場において広く利用されている世界標準の遺伝的評価法に光を当てて略述する。すなわち、全国の44道府県が（公社）全国和牛登録協会と連携して実施している枝肉形質の育種価評価事業、産肉能力検定直接法、現場後代検定法などでの遺伝的評価の実際を支える遺伝的評価法（AI-REMLme法）、さらには繁殖能力の全国的な評価事業を支える遺伝的評価法（GS-BAYESr法）などの特徴・性能と育種改良において果たしている役割・意義について述べる。また、余剰飼料摂取量や子牛生産指数など、近年において重要な改良対象と見なされている形質の遺伝的評価に係る留意点あるいは問題点にも言及する。さらに、近年におけるマーカーアシスト選抜法、ゲノミック評価法（ゲノミック選抜法）に関連した黒毛和種での研究成果の現状にも触れ、黒毛和種におけるこれからのゲノム育種価評価、遺伝的評価および評価法の展望について述べる。

肉用牛研究会創立50周年記念シンポジウム招待講演要旨

わが国肉用牛の飼養・栄養の変遷と期待

木村 信熙

日本技術士会畜産技術士センター代表，日本獣医生命科学大学名誉教授

1. 肉用牛研究会発足当時の肉牛

昭和中期まで，牛は農家で主に雌牛が役用・肥料用として飼養されていたが，動力耕耘機と化学肥料の普及とともに，牛は役用から肉用に切り替えられた。そして農業の選択的規模拡大策で肉用牛は重要作目とされ，その飼養技術体系の確立が重要課題となった。肉用牛研究会はそのような時代背景の中で昭和39年に京都で設立された。

2. 協定試験と肥育体系

京都大学を中心とした東海近畿地域の公設試験場により，多くの肉用牛の若齢肥育に関する協定試験が実施され，その参加規模も広がり，飼育施設，飼養管理方法，給与飼料内容，試験評価の方法など多くの成果が実用化された。これらは和牛を肉用牛として産業に定着させるとともに，わが国独自の肉牛飼養標準の設定と改定にもつながっていった。

3. 肉用牛飼養研究の手法

肉用牛の飼養研究は，その後乳用種や交雑種も肉用牛として広く肥育されることになり，品種の広がりと同時にその手法も発育試験から産肉試験へと拡大した。また肥育に伴う第1胃内性状や血液性状の分析，そして遺伝子解析へと研究手法が進化した。

4. 飼養管理様式と飼料

乳用種の肥育は，酪農家が肉牛肥育に進出する契機となり，その後F1肥育を取り込みさらに多頭数和牛肥育への進出にもなった。肥育は屋外群飼方式から舎内群飼方式に移行し，企業的大規模肥育も出現した。

和牛の舎内大規模繁殖経営も出現した。飼料については穀物の各種加工や粗飼料の併用方法による利用効率の追求や地域資源の飼料活用が進んでいる。

5. 肉質の向上

牛肉輸入の自由化など国際化に向けて，品質を追求することも牛肉生産の大きな流れとなった。育成期・肥育前期の飼料中粗濃比やビタミンのコントロールによる脂肪交雑の向上や，飼料・飼養管理による不飽和脂肪酸の増加による品質の向上が図られている。

6. 栄養性疾患

農場の大規模化，素牛の広域流通，濃厚飼料の多給，脂肪交雑の追求など肥育牛をめぐる環境変化は栄養性の疾患や感染症の重篤化，急死につながっている。他分野の専門知識を動員した，これらへの対応も今後の重要な肉牛の飼養管理技術となっている。

7. わが国肉用牛生産の強みと期待

牛肉生産・流通の国際化の中で，わが国の肉用牛生産の強みは，①大消費地内で畜産物の生産と流通をしていること，②高度な食の消費者—日本人を相手に産業活動していること，③日本独自の高い畜産技術（牛肉の美味しさ研究，高度医療技術・バイオ技術・IT活用，精密畜産など）を持つこと，が挙げられる。海外資本や輸入畜産物に対抗することも，海外に進出することも可能である。また肉牛の飼養は経済活動や地域活性化に加え，景観保持や高齢者健康保持など農水省の領域を超えた多面的な活用・貢献も期待できる。

肉用牛研究会創立50周年記念シンポジウム招待講演要旨

肉用牛における素牛生産の課題と展望

田村 千秋

北海道立畜産試験場（現道総研畜試）元場長

黒毛和種の繁殖牛頭数（子取り用雌牛頭数）は減少傾向である。このため、子牛の市場出荷頭数も減り、市場価格の高値状態が続いている。子牛の高価格は、子牛を市場に出荷する繁殖農家にとっては販売収入の増加をもたらしているが、肥育経営にとっては経営を圧迫する要因となる。繁殖農家自身も規模拡大や新規参入などの場合は障害となる。また、TPPなどの動向も、わが国の肉牛生産を含めて幅広い影響を与える要因と想定される。しかしながら今後も、子牛（素牛）の生産自体は肉牛産業に不可欠の土台となる分野であり、優良な素牛を出来るだけ低コストで安定的に生産供給するという役割には変わりはないと考えられる。

今後の肉用牛（専用種）産業の土台となる素牛生産をめぐる主な課題は、(1) 子牛の出生率と育成率の向上、(2) 繁殖・肥育に適した子牛の育成、(3) 国産飼料資源の有効活用などである。関連する課題として、(4) 遺伝的能力の高い子牛生産、(5) 子牛生産率の高い繁殖牛管理も重要である。ここでは、(1)～(3)の主な課題の部分について述べる。

第1の「子牛の出生率と育成率の向上」を図るためには、①分娩前後の母牛管理、②新生子牛の管理、③初乳の給与などの哺育管理、④衛生管理などへの適切な対応が必要である。初乳については、出生後早期に十分な量を給与する。子牛の哺育方式としては、自然哺育と人工哺育に大別されるが、人工哺育は、カーフハッチによる飼育から哺乳ロボットによる集団哺育まで多様な方式が取り入れられている。哺育期には母乳

や代用乳に加え、人工乳（スターター）の給与が必要であるが、それぞれ哺育期のマニュアルに基づいて適正に給与する。新生時と若齢の子牛に対しては下痢等の疾病対策に力を入れ、保温と換気、清浄な給水等にも注意する。自然哺育の場合には、子牛用の飼料が確実に摂取できるような工夫が必要である。

第2の「繁殖・肥育に適した子牛育成」においては、成長に必要な栄養生理の面とワクチネーションも組み込まれた「育成管理マニュアル」が各地域で整備されつつある。市場出荷子牛に対しては、従来も購買者から、骨格・内臓がしっかりして、余分な脂肪がなく、日齢に応じて発育し、発育が揃っていることなどが求められてきた。こうした要望に応え、市場へのお荷子牛はかなり改善されてきたが、まだ子牛発育のバラつきも見られ、導入後の飼育直しが行われているケースもある。「マニュアル」では、こうした点を改善し、スムーズな肥育への移行を果たすべく、良質な粗飼料の十分な食いつみ、濃厚飼料の適量給与による発育の目安などが設定されている。出荷時期も、現在よりやや早期化を目標としている。

第3の「国産飼料の有効活用」であるが、子牛の育成において、良質粗飼料の給与は欠かせない。粗飼料としては、チモシーやイタリアンライグラスの乾草などが良く利用されている。さらに、グラスサイレージでの利用や、自給粗飼料を組み込んだTMRでの給与方式なども注目されている。これらは、育成期間における国産飼料の確保という観点からも一層の研究の進展とフィールドでの利用拡大が期待される。

肉用牛研究会創立50周年記念シンポジウム招待講演要旨

黒毛和種の道府県における取組

福島 護之

兵庫県立農林水産技術総合センター 北部農業技術センター

肉用牛研究会の50年の歩みのうち、道府県における黒毛和種に関する取り組みについて以下の年表に沿って振り返る。道府県がブランド確立に向けて取り組んできた種雄牛造成を中心に紹介するとともに、近年発生する様々な事象への対応や将来の道府県での黒毛和種に対する取組の方向性を考察する。

表 肉用牛に関する50年のできごと

年代	1960年～ S35年～	1970年～ S45年～	1980年～ S55年～	1990年～ H2年～	2000年～ H12年～	2010年～ H22年～
新技術	若齢肥育 凍結精液実用化 産肉能力検定	理想肥育	胚移植	育種価評価 ビタミンA制御 現場後代検定	WCS 飼料用イネ	GWAS GEBV DDGS
ブランド確立	総称山形牛(1962) 伊賀牛(1962)	上州和牛(1975) 信州肉牛(1976) 常陸牛(1977) 仙台牛(1978)	神戸肉(1983) ひろしま牛(1984) 福島牛(1985) 葉山牛(1985) 若狭牛(1986) 京都肉(1986) 宮崎牛(1986) 鹿児島黒牛(1986) とちぎ和牛(1988) 飛騨牛(1988) 讃岐牛(1988) 江刺牛(1989) 鳥取和牛(1989) おかやま和牛肉(1989)	いわて牛(1990) みかわ牛(1990) 佐賀牛(1990) 上州牛(1991) 長崎和牛(1991) 伊予牛(1992) 熊野牛(1993) 能登牛(1995) 特選和牛静岡そだち(1995) 前沢牛(1997) 阿波牛(1997) 秋田錦牛(1998) 土佐和牛(1998)	北海道和牛(2000) にいがた和牛(2003) 大和牛(2003) とやま和牛(2004) 松阪牛(2004) おきなわ和牛(2005) The大分豊後牛(2007)	
おいしさ表示					信州プレミアム牛肉(2009)	オレイン55(2011) 豊味の証(2011) 能登牛プレミアム(2011)
種雄牛造成	茂福(1948) 益広(1949) 氣高(1959) 茂金波(1957) 第6吉花(1959) 田福土井(1951)	第7糸桜(1970) 安美土井(1971) 菊照土井(1973) 忠福(1976) 第2安鶴土井(1979)	安福(岐阜)(1980) 紋次郎(1981) 北国7の8(1984) 谷福土井(1985) 安福165の9(1985) 照長土井(1986) 安平(1989)	平茂勝(1990) 第1花園(1993)		
登録雌牛造成		糸光(1974) 第20平茂(1974) 安美金(1975) 寿高(1975) 忠福(1976)	糸秀(1980) 紋次郎(1981) 神高福(1981) 北国7の8(1984) 隆桜(1984) 安平(1989)	平茂勝(1990) 福桜(1991) 金幸(1993) 福栄(1993) 福之国(1997) 勝忠平(1998) 百合茂(1999)	安福久(2001) 忠富士(2002)	
遺伝病				B3、F13(1996)、 CHS(1998)、 CL16、MCSU(1999)	MOD(2006)	IARS(2013)
口蹄疫					宮崎・北海道(2000)	宮崎(2010)
BSE					日本で発生(2001) 準清浄国(2009)	清浄国(2013)
輸出				鹿児島等(1990)	口蹄疫により一時中止(2000-2005)	口蹄疫により一時中止(2010-12)
外的要因				牛肉の輸入自由化(1991)		
食中毒				O-157(1995)		ユッケ禁止(2011)
原発放射能						ワラの汚染(2011)

ブランド名：公益財団法人 日本食肉消費総合センターHP 銘柄牛検索システム
種雄牛：(公社)全国和牛登録協会調べ、ゴシック体は道府県所有種雄牛

肉用牛研究会一般発表・特別講演・シンポジウム題目

第1回（1964年度）～第52回（2014年度）

第1回 1964年10月26日 於 全国和牛登録協会会議室

[一般発表]

1. 肥育牛の管理方式について
○立川牧夫（滋賀県種畜場）
2. 雌牛の若令肥育について
○上田信一（岐阜県種畜場）
3. 構造改善と和牛肥育
○松本一也（近畿農政局）

4. 和牛肥育の多頭化について
○谷口清水（愛知県肉畜試験場）
5. 和牛肥育の収益性について
○小野茂樹（広島大学水畜産学部）

[シンポジウム]

「和牛の肥育について」

第2回 1965年1月28日 於 福岡市農協会館会議室

[一般発表]

1. 牛枝肉の冷却目減について
○谷口清水（愛知県肉畜試験場）
2. 雌牛の若令肥育試験（とくに開放式迫込法について）
○井上修三・今村 茂・鳥飼善夫・立川牧夫（滋賀県種畜場）
3. 和牛雌牛の若令肥育に関する研究 濃厚飼料給与量について（中間報告）
○片寄 功・林 正夫・嘉寿頼栄・梶並嘉芳（岡山県和牛試験場）
4. 省力管理による若令去勢牛の多頭肥育に関する研究（中間報告）
○梶並嘉芳・林 正夫・嘉寿頼栄（岡山県和牛試験場）
5. 南方型イネ科単一草地（バヒアグラス）放牧が若令肥育牛の増体および養分摂取量に及ぼす影響（中間報告）
○黒肥地一郎（九州農業試験場畜産部）
6. 若令去勢牛の粗飼料肥育と輪作体系
○中村健士・伊藤嘉昭（山口県種畜場）
7. 牛の肥育に対するトランクライザーの効果
○和田 宏（岡山大学農学部）・榎野俊文・竹中寛睦（広島県油木種畜場）
8. 粗飼料無給与による和牛の短期肥育

- 糸野文雄・西松一郎・西川哲三郎（日配研究場）
9. 動物脂肪の添加がヒツジの消化率に及ぼす影響
○上坂章次・川島良治・林 直文（京都大学農学部）
10. 夏季における高温多湿が和牛肥育に及ぼす影響
○上坂章治・川島良治・杉本忠昭（京都大学農学部）
11. 和牛産肉能力検定（間接法）結果
高尾 登・林 正夫・梶並嘉芳・嘉寿頼栄（岡山県和牛試験場）
12. 褐毛和牛の産肉能力後代検定法（通称間接検定法）案
○褐毛和牛産肉能力検定研究会
13. 褐毛和種における能力検定（直接法）成績について（中間報告）
○拝高欣弥・木場俊太郎・重森正美・林 明任（熊本県畜産試験場）
14. 和牛産肉能力直接検定法の確立に関する試験（中間報告）
○上田信一（岐阜県種畜場）
15. 和牛産肉能力直接検定法確立に関する予備試験
○農林省鳥取種畜場
16. 和牛における産肉能力検定方法に関する研究 直接検定方法について（1）
○農林省中国農業試験場畜産部

第3回 1965年9月29日 於 東北大学川渡農場

[一般発表]

1. ヘキセテス及びフトラックスを投与した若令肥育牛の内分沁器官の観察
○石橋武彦・福島豊一（兵庫農大）
2. 合成発情動物質の埋没が反すう動物のN代謝に及ぼす影響
○福島豊一・辻 莊一・富田隆三（兵庫農大）
3. 熱帯環境における和牛の肥育試験
○下田与四雄（兵庫農大）
4. 肥育に対する飼料煮沸処理の影響について
○上坂章次・川島良治・小島洋一（京大農）
5. 和牛去勢牛若令肥育に関する研究 とくに良質粗飼料少給の場合について（中間報告）
○上田信一（岐阜県種畜場）
6. 和牛雌牛の若令肥育に関する研究（第3報） 濃厚飼料の給与率の検討
○上坂章次・川島良治・並河 澄（京大農）・寺尾正二・

- 左右田保・玉井宗誠（大分県久住種畜場）
7. 春夏季における粗飼料の水分含有量と和牛肥育について
○杉本忠昭・今村 茂・鳥飼善夫・居山猪一（滋賀県種畜場）・山中幸次（智頭農林高校）
8. 省力管理による若令去勢牛の多頭肥育に関する試験 人工草地における放牧と刈取給与の比較について
○梶並嘉芳・林 正次・嘉寿頼栄（岡山県和牛試験場）
9. 和牛産肉能力検定法確立に関する予備試験成績
○山南好一（兵庫県種畜場）
10. 肉用子牛の育成について
○高橋久男・早川博文（東北農試）
11. ホルスタインおすの肉用育成（精肉向）における代用乳利用による哺育試験
○谷口清水（愛知県肉畜試験場）
12. 乳用去勢牛育成肥育試験
○中村健士・伊藤嘉昭・三石忠利（山口県種畜場）

13. 若令去勢牛の全放牧による増体効果
○林 兼六 (東北大農)

第4回 1966年10月18日 於 岡山大学学生会館

[一般発表]

1. 去勢牛・若齢肥育の管理方式に関する研究 ― とくに戸外飼育方式の検討 (中間成績)
○中島嘉市・谷口清水・西沢 滋 (愛知肉畜試)
2. 肥育牛における尿道結石症予防実験例について
○上坂章次・並河 澄 (京大農)
3. 粗飼料無給与による和牛の短期肥育 (第2次)
○西松一郎・糸野文雄・西川哲三郎 (日配研究場)
4. 飼料の熱処理が第1胃内揮発性脂肪酸産生に及ぼす影響とくに濃厚飼料:粗飼料比の違いによる影響の差異について
○上坂章次・川島良治・小島洋一 (京大農)
5. 種雄牛裕豊号および柿乃木号の産肉能力間接検定成績 (検定用配合飼料改正第2, 4案によるもの)
○中務俊雄・山根道資・清水 衛 (農林省鳥取種畜牧場)
6. 肉用牛一代雑種 (ヘアフォード種×褐毛和種) の性能調査 (第一報)
○黒肥地一郎・美濃貞治郎・岩城 寿・滝本勇治 (九州農試畜産部)
7. 無角ヘレフォード種を交雑した肉用牛の肥育に関する研究 第3報 若齢肥育における雑種間の増体ならびに産肉性の比較
○細野信夫・松村 晒・太田三郎・森 関夫・清水良彦・莊司 勇・大沢貞次郎 (北海道新得畜試)

第5回 1967年10月22日 於 鳥根県大田市市民会館

[一般発表]

1. 濃厚飼料自動給餌方式による乳用雄子牛の肥育に関する研究
○福島豊一 (兵庫農大)
2. 濃厚飼料不断給与による乳牛雄子牛の肥育
○三田雅彦・脇田勝人 (全購連農業技術センター)
3. 乳用雄子牛の若令肥育における高脂肪含有代用乳の効果
○糸野文雄・西松一郎・西川哲三郎 (日配研究場)
4. 去勢牛の屋外飼育に関する研究 とくに早期仕上げ方法について (中間報告)
○上坂章次・並河 澄 (京大農)
5. 新合成エストロゲン様物質「タストロン」の肉牛に対する応用例について
○谷口清水 (愛知県肉畜試験場)
6. 牛の肥育に対するHESCの効果
○和田 宏・榎野俊文・長妻常人・湯原正高 (岡大農・広島県油木種畜場)
7. 種雄牛清光号および深貞政号の産肉能力間接検定成績
○中野秀治・山根道資・清水 衛 (鳥取種畜牧場)
8. 放牧地における黒毛和種およびアパデーンアングス種の採食について

[特別講演]

「カナダにおける菜種油粕の養鶏飼料としての利用に関する研究」

○森脇甲介 (滋賀県立短期大学農業部)

8. 肉資源開発に関する研究 第2報 16週肥育 (乳牛牡とく) の肥育性と測定部位の関連性について
○相馬竜男・有森康熙・白鳥 俊・照井章夫・石垣昌昭・中嶋金作 (山形大農)
9. 肉資源開発に関する研究 第3報 16週肥育 (乳牛牡とく) 過程における飼料効率からみた飼料組成について
○中嶋金作・有森康熙・佐藤島夫・石垣昌昭・照井幸夫・相馬竜男 (山形大農)
10. 肉資源開発に関する研究 第4報 130kg (乳牛牡とく) までの飼料組成と肥育効果について
○中嶋金作・有森康熙・佐藤島夫・照井章夫・石垣昌昭・相馬竜男 (山形大農)
11. 肉資源開発に関する研究 第5報 乳牛牡の若齢肥育について
○有森康熙・佐藤島夫・照井章夫・石垣昌昭・相馬竜男・中嶋金作 (山形大農)
12. ホワイトヴィールの生産および販売について
○田中啓介・大槻 仁・平田扶佐夫・池田長一郎 (京都府農業指導所種畜部)

[特別講演]

「アメリカにおける肉牛の改良」

ブラッドフォード・ナップ (元米国農務省農業試験場)

- 伊藤 巖・早川康夫・佐藤康夫・高畑 滋・宮下昭光 (北海道農試草地)
9. 肉用牛一代雑種 (AR) の若齢肥育
○原山 佑・重森正美・林 明任 (熊本県畜試)
10. 無角ヘレフォード種の交雑による肉用牛の肥育に関する研究 ― 粗飼料多給による若令肥育 ―
○森田 修・太田三郎 (北海道新得畜試)
11. 和牛枝肉で観察された変性筋肉と出血斑について
○藤原健吾 (京都市屠場)・小松明德 (京府大農)

[シンポジウム]

「和牛子牛生産の多頭飼育経営」

1. 福島県伊達郡桑折町半沢グループの和牛経営
上坂章次 (京大農)
2. 大分県直入郡久住町倉橋重和氏の和牛経営
寺尾正二 (大分県久住種畜場)
3. 大山山麓における多頭飼育による和牛子牛生産経営調査
川上剛延 (鳥取県専技)
4. 広島県山県郡芸北町牧野組合の経営
齊藤一三・増田邦夫 (芸北町牧野組合)

第6回 1968年8月29日 於 北海道新得畜産試験場

[一般発表]

1. 牛枝肉の分割結果に関する調査（一部速報）とくに、去勢和牛の若令肥育および乳用牛早期若令肥育（ホルスタイン種・去勢）の枝肉について
中島嘉市・〇谷口清水・西沢 滋（愛知県肉畜試験場）
2. 交雑肉用牛の育成肥育試験（中間報告）
〇太田三郎・〇森 関夫・清水良彦（北海道立新得畜産試験場・北海道開発局）
3. 無角ヘレフォード種と交雑種の短期若令肥育に関する試験
〇細野信夫（北海道立新得畜産試験場）
4. 去勢牛の若令肥育における蛋白質の摂取量と肉質について
〇小山錦也（青森県畜試）・本沢昌一・篠原旭男（農林省畜試）
5. 和牛去勢牛の若令肥育に関する研究 とくに配合飼料の種類単純化について（中間報告）
上坂章次・〇川島良治・並河 澄（京大農）

第7回 1969年10月31日 於 鹿児島大学農学部

[一般発表]

1. 和牛繁殖経営における小牧場設置の意義について
〇上坂章次・宮崎 昭（京大農）
2. 中部山岳地帯における放牧を中心とした肉用牛の集団飼育技術の確立 第3報 とくに放牧場における仔牛の別飼に関する試験
〇上田信一・宇佐見登・大江哲雄・中丸輝彦（岐阜県種畜場）
3. 牛の尿石症に対するアルギット投与の効果（予報）
〇和田 宏・湯原正高（岡大農）
4. 去勢牛の若令肥育に関する研究 ― テストステロンおよびDES併用によるホルモン肥育 ―
上坂章次・〇川島良治・並河 澄・小島洋一（京大農）・和田 宏・湯原正高（岡大農）
5. 去勢牛の若令肥育に関する研究 ― とくに配合飼料単純化について ―
上坂章次・〇川島良治・並河 澄（京大農）

第8回 1970年8月29日 於 岩手大農学部

[一般発表]

1. 和牛産肉能力検定法（間接法）の改正について
上坂章次・並河 澄（京大農）
2. 和牛産肉能力直接検定における形質間の相関
熊崎一雄・佐々木義之（宮大農）
3. 肉牛雑種の産肉能力検定試験 第1報 ヘレフォード種×ホルスタイン種の第一代雑種
篠原旭男・臼井 実・本沢昌一（畜試飼養技術部）
4. 岩手県畜産試験場外山試験地における預託放牧牛の実態について
平賀幸夫・小野寺勉・川村宏三・戸田忠祐・千田 忠・洩向正四郎（岩手県畜試）
5. 肉牛の周年舎外飼育について
宮下昭光（北海道農試）
6. 去勢牛の若令肥育に関する研究 ― 屋外飼育における冬季の飼育場内泥沼化に対する対策試験 ―
中島興一・杉田義佐・泰谷 豊・山南好一（兵庫県畜試但馬分場）

6. 日本短角種の子牛生産について ― 岩手県下閉伊郡川井村の実態調査から ―
萬田正治（東北大農・家畜育種学研究室・肉牛研究会）
7. 放牧を加味した若令肥育の類型とその経営的考察
林 兼六（東北大農）
8. 肉用牛（和牛）の日本飼養標準の設定について（予報）
〇森本 宏・橋爪徳三・本沢昌一・堀井 聡・亀岡喧一・篠原旭男・小山錦也・針生程吉・滝川明宏・伊藤稔・田辺 忍（農林省畜試）・吉田正三郎・田中彰治・上田敬介・寺田隆慶・小沢 忍（農林省中国農試）・黒肥地一郎・美濃貞治郎・滝本勇治・岩成 寿（農林省九州農試）

[特別講演]

「第2回世界家畜生産会議に出席して」
上坂章次（京大農）

[特別講演]

「鹿児島県の肉用牛」
奥 俊彦（全国和牛登録協会鹿児島県支部）

[シンポジウム]

「放牧を加味した肉用牛の肥育」

1. 放牧を加味した肉用牛の若令肥育
黒肥地一郎（九州農試畜産部）
2. 放牧を主体とした若令肥育
石塚卓磨（熊本種畜牧場阿蘇支場）
3. 人工草地放牧を加味した日本短角種の若令肥育
善林明治（青森県畜試）
4. 草地放牧を主にした肉用牛（黒毛和種）の若令肥育について
秋元満雄（宮崎種畜牧場鹿児島支部）

7. 肥育牛の主産地形成と多頭経営の確立
三代伍朗（徳島県肉畜試）
8. 牛枝肉にみられる出血斑について
森山秀雄（兵庫県畜連）

[シンポジウム]

「日本短角種を語る」

1. 岩手県岩見町安家地区における日本短角種繁殖牛の飼養実態
川村宏三・小野寺勉・洩向正四郎・熊谷道蔵・藤村重次郎・守田良二（岩手県畜試）
2. 日本短角種の子牛生産の現状と問題点 ― 岩手県下閉伊郡川井村の場合 ―
上坂章次・宮崎 昭（京大農）
3. 自然放牧地における草地生産力の実態
戸田忠祐（岩手県畜試）
4. 市場における子牛の発育と変異からみた日本短角種の問題点と今後の方向

田中彰治（東北農試畜産部）

5. 日本短角種産肉能力直接検定法試験成績
柴田義春（岩手県種山牧野事務所）

6. 岩手県の日本短角種の若令肥育試験成績
上坂章次・川島良治・並河 澄（京大農）

第9回 1971年10月9日 於 高知県農協会館 6階ホール

[一般発表]

1. 種雄牛奥谷号産肉能力検定成績（間接法）
中島興一・杉田義佐（兵庫県畜試但馬分場）
2. 肉用牛産肉能力直接検定成績に及ぼす季節の影響
中島宣好・田口耕太郎・井 迪（熊本県畜試）
3. 大規模繁殖経営における冬期管理施設について
西野武蔵（農林省中国農試畜産部）
4. 繁殖を主体とする肉用牛集団生産経営上の問題点
吉根浩太郎（福島県畜産試験場）
5. ホルスタイン種雄子牛の肥育について
和田 宏（岡大農）
6. 枝肉の脂肪交雑に関する調査
和田 宏・湯原正高（岡大農）
7. 良質粗飼料無給与による若令肥育ならびにこの場合におけるビタミン ADE 添加の効果

- 加鹿健三（宮崎県総合農試肉畜支場）
8. 尿素入りペレット飼料の肥育飼料としての価値について（中間報告）
山内・三野好一・井上 明（京都府農業指導所丹後畜産試験分場）
9. 完全固型飼料による若令肥育について（中間報告）
谷口喜代次（和歌山県畜試）
10. 野外飼育による去勢牛の理想肥育の可能性について
並河 澄（京大農）

[特別講演]

1. 土佐褐毛牛の進歩の歴史
中嶋 泉（高知県畜試）
2. 牛の尿結石対策
川島良治（京大農）

第10回 1972年8月29日 於 長崎県農協会館大会議室

[一般発表]

1. 肉用牛の市場出荷時体重の育種の利用について
○小畑太郎・福原利一・木原靖博（中国農試畜産部）・中島興一（兵庫県畜試但馬分場）
2. 黒毛和種の系統間交配による子牛の生時体重、離乳前増体率および離乳時体重の比較
○熊崎一雄・佐々木義之（宮崎大農）
3. 和牛育成雌牛の放牧時の行動について
熊崎一雄・浜川秀正・片山英美・○佐々木義之（宮崎大農）
4. 草地と耕地の組合せによる肉用牛屋外多頭飼養技術組立試験について
宮崎良男・野中直喜・○菊地 惇・月川雅夫（長崎県総合農試）・藤川高範・末次哲夫（五島農試）
5. 超集約肉用牛経営について
○並河 澄・上坂章次（京大農）
6. 超集約肉用牛集団飼養実用化技術組立試験
古株友弥（京都府農業指導所丹後畜産試験分場）
7. 淡路における和牛の集約経営事例
高橋 毅（兵庫県津名部畜連）
8. 和牛の青草無給与と給飼型若令肥育 ― とくに粗飼料採食料と飼料要求率について ―
○井上 良・南条 巖（神大農）
9. 牛の肥育における稲わらの給与量に関する研究
○和田 宏（岡山農大）・住吉春男・三代伍朗・森口藤雄（徳島県肉畜試）
10. 若令牛の代償性成長に関する研究 第2報 放牧時における

育成肥育牛の養分所要限界と仕上肥育効果

○滝本勇治・黒肥地一郎・美濃貞治郎・中西雄二・岩成寿（九州農試畜産部）

11. 雑種牛の産肉能力検定試験 第2報 ヘレフォード種×黒毛和種，シャロレー種×黒毛和種およびアバディーンアングス種×黒毛和種の増体成績と飼料効率
○岡田光男・篠原旭男・河上尚実（草地試）・本沢昌一（東北農試）
12. 雑種牛の産肉能力検定試験 第3報 ヘレフォード×黒毛和種，シャロレー種×黒毛和種およびアバディーンアングス種×黒毛和種の解体成績と肉質
○篠原旭男・岡田光男・河上尚実（草地試）・本沢昌一（東北農試）
13. 雑種牛の産肉能力検定試験 第4報 ヘレフォード種×黒毛和種，シャロレー種×黒毛和種およびアバディーンアングス種×黒毛和種の枝肉構成
○河上尚実・岡田光男・篠原旭男（草地試）・本沢昌一（東北農試）
14. 兵庫県産牛肉畜共販出荷成績について
森山秀雄（兵庫県畜連）

[特別講演]

1. 長崎県の畜産とくに肉用牛事情について
鈴木惣八（長崎県畜産課）
2. 和牛登録制度の改革
石原盛衛（全国和牛登録協会専務理事）

第11回 1973年8月11～12日 於 沖縄県畜産会館会議室

[一般発表]

1. シャロレー系F1の山地傾斜草地における放牧育成と肥育効果 その1・増体成績
○両角清一・安藤文桜・円通茂喜（草地試）
2. シャロレー系F1の山地傾斜草地における放牧育成と肥育

効果 その2・解体成績

○篠原旭男・岡田光男・河上尚実・小堤恭平（草地試）

3. 放牧放牧を加味した肉用牛肥育に関する研究 ― 若令肥育における人工草地の集約的利用効果 ―
滝本勇治・黒肥地一郎・美濃貞次郎・○中西雄二・古沢

- 睦男（九州農試畜産部）
- 石垣島牧野におけるダニ駆除の効果について
○那根 元・山城英文（沖縄県中央家畜保健衛生所八重山支所）
 - 沖縄産バガスの飼料化に関する検討
脇田勝人（全農・飼料畜産中央研究所）
 - バガスの飼料化試験 — 乳用雄子牛へのバガス給与試験 —
○木下登之・新本富一・知念政仁・宣野座金次郎（沖縄県畜産試験場）
 - 大麦と大豆粕との二種配合による和牛の若令肥育
川島良治（京大農）
 - オールインワン飼料による乳用おす子牛肥育試験
○天野 武・溝淵一彦・田村 勇（香川畜試）
 - 肥育レイシヨンの繊維率について — 肥育牛に対する稲ワラの適正給与量 —
○和田 宏（岡大農学部）・島田 豊・三代伍朗・森口 藤雄（徳島県肉畜試験場）
 - 乳用種去勢雄牛の育成法とと殺月令による肉量、肉質の変化（予備試験）
○岡田光男・篠原旭晃・河上尚実・小堤恭平（草地試）
 - 若令肥育牛（黒毛和種）の枝肉構成と枝肉における筋肉・

脂肪・骨の分布

- 河上尚実・岡田光男・篠原旭男・小堤恭平（草地試）
- 若令肥育牛枝肉の赤肉量推定法
○小堤恭平・岡田光男・篠原旭男・河上尚実（草地試）
 - 肉用牛経営の地域特性について
林 兼六（東北大農）

[特別講演]

「沖縄の肉用牛について」

当山真秀（沖縄県畜産会副会長・常勤畜産コンサルタント）

[シンポジウム]

「和牛経営の実際について」

- 和牛の繁殖経営について
原田徳一（宮崎県）
- 和牛の肥育経営について
関 猪一（京都府）
- 和牛雌の理想肥育経営について
中井哲雄（兵庫県）
- 和牛の繁殖・肥育の混合経営について
屋宣宣貞（沖縄県）

第12回 1974年8月29・30日 於 農林省草地試験場

[一般発表]

- 肉牛の早期繁殖と連産性に関する試験
○鈴木 修・佐藤匡美・酒井義正（農林省草地試家畜部）
- 大規模造林地における肉用牛の繁殖生産
○新渡戸友次・川村宏三・斉藤精三郎・巾佳子剛資・谷藤隆志・淵向正四郎（岩手畜試外山分場）
- 鹿児島県下の放牧肉用雌牛における繁殖成績と栄養状態の季節変動に関する調査
小川清彦・○中西書彦・東条英昭・小山田巽・柳田宏一（鹿大農）
- 冬期ルースバーン牛舎内における繁殖雌牛の行動
○道後泰治・島崎昌三・新田 実・山内克彦・小槍山憲作・小池一正・吉根浩太郎（福島県畜試沼尻支場）
- 和牛繁殖牛多頭飼育における繁殖の現状 岐阜県種畜場における場合
中丸輝彦・滝原光弥・○上谷与三・鷺見利隆・肥垣津久夫・佐野春雄・三島静男（岐阜県種畜場）
- 和牛繁殖牛の集団管理に関する試験 とくに群飼における飼料給与量の検討（予備試験）
○中丸輝彦・木谷 隆*・滝原光弥・吉井邦雄**・鷺見利隆・田中敬造・三島静男（岐阜県種畜場・*現飛騨家保衛・**現飛騨県事務所）
- 親子分離放牧試験
三浦雅彦・○小倉与四天・原田武典・長妻常人・竹中寛睦（広島県畜試油木支場）
- 放牧和牛の子牛生産性について
○福原利一・小畑太郎・塩谷康生（農林省中国農試畜産部）
- 日本短角種本登録牛の体型
○水間 豊・山岸敏宏（東北大農）
- 山形県最上町で生産、販売された和牛子牛の能力指数及びその他の形質についての統計学的調査

- 佐藤二郎（新庄農改善）・有森康熙・高橋敏能（山形大農）・田中寿己・笠原 磨（最上町営農指導対策室）
- 和牛生産地帯に発生した牛の異常産について
○川上剛延（鳥取県専枝）・西岡昌光（鳥取県畜産課）
 - 肉用牛繁殖経営の飼料構造と収益性
小栗克之（農林省草地試）
 - 内分泌学的手法による肉用牛生産経営の改善
○和田 宏・奥島史朗（岡山大農）・榎野俊文（広島県芸北畜産事業団）・檜垣克己（広島県畜産課）
 - 育成期における粗飼料摂取量の差と消化器の形態および消化率
○河上尚実・岡田光男・小堤恭平・篠原旭男（農林省草地試）
 - 産業廃棄物利用粗飼料による牛の飼育
○横江博通・石田泰三・鳥羽正夫（三興K.K.・畜産センター）・和田 宏（岡山大農）
 - 圧べん大麦とフスマの二種配合による去勢牛の若齢肥育について
岐阜県種畜場・山梨県酪農試験場・福井県畜産試験場・兵庫県畜産試験場・○和歌山県畜産試験場
 - 粗飼料としてもみがらを用いた場合の若齢肥育試験
永谷利夫（福井畜試）
 - 肥育促進剤「Ralgro」の肥育効果
宇佐見登・宍戸正徳・佐藤・平沢六平（福島県畜試）
 - 牛肉の組織学的研究、とくに横隔膜組織とロース芯脂肪交雑との関係について
小沢 忍・○塩谷康生・山崎敏雄・西野武蔵*・土屋平四郎・中島興一**（中国農試畜産部・*石川県農短大・**兵庫県畜試但馬分場）
 - 肉用牛雑種の肥育試験
増満洲市郎・○酒見允治・藤島直樹（福岡県種畜場）
 - 牛枝肉共励会の成績より見たる和牛産地の考察

平久井茂（栃木県経済連）

22. 肉用牛の飼料給与基準設定に関する研究　Ⅰ．濃厚飼料と粗飼料の給与割合が養分摂取量および養分要求量に及ぼす影響
○中国農試・九州農試・農林省畜・長野畜試・愛知農業総試畜研究所・岡山和牛試・広島畜試油木支場・佐賀畜試・熊本畜試・宮崎総合農試肉畜支場・鹿児島畜試
23. 若齢肥育牛の飼料給与基準設定に関する研究　Ⅱ．TDN給与水準と粗飼料からのTDN給与割合および肥育パターンが若齢肥育牛の増体量および飼料効率におよぼす影響
○九州農試・長農畜試・愛知総合農試畜研究所・岡山和牛試・広島畜試油木支場・佐賀畜試・熊本畜試・宮崎総合農試肉畜支場・鹿児島畜試・中国農試・農林省畜試
24. 若齢肥育牛の飼料給与基準設定に関する研究　Ⅲ．稲わらの給与限界および稲わらの給与が養分摂取量におよぼす影

第13回　1975年8月27～28日　　於　北海道えりも町 [一般発表]

1. ネパールの農業と肉畜
○和田　宏（岡大農）
2. 北海道における肉牛飼養営農方式例の試案と適用
森田　修（元北海道畜産会）・○米円山昭和（道立滝川畜試）・近藤知彦（道立道南農試）・太田三郎（帯広畜産大学）
3. 兵庫県産子牛の発育と価格に関する諸要因
○井上　良・河合基昭（神大農）
4. 二種配合の濃厚飼料による肥育の可能性について　Ⅲ．圧べん大麦とふすまとの濃厚飼料を用いた和牛の若齢肥育
○中根逸夫（愛知県総試畜産研究所）
5. 圧べんとうもろこしの肥育飼料としての価値の検討
田淵春三（京教大）
6. 肥育用固型飼料の開発について　Ⅰ．製造条件の検討と乳用種去勢牛による肥育試験
○木村信熙・安部　彰（日清粉中研）・川島良治（京大農）
7. 肥育用固型完全飼料の開発について　Ⅱ．和牛去勢牛による肥育試験
○川島良治・善林明治・矢野秀雄・村井　充（京大農）
8. 和牛の若齢肥育牛におけるルーメンパラケラトーススおよび第4胃病変の発生と、飼料ならびに増体成績との関係
○矢野秀雄（京大農）
9. 粗飼料としてもみがらをを用いた和牛の若齢肥育
川島良治・○善林明治・矢野秀雄・村井　充（京大農）
10. アンモニア処理もみ穀の飼料価値について
○三谷克之輔・谷本一志・吉本　伝・大谷　勲（広島大学水畜産学部）

第14回　1976年8月23日　　於　高山市農業協同組合 [一般発表]

1. 福島県安達郡における黒毛和種基礎牛の体型資質の遺伝的調査
宇佐見登（福島畜試沼尻支場）
2. 肉用繁殖雌牛の育成時における栄養水準と生産性に関する研究　Ⅰ．ほぼ生時から16ヶ月齢までの栄養水準の差異が発育および飼料効率に及ぼす影響
黒肥地一郎・○中西雄二・滝本勇治・美濃貞治郎（九州

響

- 長野畜試・愛知農総試畜研究所・岡山和試・○広島畜試油木支場・佐賀畜試・熊本畜試
25. 若齢肥育牛の飼料給与基準設定に関する研究　Ⅳ．若齢肥育牛の養分要求量と給与基準例
○農林省畜試・中国農試・九州農試・長農畜試・愛知農総試畜研究所・岡山和試・広島畜試油木支場・佐賀畜試・熊本畜試・宮崎総合農試肉畜支場・鹿児島畜試

[シンポジウム]

「肉質について」

1. 肉牛の肥育過程における肉質の変化
土屋平四郎（中国農試畜産部）
2. 流通段階における肉質評価の現状と問題点
林　正夫（日食協）

11. 黒毛和種（B）とその交雑種（AB, HBおよびCB）における部分肉構成の比較
○篠原旭男・岡田光男・河上尚実・小提恭平（草地試）・本沢昌一（東北農試畜産部）
12. ホルスタイン種去勢牛の育成肥育過程における枝肉構成の変化と黒毛和種との比較
○岡田光男・河上尚実・小提恭平・篠原旭男（草地試）
13. 肥育終了時体重の差異が屠体におよぼす影響について
清水良彦・○新名正勝・森　関夫（新得富試）・三浦弘之（帯広畜大）・米田祐紀（滝川畜試）
14. 牛枝肉の外観および肉質と価格との関連
○平久井茂（栃木県経済連）

[特別講演]

「北海道における肉用牛の飼養状況について」
志摩忠男（北海道畜産課長）

[シンポジウム]

「肉用牛経営の実際について」

1. 集約的子牛生産経営について
追田哲司（広島県）
2. 放牧を主体とした和牛の子牛生産について
武田正吾（北海道）
3. 良質肉用牛飼育グループ
森山秀雄（兵庫県）
4. 乳用雄子牛肥育経営について
片岡文洋（北海道）

- 農試畜産部）
3. 繁殖雌牛の集周飼養方式の検討——各期における群飼養が、授乳牛に及ぼす影響について
○福原利一・宮重俊一・塩谷康生・小畑太郎・加藤国雄・小原輝久（中国農試畜産部）
4. 黒毛和種繁殖牛の集団管理に関する試験——とくに群飼における給与法と繁殖への影響——
○北村　篤・森井良三・谷沢克己・肥垣津久夫・都竹長

- 右衛門・中丸輝彦・西垣純三（岐阜県種畜場）
- 繁殖牛（肉用牛）の分娩前後の養分摂取量と体重の変化
○宮重俊一（中国農試）・太田垣進（兵庫畜試）・黒田昭昌（岡山和試）・大滝保夫（島根畜試）・渡辺昭三（畜試）
 - 分娩前後の養分摂取量が肉用雌牛の繁殖性に及ぼす影響
○黒田昭昌・嘉寿頼栄（岡山和試）・太田垣進（兵庫畜試）・大滝保夫（島根畜試）・渡辺昭三（畜試）
 - 子牛の生産性におよぼす母牛の大きさ、栄養水準の影響
○太田垣進・村田敏夫（兵庫畜試）・大滝保夫（島根畜試）・黒田昭昌（岡山和試）・渡辺昭三（畜試）
 - 飼養試験からみた妊娠および泌乳期の養分要求量（肉用牛）
○寺田隆慶・渡辺昭三*（中国農試）・太田垣進（兵庫畜試）・黒田昭昌（岡山和試）・大滝保夫（島根畜試）（*：現畜試）
 - 粗飼料の質とその給与期間が肉用繁殖雌牛に及ぼす影響
○小倉与四夫・佐原重行・黒川義光・馬屋原康博・竹中寛睦（広島畜試油木支場）
 - 日本短角種若齢肥育牛（去勢牛）に対する新日本飼養標準（1975年版）の適合性
小山錦也（青森畜試）
 - 乳用雄子牛の肥育における飼料給与と体系に関する研究
○和田 宏（岡大農）・森口藤雄・西崎忠義・浅野憲次（徳島肉畜試）
 - 未乾燥貯蔵大麦（ソフトグレイン）の給与が乳用雄子牛の肥育に及ぼす影響
○滝川幸人・石田隆之・小田島満哉・堀 周作（全農飼料畜産中央研究所）

第15回 1977年10月21日 於 大田市市民会館
[一般発表]

- 肉用哺乳子牛の放牧地における採食行動
○寺田隆慶・渡辺昭三*・宮重俊一・八幡林芳（中国農試・*現畜試）
- 和牛の哺乳回数制限が子牛の発育に及ぼす影響について
○小倉与四夫・向井湊治・馬屋原博・竹中寛睦（広島畜試油木支場）
- 肉用子牛の発育改善に関する試験（予報）
○恒松秀治・石井 孝・大滝保夫*・金津重利・八幡策郎（島根畜試・*島根県畜産課）
- 肉用牛の妊娠末期と授乳期における養分（TDN）の蓄積効率について
○宮重俊一・寺田隆慶・八幡林芳（中国農試）・渡辺昭三（畜試）・太田垣進・村田敏夫（兵庫畜試）・黒田昭昌・嘉寿頼栄（岡山和試）・大滝保夫・石井 孝（島根畜試）
- 北海道の肉用牛市場における取引実態と価格形成
○米内山昭和・越沢六郎*・黒沢不二男・篠原紀世史（道立滝川畜試・*道肉牛基金協会）
- 乳用種去勢牛および雌牛の産肉性の比較について
○三谷克之輔・谷本一志・山城英和（広大水畜）
- 黒毛和種去勢牛の枝肉の発育について
山崎敏雄（中国農試）
- 肥育パターンの差異が飼料効率および肉質に及ぼす影響1
○中丸輝彦・森井良三・西垣純三・柵瀬勝美（岐阜種畜）・谷本和雄・山内清一・小木国弘・久保一郎（福井

- 去勢和牛の若齢肥育に関する研究 ビール粕利用による肥育について
○近藤郁夫・中根逸夫・板倉福多郎・久野幸三（愛知県農総試畜産研究所）
- 圧べんトウモロコシの圧べん程度の違いが肥育能力に及ぼす影響
○川島良治・鄭 槿基・斉田二郎（京大農）
- ヌカ類を多く含む濃厚飼料とモミガラを粗飼料として用いた場合の若齢肥育
○谷本和雄・小木国弘・山内清一・橋爪利雄・松田隆一・久保一郎（福井畜試）
- バガス混入完全飼料による乳用種去勢牛肥育の可能性
○中丸輝彦・古井邦雄*・田中敬造（岐阜県種畜場・*飛騨県事務所）・脇田勝人・別府 剛（全農）
- 乳用種去勢牛の若齢肥育に関する研究 ― 固型完全飼料の検討（その2）―
○田淵春三・宅間八鶴・片岡 聡・平尾孝一（京大農）
- 固型完全飼料による肥育における稲わらの断続給与の影響
○木村信熙・菊地甚夫（日清製粉中央研究所）
- 代償性成長によるホルスタイン種去勢牛の産肉に関する研究 第1報 増体並びに飼料効率
○河上尚実・岡田光男・小堤恭平（草地試家畜部）
- 代償性成長によるホルスタイン種去勢牛の産肉に関する研究 第2報 枝肉重量および枝肉構成
○岡田光男・河上尚実・小堤恭平（草地試家畜部）
- 代償性成長によるホルスタイン種去勢牛の産肉に関する研究 第3報 筋肉成分
○小堤恭平・岡田光男・河上尚実（草地試家畜部）

- 畜試）・中根逸夫・近藤郁夫・板倉福多郎・久野幸三（愛知農総試）・宮沢寿広・谷口喜代次・水上 清（和歌山畜試）・川島良治・善林明治・北川政幸・内田 武（京大農）
- 育成期および飼い直し期における各種脂肪組織重の変化
○河上尚実・岡田光男・小堤恭平（草地試）
 - 肥育用固型飼料の実用化に関する研究 ― 和牛種雄牛産肉能力検定（間接法）飼料としての利用の可能性 ―
○工藤昌司・大築吉音（山形県畜試）
 - 乳用種去勢牛の肥育飼料としての固型飼料の検討（3） ― 稲わら併用との比較 ―
○田淵春三・宅間八鶴・片岡 聡・平尾孝一（京大農）
 - 糖蜜アルコール廃液の肥育飼料としての価値について
中根逸夫・近藤郁夫・板倉福太郎（愛知農総試）・川島良治・○矢野秀雄・森田哲夫（京大農）
 - 牛糞を原料とした発酵飼料による乳用種去勢牛の肥育（予報）
宮崎 昭・○石田元彦・川島良治（京大農）・岩田篤徳・勝見友男・小林章人・稲葉正和（滋賀県大中の湖農協）

[特別講演]

- 日本独特の肉用品種の完成に際して（和牛生産経営形態の現状と改善方向）
西田隆雄（全国和牛登録協会事務局長）
- 島根の和牛
寺尾正二（島根県農林水産部技監）

第16回 1978年9月2日 於 岩手大学農学部 [一般発表]

1. 日本短角種牛によるソーダ稲わら給与試験
○菊池修二・中嶋芳也（岩大農）
2. 生物定量法による稲わらの飼料価値評価について
吉田正三郎・○西村宏一・竹下 潔・常石英作（農水省東北農試）
3. 消化率測定のための内部インデックスとしての酸不溶性灰分の利用 第1報 反芻家畜における全糞採取法とインデックス法による乾物消化率の比較
針生程吉・○寺田主典・岩崎和雄・田野良衛（農水省畜試）
4. 積雪寒冷地における屋外肥育
○谷地 仁・斉藤精三郎・小野寺勉・菅原休也（岩手県畜試）・菊地 惇（岩手県畜産課）・吉田宇八（種山牧野事務所）
5. 肥育効率向上のためのサイレージ利用の究明
○井上修三・森岡征夫・大崎 昭・中川俊郎（滋賀県種畜場）
6. 長期肥育における粗飼料給与の効果
○藤田浩三・馬屋原康博・竹中寛睦（広島県畜試油木支場）
7. 「牧草牛」の試験販売
○小竹森訓史（北大農）・佐藤康夫（北農試）
8. 乳用去勢牛の肥育におけるモネンシンの影響
○田淵春三・片岡 聡・宅間八鶴・平尾孝一（京教大）
9. 乳用去勢牛肥育に及ぼすモネンシンの効果
○森脇甲介・中嶋 隆・岡野寛治・奥村俊信（滋短大）
10. 乳用雄牛の肥育に対するモネンシン添加の効果
○鄭 植基・李 学詰・孫 濟英・徐 榮錫・任 京淳（韓国嶺南大学校農畜産大学）
11. 夏山冬里方式による黒毛和種繁殖雌牛の飼養と子牛生産
福原利一・○塩谷康生・小畑太郎・岡野 彰・宮重俊一・加藤国雄（農水省中国農試）
12. FSHによる牛の誘起多胎 第3報 FSH投与量と排卵数の検討
○小杉山基昭・高橋政義・松川 正（農水省東北農試）
13. 牛の肉質改善に関する内分泌学的研究
○和田 宏・Ida B. Djagra（岡大農）
14. 画像解析システムによるロース芯（胸最長筋）の脂肪交雑程度判定の可能性について
並河 澄・○祝前博明・善林明治（京大農）
15. 日本短角種去勢牛の胸最長筋肉の脂肪分布について
○常石英作・竹下 潔・西村宏一・吉田正三郎（農水省東北農試）

第17回 1979年7月5日 於 帯広畜産大学 [一般発表]

1. 但馬牛の産肉性に関する研究 (1) 黒毛和種雄とホルスタイン種雌との交配によるF1雌子牛の肥育試験
○猪八重悟・藤岡浩二・内山弘成・住吉健也・井上文洋（兵庫県畜試）・岡 義美（現 兵庫県立農業総合センター）
2. 無角和種におけるF1（無角和種雌×黒毛和種雄）種雄牛の利用について
上坂章次・○小崎 正（全国和牛登録協会）・野口 孝・田中敏正（山口県畜試）

- 東北農試)
16. 乳用雄牛肥育の飼養の型が屠肉性に及ぼす影響
福島豊一・南条 巖・○辻 莊一（神大農）・並河 澄・石橋武彦・向井文雄（京大農）・三谷克之輔（広大水畜）
17. 黒毛和種「奥谷」号をホルスタイン種雌牛に交配して得られたF1去勢牛および雌牛の屠肉性の比較
○三谷克之輔・谷本一志（広大水畜）・並河 澄・佐々木義之・石橋武彦・向井文雄・祝前博明（京大農）
18. 血統および資質の異なる黒毛和種2系統
○並河 澄・善林明治・佐々木義之・石橋武彦・向井文雄・祝前博明・吉村豊信（京大農）・三谷克之輔（広大水畜）
19. 去勢牛の準集約的肥育（放牧育成方式）におけるホル種とブリティッシュ・フリーシアン種の産肉性比較
○林 兼六・嶋田英作・伊沢 健・水間 豊・玉手英夫（東北大農）
20. 和牛の耐暑性係数に関する研究
○Ida B. Djagra・和田 宏（岡大農）
21. シンハラ牛の産肉性に関する研究
○岡田光男（農水省草地試）・小沢 忍（農水省畜試）・S.L. Gamini・P. Thangarajah・V. Buvanendran（スリランカ獣医学研究所）
22. 熱帯（スリランカ）における牛と水牛の血液性状について
○小沢 忍（農水省畜試）・R. Grusingher・S.L. Gamini・V. Buvanendran（スリランカ獣医学研究所）

[シンポジウム]

「子牛の発育について」

- 座長 熊崎一雄（宮崎大農）・林 兼六（東北大農）・黒肥地一郎（中国農試畜）
1. 子牛の発育と繁殖性
話題提供者 福原利一（中国農試畜）・コメンター 宇佐見登（福島県畜試沼尻支場）
 2. 子牛の発育と肥育能力
話題提供者 竹下 潔（東北農試畜）・コメンター 河上尚実（草地試）
 3. 放牧と子牛の発育
話題提供者 菅原休也（岩手県畜試外山分場）・コメンター 林 健剛（大分県畜試）・小山錦也（青森県畜試）
 4. 総合討論
コメンター 米内山昭和（北海道滝川畜試）・水間 豊（東北大農）

3. あか毛和種種雄牛の現場検定成績
○岡本 悟（佐大農）・矢野信俊（熊本県農改善）・滝本勇治（九州農試畜産部）
4. 肉用牛における種雄牛評価システムの確立とその利用
佐々木義之（京大農）
5. 肉用牛の大規模繁殖経営における集団飼養技術に関する試験
○清水良彦・青田 悟・丸矢政雄・熊切 隆・小崎正勝（北海道新得畜試）
6. 稲ワラ給与時における初産妊婦肉用牛の養分要求量について

- て
吉田正三郎・西村宏一・竹下 潔・○常石英作（東北農試，畜試）
7. 乳用雄子牛に対する発酵初乳の給与
○裏 悦治・新名正勝（北海道新得畜試）
 8. 肥育パターンを異にした黒毛和種去勢牛の肥育 ― 前期に低エネルギー飼料の一部として牛ふんとフスマの「発酵飼料」およびモミガラを用いた場合 ―
石田元彦・宮崎 昭・川島良治（京大農）・○小林章人・岩田篤徳・勝見友男・稲葉正和・村林和幸（大中の湖農協）
 9. 肥育牛の粗飼料源としての未利用資源の利用性
○天野 武・溝渕一彦・久利俊二・川口政司・東原太郎・中西 武（香川県畜試）
 10. 肉牛産地化計画モデルについて
米内山昭和・○黒沢不二男（北海道滝川畜試）
 11. 放牧利用の肥育方式における枝肉諸形質の推移と産肉性
○新名正勝・清水良彦・裏 悦次（北海道新得畜試）
 12. 草地放牧における若齢牛の栄養および肉生産 第4報 肥育コースにおける産肉性の検討
○滝本勇治・中西雄二・黒肥地一郎・美濃貞治郎・犬童幸人・八木満寿雄（九州農試畜産部・中国農試畜産部）
 13. 放牧育成牛の骨成長
○岡田光男（帯広畜大）・河上尚実・小堤恭平（草地試）

第18回 1980年9月9日 於 兵庫県美方町温泉町
[一般発表]

1. 新生子牛下痢症の発生と予防および治療について
○小川亀尚・馬屋原康博・杉原孝太郎（広島畜試油木支場）
2. 肉用牛における胎児の発育とエネルギー蓄積
○吉田正三郎・西村宏一・常石英作・西田 朗（東北農試）
3. 肉用牛の胎児における無機物の蓄積について
○西村宏一・吉田正三郎・常石英作・西田 朗（東北農試）
4. 宮城県の肉用牛集団育種推進事業における基礎雌牛群の遺伝学的分析
武田尚人・山岸敏宏・水間 豊（東北大農）
5. 優良系統牛の造成に関する研究
○景山 晟・馬屋原康博・柏原孝太郎（広島畜試油木支場）・竹中寛睦（広島県畜産課）
6. 和牛育種登録牛飼育農家の経営内容について
上坂章次・○米倉俊文（全和登）
7. 日本短角種よりみた肉用牛生産の課題
水間 豊・山岸敏宏（東北大農）
8. 放牧育成によるホルスタイン去勢牛の肥育
柴田章夫・菊池正武・伊藤美登・土谷 敏・後藤明光（名大農）
9. Grass Beef生産技術に関する試験（春子と秋子の比較）
○河上尚実・小堤恭平（草地試）・岡田光男（帯広畜大）
10. ヘレフォード種およびヘレフォード×アングスの交雑種におけるルーメン性状、肝臓腫と肥育成績との相互関係について
○木村信熙・小原正哉（日清製粉中研）・ロバート ヒ

14. Grass Beef生産に関する試験
○河上尚実・岡田光男・小堤恭平（草地試，帯広畜大）
15. 2冬，3夏方式によるヘレフォード種去勢牛の育成肥育
小竹森訓央（北大農）
16. 乳用去勢牛肥育に及ぼすモネンシンの効果 II. モネンシンの濃度変更による効果
田渕春三・中村 卓・松田繁美・山森孝彦・平尾孝一（京教大）・○森脇甲介・中嶋 隆・岡野寛治・奥村俊信（滋賀短大）
17. 肥育牛に対するエルファゼパム投与の効果
○川島良治・一瀬克章（京大農）・中根逸夫・近藤郁夫（愛知農総畜研）・岩田篤徳・小林章人（滋賀県大中の湖農協）
18. 栄養と牛体組織の発育について
山崎敏雄（中国農試）
19. 部分肉の空気置換による体積測定器の設計について
西田 朗（東北農試畜産部）

[特別講演]

1. わが農業経営論
羽部義孝（京大名誉教授・前全国和牛登録協会会長）
2. 北海道における肉用牛の現状と将来
入沢充穂（北海道専技）

ロナカ（カナダ農務省レスブリッジ試験場）

11. 和牛去勢牛における肥育パターンの差異が飼料効率及び肉質に及ぼす影響（総括）
○中丸輝彦・森井良三・西垣純三・中嶋芳夫（岐阜種畜）・野上高靖・谷本和雄・檜原 勇・桜町澄雄（福井畜試）・中根逸夫・近藤郁夫・板倉福太郎・久野幸三（愛知農総試）・中西一夫・谷口喜代治・早川 昭・宮沢泰広（和歌山畜試）
12. 乳用去勢牛肥育に及ぼすモネンシンの効果 III. モネンシン40ppm添加の効果
○森脇甲介・中嶋 隆・岡野寛治・奥野俊信（滋賀県立農短大）
13. 乳用去勢牛肥育に及ぼすモネンシンの効果 II. モネンシンの濃度変更による効果（2）
田渕春三・山森孝彦・松田繁美・平尾孝一（京教大）
14. 乳用種去勢牛の肥育過程における枝肉構成の変化について
○三谷克之輔・谷本一志（広大生物生産）・並河 澄（京大農）・向井文雄（神大農）
15. 牛体の発育と筋肉内脂肪含量の変化
山崎敏雄（草地試）
16. 牛肉貯蔵中における組織学的変化と品質との関係
小沢 忍・小石川常吉・千国幸一・吉武 充（農水省畜試）・星野忠彦（東北大農）
17. 昭和54年度における肉牛の肥育経営調査
福島豊一・辻 莊一・向井文雄（神戸大農）・小野茂樹（広島農短大）・宮崎 昭（京大農）・水間 豊・山岸敏宏（東北大農）・小島洋一（京府大農）・井上 良（岡大農）・福原利一（宮大農）

第19回 1981年9月9日

於 宮崎市サンホテルフェニックス国際会議場

[一般発表]

1. 黒毛種雌牛における登録審査時体型測定値ならびに得点と種雄牛産地との関連性
○橋田和実・谷口建蔵・恒 吉武・黒木法晴（宮崎県家畜登録協会）
2. 宮城県産黒毛和種登録雌牛の体各部位測定値および審査成績について
○山岸敏宏（東北大農）・内田 宏（宮城県農業短大）・水間 豊（東北大農）
3. 岡山県指定雌牛の近交係数と血統構成について
井上 良（岡大農）・片寄 功・小椋雅弘（岡山和試）
4. 但馬牛の産肉性に関する研究（2）間接検定供試牛の枝肉構成について
○猪八重悟・太田垣進・道後泰治・蓬来英造・住吉健也・小山祐蔵（兵庫畜試）
5. 最近の共進会（熊本県）に出品された肉用牛の各種形質についての考察
○八木満寿雄・犬童幸人・美濃貞治郎・中西雄二（九州農試）
6. 肉用種種雄牛の屠肉性に関する現場後代検定の可能性と展望
佐々木義之（京大農）
7. 肉用子牛の哺乳期および離乳期における消化能力について——とくに飼養方法との関連において——
○中西雄二（九州農試）・滝本勇治（東北農試）・美濃貞治郎・犬童幸人・八木満寿雄（九州農試）・黒肥地一郎（鹿大農）
8. 繁殖成雌牛の栄養水準が繁殖に及ぼす影響（第1報）
横山文泰・○徳本 清・額川秀彦・江藤祐一郎（宮崎畜試肉畜支場）・白杵直孝（宮崎畜試）・長友邦男（宮崎県営農指導課）
9. 乾燥大麦ジスチラーズ・グレイン・ソリュブルの肉牛肥育

飼料としての価値について

- 川島良治・斉田二郎・岡 一義（京大農）・森脇甲介・中島 隆・岡野貫治・奥村俊信（滋賀短大農）・田渕春三・山森孝彦・松田繁美・平尾孝一（京教大）・吉田重雄・有本可夫・小島洋一（京府大農）
10. ホルスタイン種去勢牛におけるルーメン液・血清の性状・内臓の所見および増体との相互関係について
○木村信熙・明石優子・小原正哉（日清製粉中研）
11. サリノマイシン投与が肥育牛に及ぼす影響について
○中嶋隆文（徳島県阿南家保）・増野朋也（徳島県畜産課）・森口藤雄（徳島肉試）・星野貞夫（三重大農）
12. 飼料のエネルギー水準が和牛去勢牛の肥育性に及ぼす影響その1
中西一夫（和歌山畜試）
13. トウモロコシサイレージ給与による乳用雄子牛の肥育
清水良彦（新得畜試）
14. 未経産ホルスタイン種雌牛の肥育
○岸原世尚・木村信熙（日清製粉中研）・河合豊雄・平芳男・高野 誠・森田 靖（全国開拓農協連）
15. 乳用種去勢牛および雌牛の屠肉性の比較について
○三谷克之輔・松本勝士・谷本一志（広大生物生産）・並河 澄・祝前博明・吉村豊信（京大農）
16. 牛の肥育におけるビタミンEの効果
森口藤雄・井内民師（徳島肉試）・○和田 宏・奥島史朗（岡大農）
17. 北諸県郡，都城市における肉用繁殖雌牛の1戸1頭増頭運動について
有馬吾平（都城農協）

[特別講演]

「宮崎県の肉用牛について」

窪谷 正（宮崎県畜産課長）

第20回 1982年11月26～27日

於 岡山市岡山衛生会館

[一般発表]

1. 日本短角種の放牧組合の調査
○水間 豊・山岸敏宏・鈴木啓一・及川卓郎・武田尚人・鹿野裕志・城田昌之・高嶋ゆかり・金井幹泰・河原雅弘・本郷秀毅・矢内清恭（東北大農）
2. 複合経営における肉用牛生産部門の現状，宮崎県下の調査事例から
○三秋 尚（宮崎大農）
3. 和牛の繁殖雌牛の飼養管理状況，初産月齢および分娩間隔に関する調査
○山本雅之（全国和牛登録協会）
4. 宮崎県清武町の繁殖雌牛集団について
○福原利一・原田 宏・斉藤和弘（宮崎大農）
5. 宮城県における黒毛和種産子の生時体重および近交係数について
○山岸敏宏・水間 豊（東北大農）
6. 鹿児島県S市場における和牛肉質の統計解析
○村田富夫・駒町勇人（日獣医大畜）
7. 黒毛和種における産肉能力形質に対する「系統」の関与
○林田雅夫（兵庫農改普）・白崎早雄（山形県遊佐農協）・佐々木義之（京大農）
8. 和牛の血液と能力と体型と審査基準について
○高橋強児（岩手県金ヶ崎町農協）
9. 屠肉性形質に関する後代検定における共通環境効果
○祝前博明・佐々木義之（京大農）・佐々江洋太郎（大分畜試）
10. 早期繁殖雌牛（黒毛和種）の生涯子牛生産性に及ぼす供用開始時の大きさの影響
○大石孝雄・岡野 彰・居在家義昭（中国農試）・小畑太郎（宮崎県畜試肉畜支場）・福原利一（宮崎大農）
11. 黒毛和種とホルスタイン種との交雑雌牛の繁殖成績と哺育性
善林明治・○若松 繁・佐々木義之（京大農）・三谷克之輔（広大生物生産）
12. 放牧牛ととうもろこしサイレージ給与による黒毛和種去勢牛の育成肥育
○新名正勝・裏 悦次・清水良彦（新得畜試）
13. ヘイレージ多給によるホルスタイン種去勢牛の肥育
○南條 巖（神戸大農）
14. 乳用種の肥育技術，油脂添加飼料に対する蔗糖脂肪酸エステルグリセライド混合物の添加効果
○近藤郁夫・高橋昭彦・板倉福多郎・谷口清水（愛知県

総農試)

15. 肥育飼料への酵母含有醸造副産物の添加効果について（予報）
○柴田章夫・田野 仁（名大農）
16. 大麦ジスチラーズ・グレイン・ソリュブル（ペレット）の乳用種去勢牛肥育飼料としての価値
田渕春三・山森孝彦・松田繁美・平尾孝一（京大農）
○森脇甲介・中嶋 隆・岡野寛治・奥村俊信（滋短大）
17. 肥育牛の肥育方式並びに仕上げ体重がと体、及び肉質に及ぼす影響
○藤田洪三（広島県畜試）
18. 肥育牛による飼料用粉の嗜好性の検討
渡辺晴彦・芹沢 弘・湯沢 勝・○百瀬久美子（長野県畜試）
19. 肥育牛による大豆煮汁吸着飼料の嗜好性の検討
○渡辺晴彦・芹沢 弘・湯沢 勝（長野県畜試）
20. 肥育牛の社会的順位と産肉能力の関連性
○萬田正治・諏訪陽二・高井田一男・黒肥地一郎（鹿大農）
・山路正則・田之上悠石・鹿島 学（鹿児島県畜試）
21. 鼓張症に関連する第1胃内容物の性状におよぼすモネンシンの影響
○木村信照・曾川 弘（日清製粉中研）・荒川武志・楢垣繁光・高野 誠（全国開拓農協連）
22. 黒毛和種去勢牛の部分肉筋肉内脂肪含量，肉総色素含量に及ぼす月齢と肥育度の影響
○山崎敏雄・三橋忠由（農水省草試）
23. 肥育牛の筋肉内脂肪蓄積について
○善林明治（京大農）
24. 牛肉の脂肪交雑と血漿インシュリン，グルココルチコイドおよび成長ホルモン
○高 光斗・和田 宏（岡大農）
25. 牛肉ロース芯の脂肪交雑と血漿脂質濃度の相関
○和田 宏・高 光斗・Ida Bagus Djagra・奥島史朗（岡大農）
26. 黒毛和種成雌牛におけるロース芯部位別理化学的性質について
○小沢 忍・吉武 充・小石川常吉・千国幸一（農水省

畜試）

27. 黒毛および褐毛和種雌牛の枝肉構成と筋肉分布
○小堤恭平・池田敏雄・安藤四郎・中井博康・吉武 充・小石川常吉・小沢 忍・千国幸一（農水省畜試）
28. 異なる系統の黒毛和種雄牛をホルスタイン種雌牛に交配して得られたF1去勢牛の屠肉性の比較
○三谷克之輔（広大生物生産）・並河 澄・祝前博明・吉村豊信・犬飼恭二（京大農）・猪八重悟・道後泰治（兵庫畜試）
29. 黒毛和種およびホルスタイン種去勢牛における主要部分肉の理化学的性質について
○千国幸一・吉武 充・小石川常吉・小沢 忍（農水省畜試）
30. 大麦ホールクロップサイレージの通年給与による去勢牛の肥育試験
○片寄 功（岡山県和牛試）

[特別講演]

「第4回全国和牛能力共進会を顧みて」
全国和牛登録協会会長 上坂章次

[招待講演]

「カナダ西部における肉牛生産」
カナダ農務省レスブリッジ試験場 ロバート・ヒロナカ
「韓国における畜産と肉牛生産の現在」
韓国江原大学校農科大学 高 光斗

[シンポジウム]

「肉質に関する諸問題」

1. 脂肪交雑に影響する生理的諸要因
和田 宏（岡山大農）
2. 肉質と枝肉構成との関連
並河 澄（京都大農）
3. 肉質評価法の標準化
中井博康（農水省畜試）
4. 流通段階からみた肉質問題
中山伯男（中山畜産）

第21回 1983年9月6～7日 於 グリーンホテル三ヶ根（愛知県）

[一般発表]

1. 乳用種去勢牛肥育における仕上げ体重と産肉性の検討
○近藤郁夫・高橋昭彦・板倉福多郎・直江俊郎（愛知農総試畜研）
2. トウモロコシ・大麦ジスチラーズ・グレイン・ソリュブルの肉牛肥育飼料としての価値について
川島良治・斎田二郎・野久保隆・米津智徳・矢野史子（京大農），森脇甲介・中嶋 隆・岡野寛治・奥村俊信（滋賀短大農），○田渕春三・鈴木嘉之・安部義夫・竹村雄三（京大農）
3. 豆腐粕給与による乳用去勢牛肥育
○川西隆智・江川寿夫・佐藤洋三朗（神奈川畜試）
4. 乳用種去勢牛に対するホールクロップサイレージの利用性について
○中西五十・丹羽美次・石川勝治・栗山 培・大見孝・松山貞信・長野 実（日大農獣）
5. 飼料のエネルギー水準が和牛去勢牛の肥育性に及ぼす影

響——とくに自由採食方式におけるエネルギー濃度と飼料構成について——

- 中丸輝彦・○和田研一・熊崎博元・西垣内恒円・大野重・安江克巳（岐阜県種畜場）
6. 乳用種去勢牛における飼料用稲サイレージの肥育試験
片山 俣・齊藤正巳（愛知経済連），近藤郁夫・高橋昭彦（愛知県農総試）・中根逸夫（全農名古屋支所）・糟谷幾男（吉良横須賀農協）
7. コーンコブ入り粗粒ペレット飼料のみによる乳用種去勢牛の肥育試験
○木村信照・菊入鉄大（日清製粉中研）
8. 肥育牛に対するサリノマイシン給与の効果——粗飼料多給時の効果について——
○脇田正彰・小林泰男・星野貞夫（三重大農）
9. モネンシン，サリノマイシンおよびタローエステルの添加が第一胃内微生物相ならびにその活性に及ぼす影響
李 学喆（韓国嶺南大学校），○川島良治（京大農）

10. 濃厚飼料無給与による牛肉生産例
○新名正勝・裏 悦次・清水良彦（新得畜試）
11. 和牛経産牛の肥育試験
○鈴木波太夫・山田陽稔（三重農技センター畜産部）
12. 国際経済の自由下に於ける日本の肉牛の在り方について
高橋強児（岩手県会ヶ崎町 高橋牧場）
13. 黒毛和種去勢牛の代償成長における組織の成長
山崎敏雄・○三橋忠由・小提恭平・河上尚美・臼井 実
（農水省草地試）
14. 黒毛和種及びホルスタイン種の肉の物理的・化学的測定値の比較
○三橋忠由・山崎敏雄・臼井 実・河上尚美（農水省草

- 地試）
15. 中核育種牧場方式による肉用牛の育種計画と遺伝的パラメーター
佐々木義之・○李 文傑・伊藤要二・祝前博明（京大農）・西川建太郎（農水省十勝種牧）
16. 和牛繁殖産地形成のための諸条件——資質向上による販売単価追求型産地の事例分析——
○村田富夫（日獣畜大）、井上 良（岡大農）

[特別講演]

「オーストラリアにおける草地を利用した肉牛生産」
オーストラリア草地農業コンサルタント 川辺泰幸

第22回 1984年8月28～29日 於 宮城県農業共済ビル [一般発表]

1. 繁殖牛群の生産能力の評価に関する研究 I 生産システムの検討
小畑太郎・松川 正・和田康彦（農水省畜試）
2. 地域肉牛群改良の一事例 岩手県岩泉町における日本短角種改良の経過について
○西田 朗（東北農試）・小松繁樹（岩手畜試）
3. 品種別の産肉性の特徴とその効率
善林明治（京大農）
4. 飼料のエネルギー水準が和牛去勢牛の肥育性に及ぼす影響——とくに自由採食方式におけるエネルギー濃度と飼料構成について——
○中丸輝彦・和田研一・熊崎博凡・西垣内恒円・大野重（岐阜県種畜場）・安江克巳（岐阜県畜産公社）
5. 2シーズン放牧肥育における日本短角種の素畜時の発育の差異が、その後の産肉成績に及ぼす影響
○西村宏一・常石英作・滝本勇治（東北農試）・武田尚人（北海道農試）
6. 2シーズン放牧肥育牛の可食肉生産量
○滝本勇治・西村宏一・常石英作（東北農試）・武田尚人（北海道農試）
7. 日本短角種交雑種の産肉性について
佐藤 彰・小野寺勉・笹村 正・○小松繁樹（岩手畜試）
8. 去勢時期の違いが黒毛和種肥育牛の産肉性におよぼす影響
○猪八重悟（現鹿児島畜試）・富永敬一郎・福島護之（兵庫畜試）・三谷克之輔（広大生物生産）・並河 澄（京大農）
9. 肉牛肥育に対する醸造副産物の効率的利用方法の検討
○柏原秀紀（名和産業）・川島知之・矢野秀雄（京大農）
10. タロウエステルFが乳用種去勢牛肥育に及ぼす影響
森脇甲介・中嶋 隆・岡野寛治・奥村俊信（滋賀短大農）・○田渕春三・鈴木嘉之・安部義夫（京教大）
11. 乳廃用牛の短期肥育試験
○川西隆智・江川寿夫・佐藤洋三朗（神奈川畜試）
12. 乳用種雄牛の系統が産肉性に及ぼす影響
○川西隆智・江川寿夫・佐藤洋三朗（神奈川畜試）
13. 超音波装置による肉用牛のロース芯面積・脂肪交雑の測定

- 吉武 充・小石川常吉・小沢 忍・千国幸一・高橋敏治・尾台昌治（農水省畜試）
14. 亜熱帯における和牛の産肉性に関する調査研究 去勢和牛の屠体形質に及ぼす遺伝と環境の効果
○喜屋武幸紀・伊福正春・赤峯幸信（沖縄畜試）・及川卓郎・新城明久（琉球大農）
15. 肥育牛の能力を加味した最適出荷時日齢推定システムへの試み
佐々木義之・○元日田融（京大農）
16. 畑作地帯における肉牛生産の展開構造——北海道女満別町の実態をととして——
米内山昭和（北海学園北見大）
17. 粗飼料全面利用による和牛繁殖経営の経済性——末吉町における和牛多頭繁殖経営の事例分析——
村田富夫（日獣畜大）・井上 良（岡山大農）
18. ホールクロップサイレージ利用による肉用牛の肥育技術
渡辺正樹・菅原寅吉・○石沢勝嘉・佐藤国男・西田 茂（宮城畜試）
19. 外国肉用種の間接検定法
○清水良彦・新名正勝・莊司 勇・細野信夫（新得畜試）
20. 但馬牛の種を守れ——文化史的考察から見た和牛の能力について——
高橋強児（岩手県会ヶ崎町高橋牧場）

[記念講演]

「日本の牛肉生産と世界の牛肉生産（わが国肉用牛の世界における地位）」
農林水産省 永村武実

[シンポジウム]

1. 経営をどう進めればよいか
麻布大学 栗原幸一
2. 生産の技術をどうすべきか
京都大学 並河 澄
3. 流通・消費の問題は何か
日本大学 宮崎 宏

第23回 1985年9月3～4日 於 共済苑・山口県教育会館（山口県）

[一般発表]

1. 受精卵移植黒毛和種の育成法について
○小西 均・石田聡一・石井巖宏・最上誠二（雪印種苗）
2. 繁殖牛群の生産性に及ぼす受胎率，初産月齢ならびに分挽間隔の影響
○小畑太郎・松川 正（農水省畜試）
3. 制限哺乳を利用した野草地における肉用繁殖牛の親子分離放牧
○鈴木 修*・落合一彦・塩谷 繁（草地試）・山田和明（岩手畜試）・伊藤純一（福島畜試沼尻支場）（*現中国農試）
4. 山口県における黒毛和種繁殖雌牛の高等登録受検時の発育と繁殖状況
○藤本和正・篠田稔彦・三石忠利（山口畜試）・山崎真久（山口県家畜改良協会）
5. 交雑種（無角和種×ホルスタイン種）の育成・肥育
○福倉一浩・大城健一郎・宗綱良治（山口畜試）・佐伯隆彦（山口県畜産課）
6. 肉牛肥育に対する醸造副産物の効率的利用方法の検討Ⅱ
○柏原秀紀（名和産業）・矢野秀雄（京大農）
7. 乳用種去勢牛肥育に対する油脂とタロウエステルF併用の効果
田潤春三・安部義夫・竹村雄三（京大農）・岡野寛治・中嶋 隆・鈴木雄一・奥村俊信（滋賀短大農）
8. 舍飼飼養条件下の乳用種雄去勢牛の発育成績に及ぼすサリノマイシンの効果
○若松脩継（群馬県経済連）・木村容子（群馬県家畜衛生研究所）・西 新平（岡山県賀陽町農協）・富安泰山（台糖ファイザー）
9. 乳用種雄去勢牛の肥育に及ぼすサリノマイシン添加飼料の給与効果
○工藤英彦・橋村元雄・松本憲和・吉村友喜（科研製薬）
10. 粗飼料（稲ワラ）の給与法と乳用種去勢牛の肥育性
○木村信熙・菊入鉄大（日清製粉中研）
11. 黒毛和種去勢牛の屠体各部における脂肪蓄積と主要筋肉内脂肪含量との関係について
○山下良弘・三橋忠由・三津本充（中国農試）・中西直人（草地試）
12. 肉用牛の若齢肥育における枝肉生産量・枝肉構成および脂肪交雑評点の予測
○三谷克之輔（広大生物生産）・吉村豊信（京大農）・猪八重悟*（兵庫畜試）・並河 澄（京大農）（*現 鹿児島畜試）
13. 牛肉色の簡易判定法の確立
○中井康博（農水省畜試）・辰己謙道（西尾製作所）・和田治男（日格協）・池田敏雄・安藤四郎・小堤恭平（農水省畜試）
14. 1日増加額と枝肉市場出荷成績の関連性について
福原利一・守屋和幸・○長友明博・原田 宏（宮大農）・横山文泰・松尾 繁（宮崎県経済連）
15. 熊本県旭志村における褐毛和種若齢肥育牛の出荷成績 とくに素牛と収益性について
○飛岡久弥・加藤正信（九州東海大農）・白木友和（嘉穂農高）
16. 黒毛和種産肉能力検定直接法の成績にみる遺伝的改良の成果
伊藤要二・○片岡正樹・佐々木義之（京大農）
17. 和牛産肉能力検定（法）における問題点と肉用牛育種のあり方
○佐々木義之・片岡正樹（京大農）
18. イギリスの牛肉生産
○宮崎 昭（京大農）・小島洋一（京府大農）
19. 西ドイツにおける牛肉の生産と流通——アメリカ，日本との比較において——
吉田 忠（京大農）
20. マイコンによる肉牛経営の診断方法——黒毛和種未経産牛肥育経営のグループ診断事例——
村田富夫（日獣畜大）

[講演]

「山口県の畜産の動向」

山口県畜産課技監 前田良一

[講演会]

1. 牛肉需要と国産牛肉の現状と展望
全国農協連合会 海老沢 清
2. 肉用牛経営の中の生産技術について
宮崎大学 福原利一
- 中丸輝彦・近藤三郎・和田研一*・関 与次・桶口宣万**・白井正直（岐阜県肉牛試・*現農大校・**現東濃家保）
6. シャロレー種の繁殖用雌牛群の造成
西村 弘（赤城山シャロレー牧場）
7. パソコンによる繁殖牛群管理システムの作成
守屋和幸・福原利一・原田 宏（宮崎大農）・那須 清（宮崎県日向農協椎葉支店）
8. 黒毛和種，日本短角種及びホルスタイン種去勢肥育牛の枝肉と部分肉の組織構成
善林明治・若松 繁・塩尻泰一・岬 紀男・松山隆次・村上弘明（京大農）
9. 黒毛和種去勢牛の肥育過程における血清成分の変動と屠肉

第24回 1986年9月8～9日 於 津名町中央公民館（兵庫県）

[一般発表]

1. BLUP法による産肉能力直接検定牛の評価の正確度の向上，とくに過去の検定成績を取り込むことの効果
佐々木義之・山田和人・野村哲郎（京大農）
2. 生産現場のデータに基づく発育曲線の推定
福原利一・守屋和幸・八塚糸美・原田 宏（宮崎大農）
3. フィールド記録に基づく褐毛和種の産肉能力
岡本 悟・松尾昭雄・小林 真（佐賀大農）・古賀 脩・藤原 昇（九大農）
4. 枝肉の脂肪交雑と月齢の関係
井上 良（岡山大農）
5. 粗飼料の質の良否と肥育月齢差が和牛の産肉性に及ぼす影響

形質との関係

- 西邑隆徳・佐藤幸信・森 清一・川崎 勉（新得畜試）
10. 乳用種去勢牛肥育における枝肉重量と部分肉構成の関係
高橋昭彦（愛知農総試畜産研究所）
 11. 乳雄肥育牛における内臓疾患と枝肉格付等級との関係
楠田かほる・岡田光男（帯広畜大）
 12. 乳用種去勢牛肥育に及ぼすタンパク質同化促進剤（DL-36）の効果
岡野寛治・中嶋 隆・鈴木雄一・奥村俊信（滋短大農）・
田淵春三・垣内 修・多田良次・小西英次（京都教育大）・
斉藤哲文（大中の湖農協）
 13. 乳用種雄子牛の育成に及ぼすサリノマイシン添加飼料の給与効果

第25回 1987年9月9～10日 於 島根県大田市

[一般発表]

1. 枝肉市場記録の利用とBLUP法による種雄牛評価
○佐々木義之（京大農）・佐々江洋太郎・岩倉哲雄（大分県）
2. 日本短角種子牛の210日齢体重に及ぼす環境要因ならびに種雄牛の影響について
○山岸敏宏・加藤悦子・水間 豊（東北大農）
3. 登録時の発育評価と初期子牛生産性
○福原利一・守屋和幸・早乙女和弘・原田 宏（宮崎大農）
4. 但馬牛の現場成績に基づく発育形質および枝肉形質の遺伝的パラメーターの推定
○太田垣 進・福島護之（兵庫畜試）・向井文雄・辻 莊一（神戸大農）
5. 卵胞に関する調査
西村 弘（赤城シャロレー牧場）
6. 黒毛和種分娩牛の卵巣機能と血液性状、BODY CONDITION SCOREおよび体重との関係
○中西喜彦・柳田宏一（鹿大農）・寺脇志朗（鹿児島県大口育成牧場）・後藤和文・小川清彦（鹿大農）
7. 肉用牛における分娩後の子宮修復に及ぼす産次、哺乳量、哺乳刺激の影響
○居在家義昭・鈴木 修・島田和宏・小杉山基昭（中国農試畜産部）
8. 亜熱帯における黒毛和種の繁殖実態
○新城明久・小村浩二（琉大農）
9. 黒毛和種における誘起多胎子の作出および産子の発育と繁殖成績について
○高橋政義・中 彰治・関野美晴・下司雅也（東北農試畜産部）
10. 離乳時期が母牛の繁殖生理および子牛の発育に及ぼす影響
○川西隆智・秋山 清・柏木 聡・江川寿夫・佐藤洋三朗（神奈川県畜試）
11. 双子生産による子牛数の増加が牛群の生産性に及ぼす影響
○小畑太郎・和田康彦（農水省畜試）
12. 子牛生産シミュレーションモデルについて
三谷克之輔（広大生物生産）
13. 目標計画法による繁殖牛の給与飼料の設計とその利用
○渡辺晴彦・古條真一・吉沢直樹（長野畜試）
14. 濃厚飼料の形態、粗飼料の長さが乳用種去勢牛による粗飼料の摂取率に及ぼす影響

工藤英彦・須田久也（科研製薬）

14. 十勝地方の酪農家における淘汰牛肉利用の実態について
土井弘行・川人浩二・岡田光男（帯広畜大）
15. 北海道における肉用牛の混牧林利用事例
川崎 勉・寒河江洋一郎（新得畜試）
16. パナマ、コスタリカ、そしてアメリカ南東部における肉用牛飼養の実態
宮崎 昭（京大農）

[特別講演]

「淡路の和牛」

和田英男（淡路畜産農業協同組合連合会参事）

○木村信熙・荒井信行（日清製粉中研）

15. 粗飼料の違いが肥育牛（後期）の飼養試験成績に及ぼす影響について 1. 採食量、増体量および採食、反芻時間について
○鎌田八郎・阿部啓之・寺田文典・石田元彦・岩崎和雄・田野良衛・針生程吉（農水省畜試）
16. 粗飼料の違いが肥育牛（後期）の飼養試験成績に及ぼす影響について 2. 血液性状および第一胃内容液について
○阿部啓之・寺田文典・石田元彦・鎌田八郎・須藤まどか・岩崎和雄・田野良衛・針生程吉（農水省畜試）
17. 肥育期における粗飼料代替物としての蒸煮処理カラマツの利用の可能性 1. 前期飼養試験成績について
○寺田文典・鎌田八郎・阿部啓之・大谷文博・岩崎和雄・田野良衛・針生程吉（農水省畜試）
18. 給餌回数の違いが肥育牛の増体重、飼料摂取量および飼料利用効率に及ぼす影響について
○石田元彦・鎌田八郎・阿部啓之・寺田文典・大谷文博・岩崎和雄・田野良衛・針生程吉（農水省畜試）
19. 経産牛肥育におけるサリノマイシン添加給与の影響
○大西輝秀・高見和幸・土井弘行・日高 智・岡田光男（帯広畜大）
20. 徐放性エストラジオール 17β （DL-36）の2回注植が乳用種去勢牛の肥育に及ぼす影響
○岡野寛治・中嶋 隆・鈴木雄一・奥村俊信（滋賀短大農）・田淵春三・小西英次・畑 幸浩（京教大）
21. 褐毛和種の産肉能力の現状——共進会10年の歩み——
寺田隆慶（九州農試畜産部）
22. アパディーンアンガス雄牛の肉量・肉質
○西邑隆徳・佐藤幸信・裏 悦治（北海道立新得畜試）
23. 牛脂肪壊死症に対するファイトステロールの効果
○橋村元雄・須田久也・竹井謙一郎・松本憲和・工藤英彦・堀 正大（科研製薬）
24. 肉用牛のHaemophilus Somnus感染症例
○近藤郁夫・岡田正二・伊藤祐和・杉山弘行（愛知県東三河家保衛）
25. 中国における牛肉生産の見通しとわが国への影響——予報——
○宮崎 昭・嘉田良平（京大農）・小島洋一（京府大農）

[特別講演]

1. 肉用牛研究の歴史と将来展望
中国農試畜産部 田畑一良

第26回 1988年8月29～30日 於 京都平安会館（京都府）

[一般発表]

1. 肉用牛の個別一貫経営の実態と生産性向上対策
○小畑太郎・古川 力・和田康彦（農水省畜試）
2. まき牛による黒毛和種子牛生産の諸問題（沼尻支場の場合）
菅野美樹夫（福島畜試沼尻支場）
3. 黒毛和種の繁殖能力及び子牛の発育能力の遺伝性
○内田 宏（宮城農短大）・加藤英悦・村田敦胤（岩手肉牛公社）
4. ヘレフォードの直接検定成績にみる発育能力の遺伝的改良
藤川 朗（北海道新得畜試）
5. 肉用繁殖牛の飼養における廃ぼだ木の利用
○大槻和夫・林 義朗・加藤国雄・生雲晴久（中国農試）
6. 粕発酵飼料の給与が肉用繁殖牛に及ぼす影響
○川西隆智・柏木 聰・佐藤洋三朗（神奈川畜試）
7. 繁殖雌牛に対するKPA-861給与の効果
岡田雪男・多久和正（鳥根県家畜衛生研究所）・岡崎等・高仁敏光（鳥根県江津家畜保健衛生所）・○三成淳夫・原 文男（鳥根県畜産開発事業団金城牧場）・須田久也・工藤英彦（科研製薬）
8. 徐放性エストロジオール17 β 製剤（DL-36）とモネンシンの併用が乳用種去勢牛肥育に及ぼす影響
田潤春三・畑 幸治・山田泰司・多田尚温（京都教育大）・○岡野寛治・中島 隆・鈴木雄一・奥村俊信（滋賀短大農）
9. 蛋白質の分解率の違いが肥育牛（初期）の飼料利用効率に及ぼす影響について
○竹中洋一・寺田文典・阿部啓之・鎌田八郎・浜口勇*・J.B. Liang**・林 義昭***・久馬 忠・石田元彦・大谷文博（農水省畜試，*三重農技セ，**MORDI

2. 新しい牛枝肉取引規格と肥育のあり方
京都大学農学部 並河 澄

- （マレーシア），***中国農試）
10. 仕上げ体重，素牛，肥育後期濃厚飼料の差異が枝肉形質に及ぼす影響
○三津本充・小沢 忍・三橋忠由（中国農試）・山下良弘（北陸農試）
 11. 自給飼料利用と肥育月齢差が和牛の産肉性へ及ぼす影響
第2報 一貫生産を前提とした超早期（18か月齢）肥育仕上げの検討
平工寛美・○中丸輝彦・三井 博・野村幸男・上畑 薫・関 与次・臼井正直（岐阜肉牛試）
 12. 兵庫系和牛の枝肉形質に対する月齢の影響
○井上 良（岡大農）・太田垣進・福島護之（兵庫農技セ）
 13. 戻し交雑牛の産肉性に及ぼす種雄牛組合せの影響
○三谷克之輔（広大生物生産）・佐々木義之・善林明治（京大農）
 14. ブラーマン種 $\times$ 黒毛和種・日本短角種およびホルスタイン種 $\times$ のF1の飼料利用性と産肉能力の研究
○水間 豊・山岸敏宏・篠原 久・八巻邦次・太田実・二瓶 章・高橋 久・伊藤 巖・正木淳二・勝野正則・堀口雅昭・佐々木康之・星野忠彦（東北大農）・佐藤晃三（佐藤畜産）

[シンポジウム]

「国際化時代におけるわが国内用牛産業のあり方を考える」
わが国に適した土地利用型牛肉生産のあり方
滝本勇治（東北農試）

繁殖の人為的制御技術にどこまで期待できるか
栗原幸一（麻布大獣医）

効率的な素牛生産システム
三谷克之輔（広大生物生産）

第27回 1989年8月24日 於 北海道大学学術交流会館（北海道）

[一般発表]

1. 肥育における除角の効果
○安田三郎（鹿児島県曾於郡種雄牛農協）・百武輝彦・小原啓司・宮崎俊隆（鹿児島県曾於郡畜産農協連）
2. 黒毛和種去勢牛の発育に伴う成分蓄積量の変化
○山下良弘（北陸農試畜産部）・三橋忠由・三津本充（中国農試畜産部）
3. 乳用種去勢牛の肥育に対する豆腐粕サイレージの利用性について
○中西五十・久保秀幸・安藤信貴・山之口仁・松山貞信・大見 孝・丹羽美次（日大農獣医）
4. アバディーンアングスおよびヘレフォード繁殖雌牛の発育様相
○田村千秋・藤川 朗・莊司 勇・森本達美・裏 悦次（新得畜試）・宝寄山裕直（滝川畜試）
5. ヘレフォード子牛の離乳時体重に対する補正係数の検討
○藤川 朗（新得畜試）・宝寄山裕直（滝川畜試）・田村千秋・裏 悦次（新得畜試）

6. 自給飼料利用と肥育月齢差が和牛去勢牛の増体，飼料要求率，枝肉形質に与える影響
○矢野秀雄・田淵健太・川島良治（京大農）・中丸輝彦・近藤三郎・和田研一・三井 博・野村幸男・上野 薫・関 与次・樋口宜万・臼井正直（岐阜肉牛試）・丹羽有効・森田 宏・板倉福多郎・高橋昭彦（愛知農試）・山田陽念・加藤元信・鈴木波太夫（三重農技セ）・高橋明・佐々木敬元・石川俊彰・戸田士郎（京都礎牧場）・中西健治・西本尚武・島田幸一・浜田晋治（和歌山畜試）
7. ホルスタイン種去勢牛の屠殺時における血液成分
○後藤路子・日高 智・左 久・岡田光男（帯広畜大）
8. 但馬牛の群肥育時における飼料内容と肥育成績および枝肉評価の一例
木村信照（日清製粉中研）
9. 枝肉および血統情報からみた但馬牛の産肉特性と今後の改良
○道後泰治・鳥飼善郎（兵庫県中央農技セ）・佐々木義

之（京大農）

10. 新理論に基づく肉用牛育種法の提案（祖先の遺伝的寄与率を利用する新育種理論の応用）
井上 良（岡大農）
11. 去勢肥育牛の産肉性と正肉生産効率
○善林明治・若松 繁・岬 紀男・塩尻泰一・松山隆

次・村上弘明（京大農附属牧場）

[特別講演]

「北海道における肉牛生産の現状と展望」
北海道農務部酪農畜産課長 村本 進

第28回 1990年8月29～30日 於 農林水産省畜産試験場（茨城県）

[一般発表]

1. 茨城県肉用牛改良の現状と今後の課題
滝 善正（茨城県畜試）
2. フィールド記録にもとづくBLUP法による肉用種雄牛評価の有効性
佐々木義之（京大農）・佐々江洋太郎・岩倉哲雄・石橋隆史（大分畜試）
3. フィールド情報を活用した褐毛和種の発育並びに枝肉形質に関する分散分析及びBLUP法による種牛評価
松本道夫・中嶋達彦・平山忠一・緒方嘉代子・後藤孝一（熊本農研セ・畜産研究所）
4. 県内食肉市場出荷成績の分析結果のフィードバックが宮崎和牛の肥育経営技術の改善に及ぼす効果について
○横山文泰・井出克彦（宮崎経済連）・守屋和幸・福原利一（宮崎大農）
5. 宮崎県における和牛の繁殖性について
○長友明博・橋田和実・谷口猷聡・恒吉 武（宮崎県家畜登録協会）・守屋和幸・福原利一（宮崎大農）
6. オイスターミールの雌牛繁殖機能に及ぼす影響
○藤牧 司・工藤英彦・橋村元雄・須田久也（科研製菓K.K.）
7. F1（黒毛和種×ホルスタイン種）雌牛による双子生産 1. 双胎妊娠牛の栄養摂取量と子牛生産性
中西雄二・佐藤匡美（草地試）・下平乙夫・岡田真人・笠井浩司・後藤祐司（福島種畜牧場）・小栗紀彦・富塚常夫・小島敏之（農水省畜試）
8. 受精卵移植により生産された和牛子牛の人工哺育法
○内田江一郎・鈴木 正・堀 周作（全農飼料畜産中研）
9. 褐毛和種哺乳子牛への別飼餌飼料給与量の検討
○猪野敬一郎・住尾善彦・木場俊太郎（熊本農研セ・畜産研究所）
10. 牛体外授精技術を利用した黒毛和種肥育素牛生産
○向島幸司・坂口慎一・林 登・酒井謙司（岐阜県肉牛試）・大谷 健（岐阜県畜産課）
11. ルーメン内蛋白質分解率が異なる飼料を給与したホルスタイン種雄子牛の増体成績：ARC飼養標準の検証
○阿部又信・入来常德・入江誠一（麻布大獣医）
12. 飼料中蛋白質水準の違いが増体・飼料効率・と体成績に及ぼす影響
○五島啓普・西本尚武・小西英邦・西尾重徳（和歌山畜

試）・中西健治（和歌山県畜産課）

13. アルコールの給与がホルスタイン種去勢肥育牛の発育及び健康状態等に及ぼす影響
米持千里・高木久雄・大滝浩靖・菅 景成・花積三千人（日本科学飼料協会）・斉藤利朗・西邑隆徳・米道裕弥・森 精一（新得畜試）
14. アルコールの飼料化に関する研究
田之上悠石・内山正二・○梅北信二郎・築瀬正夫・太田均・横山喜世志（鹿児島畜試）
15. 黒毛和種牛に対するアルコール給与の増体及び肉質への効果
津吉 炯・深谷幸作・飯原慎一・中原信夫・熱田真由美（新生飼料那須研究所）・針生程吉（農水省畜試）
16. 黒毛和種肥育におけるアルコール発酵飼料の給与効果
○藤田浩三・河野幸雄・原田武典（広島畜試）
17. 黒毛和種去勢肥育牛への廃ぼだ木の利用
大槻和夫・林 義朗・加藤国雄・生雲晴久（中国農試）
18. 肉質重視型肉牛生産システム実証展示試験（乳用種）
鈴木 正・深町啓次・堀 周作（全農飼料畜産中研）
19. 肉質重視型肉牛生産システム実証展示試験（乳用種）
澤 明（全農東京支所）
20. 寒冷地における冬期無畜舎によるヘレフォード去勢牛の肥育
西邑隆徳・佐藤幸信・斉藤利朗・田村千秋（新得畜試）・裏 悦次（根釧農試）
21. 黒毛和種去勢牛の成長と枝肉構成に及ぼす系統と肥育前期粗飼料給与割合、仕上げ体重、後期濃厚飼料の影響
三橋忠由・三津本充（中国農試）・山下良弘（北陸農試）・小沢 忍（中国農試）
22. 筋肉間における筋肉内脂肪含量の関係
中西直人・山崎敏雄・三橋忠由・白井 実（草地試）
23. オーストラリア牛，主としてヘレフォード種の肉色と脂肪色に及ぼす肥育日数の影響
中井博康・田邊亮一・安藤四郎・池田敏雄・古川 力（農水省畜試）・AI JUN YANG（CSIRO，オーストラリア）・TIM THORNTON（AMLC，オーストラリア）

[特別講演]

「肉牛肥育技術の展開」
京都大学教授 川島良治

第29回 1991年8月28～30日 於 鹿児島県歴史資料センター黎明館（鹿児島県）

[一般発表]

1. 北海道における黒毛和種子牛市場成績の種雄牛評価
藤川 朗・田村千秋（北海道立新得畜産試験場）
2. フィールド記録にもとづく肉用種雄牛研究評価における肥育農家及び枝肉市場情報の必要性

佐々木義之・守屋和幸（京大農）・佐々江洋太郎・岩倉哲雄・石橋隆史（大分畜試）

3. 産肉性に関するフィールド記録による種牛評価システム（SIREEV）の情報収集サブシステムの開発
○守屋和幸・佐々木義之（京大農）

4. 遺伝的寄与率を用いた分析法の産肉成績に対する応用例
岡山県枝肉共進会成績の場合
井上 良 (岡大農)
 5. 鹿児島県における黒毛和種の産肉能力とその遺伝率の年次別推移について
西 浩二¹・岡本 新¹・前田芳實¹・橋口 勉¹・竹迫良和²・横山喜世志²・築瀬正雄² (¹鹿児島大学農学部, ²鹿児島県畜産試験場)
 6. 黒毛和種の屠殺前生体諸形質と脂肪交雑との関連について
柳田宏一 (鹿児島大農・入来牧場)
 7. 褐毛和種のBULP法による直接検定牛の評価および選抜方法について
○緒方喜代子・松本道夫・守田 智・中嶋達彦・平山忠一・後藤孝一 (熊本県農研センター畜産研究所)・堀英臣 (同草地畜産研究所)・山下祐昭 (球磨事務所)
 8. 褐毛和種における標準筋群の分布 1. 雌牛における標準筋群の成長様相
寺田隆慶・中西雄二*・金子浩之 (九州農試・*現草地試)
 9. カラースキニングスコープによる生体肉質診断技術 — 測定方法の改善について —
○河野幸雄・藤田浩三・原田武典 (広島畜試)
 10. 受卵牛における各種血液成分と受胎率との関係について
○元石睦郎¹・石田 誠¹・後藤和文¹・中西喜彦¹・太田均²・加治佐 修²・渡邊洋一郎²・窪田 力²・田原孝二² (¹鹿児島大学農学部, ²鹿児島県畜産試験場)
 11. 夜間給餌による肉用牛の昼間分娩誘起について
太田 均・加治佐 修・窪田 力・渡邊洋一郎・堤 知子・田原孝二 (鹿児島県畜産試験場)
 12. 黒毛和種繁殖牛の基本味およびアルコールに対する味覚反応の基礎的研究
野口鉄也・萬田正治・渡邊昭三 (鹿児島大農)
 13. 黒毛和種肥育におけるアルコール発酵飼料の給与効果
○藤田浩三・河野幸雄・原田武典 (広島畜試)
 14. 醸造酢混合飼料の給与が肥育牛に与える影響
安田三郎 (鹿児島県曾於郡種雄牛農業協同組合)・福田知彦 ((株)中埜酢店)
 15. 蒸煮解繊処理をしたウイスキー樽材の飼料価値について
後根修一郎・早瀬 稔・矢野秀雄・川島良治 (京大農)
 16. 乳用種去勢牛の肥育に対する豆腐粕ペレットの利用性について
○丹羽美次・中西五十・鈴木和仁*・松山貞信・大見孝 (日大農獣・*山形畜試)
 17. 新生仔牛の下痢発症に及ぼす導入時および導入直後の要因について
○船場正幸・都築謙治・入来常德・阿部又信 (麻布大学獣医学部)
- [特別講演]
「鹿児島島の畜産」
鹿児島県農政部畜産課長 大山英隆
- [シンポジウムⅠ]
「肉用牛生産基盤を考える — 中長期的な南九州の生産基盤の確立戦略 —」
1. 新しい肉用牛一貫飼養の考え方
農林水産省九州農業試験場 農村計画部経営管理研究室長 鈴木久栄
2. 南西諸島の肉用牛生産力
鹿児島県畜産会 コンサルタントグループ 中菌良一
3. 自由化後の市場問題予測
麻布大学獣医学部教授 栗原幸一
- [シンポジウムⅡ]
「自由化に対応する肉用牛生産技術 — 自由化即対応のための足もとの技術強化対策 —」
1. 繁殖率向上技術 — 子牛の損耗防止 —
鹿児島大学農学部教授 浜名克己
2. 肥育技術
鹿児島県経済農業協同組合連合会肉用牛事業部長 徳増清仁
3. 肉用牛低コスト生産をめぐる課題
鹿児島県畜産試験場 副場長 前原俊浩
4. バイオテクノロジーの応用と改良システム
1) 体外受精技術を利用した牛の改良と増殖
鹿児島大学農学部助教授 後藤和文
2) 胚移植技術の肉用牛への応用
鹿児島県畜産試験場主任研究員 竹迫良和

第30回 1992年8月30~31日 於 岩手大学農学部5号館 (岩手県)

[一般発表]

1. アンガス、ヘレフォードおよび黒毛和種の生時体重と分娩難易度に対する変動要因の検討
○藤川 朗・田村千秋 (北海道新得畜試)
2. 薩摩ゲイト (親子分離施設) 利用による肉用子牛の保育時の発育と行動との関係
○大田 均・加治佐 修・窪田 力・渡辺洋一郎・堤知子・田原孝二 (鹿児島畜試)
3. 受精卵移植を用いた間接検定の正確度
○長嶺慶隆・樋口幹人・花田博文 (農水省東北農試)
4. 宮城県における黒毛和種種雄牛作出の経過と今後の課題
○山岸敏宏・氏家 哲¹・内田 宏²・鈴木英作¹・西田茂¹ (東北大農, ¹宮城畜試, ²宮農短大)
5. 醸造酢混合飼料の給与が、肥育牛に与える影響 — 第2報 —
○日向智行 ((株)中埜酢店)・安田三郎 (曾於郡種雄牛農業協同組合)
6. 牛枝肉の第6~7肋骨間横断面および第13胸椎~第1腰椎間横断面におけるロース芯の面積と脂肪交雑評点の相互推定の可能性
○渡辺晴彦・太田俊明・荻原正義 (長野畜試)・小堤恭平 (農水省畜試)
7. 筋肉間における理化学的測定値の関係
○中西直人・青木康浩・三橋忠由¹・山崎敏雄 (農水省草地試, ¹中国農試)
8. 牛肉の脂質性状と肥育方法との関連
○常石英作・渡辺 彰・滝本勇治 (農水省東北農試)
9. 放牧地に対する苦土副産石灰散布が放牧牛の血中マグネシウム濃度に及ぼす影響
○東 善行・畔柳 正¹・青山敏之・川上鈴子・寺島福

秋（北里大獣医畜産，¹附属八雲牧場）

[シンポジウム]

「高品質牛肉の生産と流通・消費の展望」

前沢牛における高級肉生産の現状と展望

前沢町農業協同組合畜産課長 佐々木敏彦

第31回 1993年9月6～7日 於 高山グリーンホテル（岐阜県）

[一般発表]

1. 黒毛和種去勢牛の産肉性に及ぼす濃厚飼料の影響
○堤 知子・大田 均・窪田 力・加治佐修・横山喜世志（鹿児島県畜試）
2. 「飛騨牛カーニバル」にみる安福の産肉性
○森本 久・三浦康弘*・西垣内恒円・松原 弘（岐阜県肉試，*飛騨県事務所）
3. ビタミンE投与による牛肉色と脂質の安定化
○三津本 充・小沢 忍・三橋忠由・河野幸雄*・原田武典*・藤田浩三*・小出和之**（農水省中国農試，*広島県畜試，**協和醸酵）
4. ビタミンA・E欠乏が黒毛和種肥育牛の肉質並びに筋間水腫に及ぼす影響
○竹迫良和・猪八重悟・横山喜世志（鹿児島県畜試）
5. 肥育牛に対するバイパス油脂（脂肪酸カルシウム）の効果
三浦佳昭・八木郁哉・山田友行・○近藤郁夫*（愛知県経済連渥美農場，*愛知県経済連畜産事業部）
6. 牛のサシと内因性ホルモン
○和田 宏・奥島史朗・藤田浩三*（岡山大，*広島県畜試）
7. 黒毛和牛血液中の脂肪前駆細胞分化促進因子のバイオアッセイ
○鳥居伸一郎・松井 徹・矢野秀雄（京大農）
8. ホルスタイン種去勢牛の肥育期における自給粗飼料給与量の差が発育および肉質に及ぼす影響
○久保田義正・高崎宏寿・金井秀明・小林惣平（玉川大農）
9. 放牧育成したF1去勢牛の肥育にともなう体組織の変化
○中西直人・青木康浩・山崎敏雄（農水省草地試験場）
10. 乳用種去勢牛の肥育技術 飼料牛の蛋白水準が肉質に及ぼす影響
○森田 宏・成瀬満佐子・橋端堅次郎（愛知県農総試）
11. 混合飼料給与による和牛一産取り肥育技術
○山田陽稔・榊原秀夫（三重農技センター）
12. 黒毛和種繁殖牛におけるソルガムサイレージの嗜好性の品種・系統間差の検討
○渡辺晴彦・春日重光・石川晃子*・我有 満・萩原正義（長野県畜試，*長野県農大）

第32回 1994年10月24～25日 於 温泉町文化体育館夢ホール（兵庫県）

[一般発表]

1. 粗飼料の給与割合が乳用種育成牛の発育に及ぼす影響
○内田江一郎・浦田克博・深町啓次*・鈴木 正*・鈴木 惇**・上田博行***・中島敦之****（全農飼料畜産中央研究所，*現全農札幌支所，**東北大農，***音更農協，****喜多方農協）
2. 育成期の粗飼料の給与割合が乳用種去勢肥育牛の肥育成績に及ぼす影響

乳用種による牛肉生産の現状と課題

雫石町農業協同組合経営相談課長 笹田憲夫

日本短角種による赤肉生産の現状と展望

（社）岩手県肉牛生産公社専務理事 村田敦胤

産直による日本短角種牛肉の流通・消費の現状と展望

（株）大地牧場代表取締役 道場公基

13. 乳用去勢牛の肥育に対する豆腐粕サイレージおよびキャッサバベレットの利用性について
○中西五十・丹羽美次・青木 健・井出 昌（日大農獣医）
14. 母牛と子牛のワクチン抗体価に及ぼすビタミンE投与の影響
○中井淳二・東 善行・那須 勉・鈴木隆幸・寺島福秋（北里大獣畜附属牡鹿牧場）
15. 肉専用種子牛の生後2日齢における死亡率と初乳抗体の取得に及ぼす分娩難易度の影響
○藤川 朗・恒光 裕*・宝寄山裕直**・田村千秋（北海道新得畜試，*現オハイオ州立大，**現滝川畜試）
16. 熊本県における肉用牛改良情報システムについて
○松本道夫・野田伸司・中嶋達彦・後藤孝一・浦本 進（熊本県農研センター）
17. F1雌牛を利用した効率的な子牛生産方法の検討
○佐藤幸信・杉本昌仁・本郷泰久・川崎 勉（北海道新得畜試）
18. 音響を利用した放牧牛の集畜技術
○野田昌信・太田垣進・蓬萊英造・山下弘昭（兵庫県北部農技センター）
19. 和牛肥育における発育，肉質および収益性に及ぼす諸要因の分析事例
○木村聖二・木村信熙（日清製粉那須研究所）

[特別講演]

「岐阜県の畜産について」

岐阜県農政部畜産課長 河村昭士

[シンポジウム]

「再び肉質問題を考える」

1. 肉質特に脂肪交雑の遺伝的評価の現状と展開
神戸大学農学部助教授 向井文雄
 2. ミートサイエンスからのアプローチの現状と問題点
農水省中国農試畜産部産肉利用研究室長 小沢 忍
 3. 牛枝肉格付の現状と問題点
（社）日本食肉格付協会業務部長 井関敏夫
- 浦田克博・内田江一郎・深町啓次*・鈴木 正*・鈴木 惇**・上田博行***・中島敦之****（全農飼料畜産中央研究所，*現全農札幌支所，**東北大農，***音更農協，****喜多方農協）
3. 飼料の粗蛋白質水準が黒毛和種去勢牛の発育および肉質におよぼす影響
○丸山 新・森本 久・三浦康弘*（岐阜県肉試，*現県事務所）

4. ビタミンAと黒毛和種去勢肥育牛の肉質との関係
○森田 宏・成瀬満佐子・橋端堅次郎（愛知県農試畜産研究所）
5. 大麦ジスチラーズ・グレイン・ウィズ・ソリュブル（DDGS）の給与がメンヨウの窒素代謝に及ぼす影響
○石黒太郎・松井 徹・矢野秀雄（京大農）
6. 醸造酢混合飼料の給与が肥育牛に与える影響 - 第3報 -
○日向智之・安田三郎*（(株)中埜酢店, *そお鹿児島農協）
7. 卵巣摘出が黒毛和種雌牛の増体に及ぼす影響
○永井卓也・山川宏人・村上友信*・木村信熙（日清製粉(株)那須研究所, *(農法)西ノ原牧場協同組合）
8. ホルスタイン種去勢牛とアンガス種去勢牛の品種間における発育および肉質の差異について
○金井秀明・久保田義正・高崎宏寿・大宮正博・新堀江利子・西堀景子・荒 智（玉川大農）
9. 黒毛和種枝肉の脂肪交雑および肉質と期別の増体の関係
○森下善己・和田 宏*（広島県立庄原実業高校, *(株)永年食糧科学研究所）
10. 肉用子牛における分娩直後の哺乳量と血液性状の動向について
○野田昌伸・太田垣進・岡 章生*（兵庫県北部農技セ

- ンター, *兵庫県中央農技センター）
11. 黒毛和種閉鎖育種集団における雌牛の集団構造と肥育牛の近交係数が産肉形質に及ぼす影響
○道後泰治・岡 章生・佐々木義之*（兵庫県中央農技センター, *京大農）
12. 育種方針の違いが雌牛の産肉形質に関する遺伝的能力に及ぼす影響
○松本道夫・野田伸司・渋谷弥生・中嶋達彦・峯 英征（熊本県農研センター畜研）

[シンポジウム]

「和牛改良の展望」

1. アニマルモデルBLUP法による育種価評価と和牛改良への応用
神戸大学農学部助教授 向井文雄
2. 育種価利用による和牛生産と改良戦略
(社)全国和牛登録協会 並河 澄
3. 和牛改良における新技術の応用
鹿児島肉用牛改良研究所新技術開発研究室長 猪八重 悟
4. 兵庫県における和牛改良の現状
兵庫県立北部農業技術センター畜産部長 山下弘昭

第33回 1995年11月29～30日 於 別府市B-Con Plaza（大分県）

[一般発表]

1. 放牧による肥育もと牛の低コスト育成とその後の肥育成績について
○藤田和男・吉田周司・野々下雅彦*・吉川淳二**・広津淳二***・石黒 潔（大分畜試, *宇佐家保, **畜産課, ***日出農改）
2. 放牧利用によるヘレフォード種去勢牛3タイプの飼養試験
○久保田義正・金井秀明・大宮正博・山田真美・Eric Kawabe*（玉川大農, *オーストラリア草地コンサルタント）
3. 放牧を利用したF1雌牛の一産取り肥育
○中西直人・青木康浩*・山崎敏雄*（中国農試畜産部, *草地試験放牧利用部）
4. 卵巣摘出が肉牛の発育及び枝肉格付けに及ぼす影響
○永井卓也・山川宏人・村上友信*・木村信熙（日清製粉(株)那須研究所, *(農)西ノ原牧場協同組合）
5. F1クロス牛（F1雌牛×黒毛和種）の産肉性の検討
○中野雅儀・清末真一・金丸裕之*（大分畜試, *三重家保）
6. F1去勢肥育牛に対する豆腐粕サイレージ及びビール粕サイレージの利用性について
○中西五十・多賀雄一郎・馬場恭樹・今岡英昭・大田愛子・中川嘉三・石坂佐紀子・馬瀬八尋・丹羽美次（日大農獣医）
7. 耐酸性オリゴ糖含有混合飼料が肉用牛の育成・肥育に及ぼす影響
○近藤郁夫・小川孝雄*・広瀬公男*（愛知経済連, *名糖産業(株)名古屋研究所）
8. 黒毛和種去勢牛の早期からの肥育における粗飼料比が発育及び肉質に及ぼす影響（1）～中間報告～
○丸山 新・森本 久*・坂口慎一・吉田 淳・中丸輝彦（岐阜肉牛試, *飛騨家保）
9. マイタケ栽培使用済み培地を添加した使用による乳用種去勢牛の肥育成績
○鈴木雄一・岡野寛治・松田正男・北村勝政*・斉藤允啓**（滋賀県立短大, *喜多村, **富士製糖）
10. 黒毛和種肥育牛におけるビタミンAが肉質に及ぼす影響
○小田原利美・佐々江洋太郎*・吉岩征男*・溝口春寿・内田健史（大分家保, *大分畜試）
11. 黒毛和種から単離した脂肪前駆細胞の脂肪細胞への分化におけるビタミン及び脂肪酸の影響
○鳥居伸一郎・松田恭子・大山路代・松井 徹・矢野秀雄（京大農）
12. 体脂肪への外因性（Ca石鹸や牧草）脂肪酸の移行蓄積について
○常石英作・渡邊 彰*・梶 雄次・勝俣昌也（九州農試, *東北農試）
13. フィールド記録に基づく肥育技術診断の試み
○伊藤雅之・川辺卓郎・守屋和幸*・佐々木義之*（大分畜試, *京大農）
14. 分割受精卵による一卵性双子を使った種雄牛造成法の検討
○志賀一穂・広瀬啓二・永山興宣*・藤田達男（大分畜試, *竹田直入地方振興局）
15. 大分県における黒毛和種種雄牛の産肉能力検定の推移
○木下正徳・佐々江洋太郎・吉岩征男・小田原利美*（大分畜試, *大分家保）
16. 子牛市場体重記録の育種的利用と哺育能力評価の可能性
○守屋和幸・佐々木義之・伊藤雅之*・佐々江洋太郎*（京大農, *大分畜試）
17. 韓国の牛肉生産の現状と問題点
○金 聖元・金 榮吉*・安 炳弘**（大邱大, *東亜大, **慶尚大）

[シンポジウム]

「産肉能力早期判定技術について」

- 超音波診断技術の育種改良への応用
宮崎大学農学部動物生産学科助教授 原田 宏
- バイオプシーによる骨格筋組織の検索
九州大学農学部畜産学科助教授 岩元久雄

3. DNA育種手法の開発について

(社)畜産技術協会付属動物遺伝研究所動物遺伝研究部長
杉本喜憲

4. 脂肪交雑に係る遺伝子診断技術について

京都大学農学部畜産学科家畜育種学研究室助手
谷口幸雄

第34回 1996年9月5~6日

於 栃木県那須高原那須ロイヤルホテル

[一般発表]

- 但馬牛の産肉形質に対する母牛血統構成比と近交の影響
○井上 良 (JA兵庫経済連)
- F1 (黒毛和種♂×アンガス種♀) 肥育牛の産肉性について
○佐藤幸信・杉本昌仁・本郷泰久・川崎 勉
- 交雑種の受胎牛から生産された黒毛和種単子および双子の生時体重に影響を及ぼす要因
○橋谷田豊・前田正志・山内健治・小西一之・高倉宏輔・内山美智子・渡邊一博・堺慶二郎・岡田真人・北伸祐・撫 年浩
- 卵巣摘出月齢が肉牛の肥育成績に及ぼす影響
○永井卓也・山川宏人・堀井忠夫・木村信熙 (日清製粉(株)那須研究所)
- 黒毛和種去勢牛の早期からの肥育における粗飼料比が発育および肉質におよぼす影響 (I)
○丸山 新・森本 久*・坂口慎一・古田 淳・中丸輝彦 (岐阜肉牛試, *現飛騨家保)
- 乳用種去勢牛の肥育に対するオールインサイレージの利用性について
○多賀雄一郎・石坂佐紀子・今岡英昭・大田愛子・中川嘉三・馬場恭樹・馬瀬八尋・丹羽佳苗・丹羽美次・中西五十 (日大生物資源科学部)
- 肥育前期の粗蛋白質水準が産肉性に及ぼす影響
○増山秀人・岩倉直行 (栃木畜試)・笠井勝美・生井和夫 (茨城畜試山間地支場)・浅田 勉・小野 実 (群馬畜試)・森 知夫・小林正和・井口明治・圓師和好 (千葉畜セ)・棚井幸雄 (現茨城県畜産課)・西形勝雄 (現栃木県栃木家保)
- 哺乳期子牛における固形飼料給与時期の違いが水分代謝および糞水分含量に及ぼす影響とその原因
○松永昌訓・入来常德・舟場正幸・阿部又信 (麻布大獣医)
- バケツ哺乳と哺乳瓶哺乳がET和牛子牛の増体成績に及ぼす影響
○内田江一郎・近藤一寛*・浦田克博・沼尻定子 (全農飼料畜産中央研究所, *JA南波多)
- 微量元素が黒毛和種肥育牛の肉質に与える影響
○神辺佳弘・阿久津和弘・増山秀人・西形勝雄¹・川田智弘²・福田 修³・田中 実⁴ (¹栃木家畜保健衛生所, ²栃木農業改良管及センター, ³家畜衛生研究所, ⁴宇都宮家畜保健衛生所)
- チアゾリジンジオンとビタミンAが黒毛和種から採取し

た筋肉内脂肪前駆細胞の脂肪細胞への分化に及ぼす影響

○鳥居伸一郎¹・松田恭子¹・大山路世¹・松井 徹¹・河田照雄¹・木下正徳²・佐々江洋太郎²・岡 章生³・矢野秀雄¹ (¹京都大学農学部, ²大分県畜産試験場, ³兵庫県立中央農業技術センター)

12. 周年放牧による肉用牛低コスト生産技術の確立 第1報 冬期備蓄草地の収量性と栄養価

○藤田和男・金丸英伸・石黒 潔*・林 健剛・佐々江洋太郎 (大分県畜産試験場, *現宇佐農業改良普及センター)

13. 3か月齢からの放牧飼養による交雑種去勢牛の育成成績

○青木康浩・早坂貴代史・中西直人*・山崎敏雄 (農水省草地試, *農水省中国農試)

14. 放牧を育成期と肥育前期に取り入れた黒毛和種去勢牛の肥育方式

○大槻和夫・梅村恭子・安藤 哲・塩谷 繁¹・落合一彦² (草地試, ¹九州農試, ²北農試)

15. 肥育育牛の「1頭1日当たり増価額」ともと牛価格、肥育日数等との関係

○山内季之 (社団法人中央畜産会指導部)

16. モンゴル国ゴビ地域における世帯毎にみたウシの飼養目的と管理

○山崎正史¹*・宮崎 昭¹・石田定顕¹・北川政幸¹・C. Renchinmyadag²・D. Batmunkh¹・D. Dongo²・N. Biichee²・D. Namsrai²・R. Tserenduram³ (¹京大・農学部, ²モンゴル国ゴビ地域牧畜研究所, ³モンゴル国牧畜研究所, *現京大東南アジア研究センター)

17. 牛肉輸入自由化以後の肉牛肥育の変化

○山崎敏雄 (草地試験場)

[シンポジウム]

「高品質牛肉生産の現状と問題点」

1. 栃木県における畜産情勢について

栃木県農務部畜産課長 豊田素正

2. 牛枝肉格付けの動向について

日本食肉格付協会規格1課長 油上 晋

3. ビタミンA欠乏と欠乏症状について

群馬県中部家畜保健衛生所衛生課長 木村容子

4. 飼料中のビタミンAレベルと肉質の関係について

山形県置賜家畜診療所主査 高橋孝雄

5. 肉質と飼養技術について

九州農業試験場畜産部肉畜生産研究室長 常石英作

第35回 1997年10月15～16日 於 サンレディー大田（島根県）

[一般発表]

1. 黒毛和種の子牛市場出荷時体重と枝肉形質に及ぼす各種要因の影響
○安田康明¹・島田和宏²・北村千寿³・野村哲郎⁴・土江博⁵・板垣勝正¹・森脇稔幸¹・林 孝²（¹島根畜試，²農水省畜試，³島根県種畜センター，⁴京都産業大，⁵島根県農林水産部）
2. 黒毛和種の枝肉形質に対する母性効果の検討
○島田和宏¹・北村千寿²・野村哲郎³・竹之内直樹⁴・大島一修⁴・堂地 修⁴・高橋政義¹・小松正憲⁴（¹農水省畜試，²島根県種畜センター，³京都産業大，⁴中国農試）
3. 市場記録を利用した黒毛和種の哺育能力推定に関する検討
○北村千寿¹・島田和宏²・野村哲郎³・小林健宜⁴・穴田勝人⁵・吉村豊信⁵・小松正憲⁶（¹島根県種畜センター，²農水省畜試，³京都産業大，⁴全和島根支部，⁵全和，⁶中国農試）
4. 黒毛和種育種におけるDNAマーカーアシスト選抜（MAS）の有効性の検討。Ⅰ．実験設計と理論的検討
○小松正憲・富樫研治¹・堂地 修・大島一修・竹之内直樹（農水省中国農試畜産部，¹農水省北海道農試畜産部）
5. 牛枝肉の脂肪交雑を数値的に取り扱う場合BMSナンバーがよいか脂肪交雑基準がよいか
○牛垣 徹・守屋和幸・佐々木義之（京大農）
6. ウシ子宮内膜細胞の培養方法——形態的・機能的極性を有した培養方法の試み——
○大島一修・竹之内直樹・堂地 修・島田和宏^{*}・高橋政義^{*}・小松正憲（中国農業試験場，^{*}畜産試験場）
7. 黒毛和種子牛のセリ価格の予測
○福原利一・広津 寛（宮崎大学農学部）
8. 褐毛和種牛の飼料摂取量，増体および飼料要求率に及ぼすアンモニア処理ワラの給与効果——現場実証試験
○ブラダン ラジブ・日下部昭雄・佐々木泰子・下田万博・金政隆美・飛岡久弥（九州東海大学農学部）
9. 濃厚飼料多給下の褐毛和種肥育牛の成長に及ぼす活性炭経口投与の効果
○飛岡久弥・ガリリョ P.アーネスト・ブラダン ラジブ（九州東海大学農学部）
10. 放牧を加味したホルスタイン種去勢牛の肥育試験
○金井秀明・久保田義正・大宮正博・前田剛平・高尾欣成・荒 智（玉川大学農 学部）
11. 枝肉成績に対する素牛条件の影響
○井上 良（JA兵庫経済連）
12. 黒毛和種去勢牛の早期からの肥育における粗飼料比が発育

および肉質におよぼす影響（Ⅱ）

- 丸山 新・坂口慎一・古田 淳^{*}・中丸輝彦（岐阜肉牛試，^{*}現中濃家保）
13. 肉質超音波診断装置を活用した若狹牛（黒毛和種）去勢の発育についての検討
○田中 健，吉田茂昭^{*}，斉藤勇一^{**}（福井県家畜保健衛生所，^{*}農業技術経営課，^{**}福井県畜産会）
14. 肥育牛の脂肪細胞における核内レセプターPPAR γ の役割
○鳥居伸一郎・松田恭子・大山路世・松井 徹・矢野秀雄（京都大学大学院農学研究科）
15. 黒毛和種肥育牛におけるPPAR γ 2遺伝子の発現と脂肪交雑について
○相川勝弘，中西直人，村元隆行，井上一輝^{*}（農林水産省中国農業試験場，^{*}佐賀県東松浦農業改良普及センター）
16. 牛床面積が肥育牛の行動と産肉性に及ぼす影響
石川 豊¹・○藤崎研文・阪田昭次・岡田郁子・太田壮洋・原田佳典・三宅俊三・篠田稔彦²・小津 忍³・細井栄嗣³（山口県畜産試験場，¹現山口県東部家保錦支所，²現山口県畜産課，³山口大学農）
17. 見島牛の飼養実態——飼育者のアンケートからみた問題点と展望——
○小沢 忍・細井栄嗣・三宅俊三^{*}・原田佳典^{*}・阪田昭次^{*}・太田壮洋^{*}・岡田郁子^{*}・秋友一郎・石川豊^{**}・篠田稔彦^{***}（山口大学農学部，^{*}山口県畜産試験場，^{**}山口県東部家畜保健衛生所，^{***}山口県庁畜産課）

[シンポジウム]

「中山間地活性化に向けた肉用牛生産の今後の展開方向」

1. 島根県の畜産の概要について
島根県農林水産部畜産振興課 古和嗣男
2. 中山間地における肉用牛生産の今後の展開方向
九州共立大学経済学都 堀尾房造
3. 「奥出雲」における肉用牛振興マニュアルの取り組み
社団法人横田町農業公社常務理事 佐伯徳明
4. 地域に根ざした和牛繁殖経営
広島県比婆郡高野町和南原 落合雄二
5. 村内一貫生産体系を目指した「飛騨牛」改良増殖への取り組み
岐阜県清見村役場畜産課 梶垣久男
6. 中山間地活性化に向けた肉用牛生産の技術展望
草地試験場 大槻和夫

第36回 1998年9月10～11日 於 とかちプラザ（北海道）

[一般発表]

1. フィールド検定による肉用種若雄牛の後代検定に関する検討
○西浦明子¹・守田 智²・守屋和幸³・佐々木義之¹（¹京都大学大学院農学研究科，²熊本農研センター，³京都大学大学院情報学研究科）
2. フィールドデータを用いた日本短角種の改良方向の検討
○木村たかこ¹・西田 朗¹・佐々木 守²・山岸敏宏¹（¹東北大学農学部，²JAみやこ）

3. 熊本系褐毛和種における遺伝的評価システムの構築に伴なう集団の変遷
○損斐隆之¹・守田 智²・守屋和幸³・佐々木義之¹（¹京都大学大学院農学研究科，²熊本農研センター，³京都大学大学院情報学研究科）
4. 肉専用種子牛における受動免疫と離乳前発育形質に対する遺伝的ならびに環境的要因
○藤川 朗・酒井稔史・莊司 勇・宮崎 元（北海道立新得畜産試験場）

5. 肉用繁殖雌牛の分娩前後におけるボデーコンディショニングコアに影響を及ぼす要因及び泌乳量との関係
○島田和宏¹・鈴木 修²・居在家義昭¹・林 孝¹（¹農林水産省畜産試験場，²農林水産省農林水産技術会議事務局）
6. 超早期母子分離後の黒毛和種子牛の適正哺乳量と哺乳回数
の検討
○福島護之¹・木伏雅彦¹・野田昌伸¹・内山健太郎²・山下弘昭³（¹兵庫県立北部農業技術センター，²兵庫県洲本家畜保健衛生所，³兵庫県中央農業技術センター）
7. 分娩コントロールによる冬期子牛の損耗防止
○松野 弘・小林直彦・林 尚徳・中丸輝彦（岐阜県肉用牛試験場）
8. 但馬牛における母牛の乳量と子牛の発育の関係
○野田昌伸・木伏雅彦・福島護之（兵庫県立北部農業技術センター）
9. 濃厚飼料給与水準の違いが育成牛の飼料摂取量および発育に及ぼす影響
○杉本昌仁・佐藤幸信・寒河江洋一郎（北海道立新得畜産試験場）
10. 肉質超音波診断を活用した若狭牛肥育農家への取り組み
○田中 健¹・藤田正一郎¹・斉藤勇一²・松田 隆³・吉田茂昭⁴（¹福井県家畜保健衛生所，²福井県畜産会，³福井県畜産試験場，⁴福井県農業技術経営課）
11. トウモロコシの加工度の違いが肥育前期の産肉性に及ぼす影響
○浅田 勉¹・砂原弘子¹・木村容子¹・笠井勝美²・関正博²・神辺佳弘³・桜井由美³・久利生正邦³・井口明浩⁴・小林正和⁴・森 知夫⁴・上山恵久⁴・甫立京子⁵・阿部啓之⁵・河北由美⁵（¹群馬県畜産試験場，²茨城県畜産試験場山間地支場，³栃木県畜産試験場，⁴千葉県畜産センター，⁵農林水産省畜産試験場）
12. 食品製造副産物の利用法の検討
○中西五十・渡邊和典・丹羽美次（日本大学生物資源科学部）
13. 黒毛和種の肥育短縮化への取り組み
河村 正¹・○井上慶一・高野健二・柴山幸良・渡 智治・北 雄二・山本 実²・山内健治（農林水産省家畜改良センター十勝牧場，¹中国四国農政局，²農林水産省畜産局）
14. 粗飼料比率をかえた早期肥育牛の牛肉成分およびロース芯断面について
○丸山 新・向島幸司・坂口慎一・中丸輝彦（岐阜県肉用牛試験場）
15. 生検筋肉材料の組織学および組織化学的特質による技術成績予測の可能性
○森田 智・岩本久雄・後藤貴文¹・西村正太郎¹・尾野喜孝¹（熊本県農業研究センター畜産研究所，¹九州大学農学部）
16. 黒毛和種肥育牛のと畜検査成績と枝肉格付成績との関連
○日高 智・亀井 真・松長延吉・桑山秀人・左 久（帯広畜産大学）
17. 宮城県における黒毛和種枝肉の価格決定要因
○前田康之・山岸敏宏・八巻邦次（東北大学農学部）

[特別講演]

1. 北海道の肉用牛飼養の現状と課題
北海道立新得畜産試験場場長 清水良彦
2. 大分県における体細胞クローン第1号の誕生まで
大分県畜産試験場企画情報部長 佐々江洋太郎

第37回 1999年11月18～19日 於 高知新聞文化ホール [一般発表]

1. 育成期に給与する濃厚飼料水準が黒毛和種去勢牛の肥育成績に及ぼす影響
○杉本昌仁・佐藤幸信・八代田千鶴・宮崎 元（北海道立新得畜産試験場）
2. トウモロコシと大麦の配合割合が黒毛和種去勢牛の増体及び肉質に及ぼす影響
○佐藤幸信・杉本昌仁・寒河江洋一郎・川崎 勉（北海道立新得畜産試験場）
3. 飼料中への甘味料添加が黒毛和種去勢牛の前期飼養試験成績に及ぼす影響
○河北由美・阿部啓之・寺田文典・野中最子・甫立京子（農林水産省畜産試験場）
4. 黒毛和種肥育牛に関する研究情報とフィールド情報を利用した養分要求量推定プログラムの開発
○島田和宏・三橋忠由（農林水産省畜産試験場）
5. 環境保全型肉牛肥育方式に関する研究 パン屑および豆腐粕主体の混合サイレージ利用による肥育試験
○中西五十・梅田聡子・丹羽美次（日本大学生物資源科学部）
6. カラーキャニングスコープSR-200による肉質判定
○川森庸博（福井県畜産試験場）
7. 黒毛和種繁殖牛における飼料構成が乳成分に及ぼす影響
○木伏雅彦・野田昌伸・福島護之・柳田興平・倉橋準典（兵庫県北部農業技術センター）
8. 黒毛和種去勢肥育牛における給与粗飼料の検討
○遠藤 治・安田康明・森脇秀俊・板垣勝正（島根県立畜産試験場）
9. 黒毛和種去勢牛の早期からの肥育における粗飼料比率が発育及び肉質に及ぼす影響（Ⅲ）
○丸山 新・向島幸司・坂口慎一・森本 久・中丸輝彦*（岐阜県肉用牛試験場，*現岐阜県畜産会）
10. 超早期母子分離とその後の栄養水準が黒毛和種母牛の繁殖に及ぼす影響
○福島護之・木伏雅彦・野田昌伸・柳田興平・倉橋準典（兵庫県北部農業技術センター）
11. 子牛市場出荷時の皮下脂肪厚に及ぼす要因
○北村千寿・吉岡 孝・三成淳夫・森脇稔幸（島根県立種畜センター）
12. 高知産褐毛和種の産肉特性
○松崎克彦・平井啓一・日浦千尋・中西直人**・相川勝弘*・村元隆行*（高知県畜産試験場，*草地試験場，**中国農業試験場）
13. 肥育ステージ別ビタミンA適正給与量の検討
木下正徳*・小田原利美**・○佐々江洋太郎（大分県畜産試験場，*大分地方振興局，**玖珠家畜保健衛生所）

[特別講演]

1. 土佐和牛（褐毛和種）の現状と課題
高知県畜産試験場大家畜科長 日浦千尋

2. シバ型草地と牛力利用のロマン

デタコタ編集局・ハウス・オフィス

上田 孝道（元高知県畜産試験場場長）

第38回 2000年8月24～25日 於 兵庫県立淡路夢舞台国際会議場メインホール

[一般発表]

1. 農家と年度の要因の取り上げ方が兵庫県黒毛和種集団における種牛評価に及ぼす影響
○藤中邦則・道後泰治・太田垣 進・高柳誠二¹・佐々木義之¹（兵庫中央農技，¹京大院農）
2. 但馬牛におけるQTL（量的形質座）の遺伝的解析
○岩本英治・龍田 健・太田垣 進・溝口 康¹・原一夫¹・杉本喜憲¹（兵庫中央農技，¹動物遺伝研）
3. 兵庫県および大分県黒毛和種集団の枝肉形質にみる近交退化に関する比較
○高柳誠二・藤中邦則¹・伊藤雅之²・佐々木義之（京大院農，¹兵庫中央農技，²大分畜試）
4. 褐毛和種枝肉格付における4つの肉質項目が肉質等級に及ぼす影響
○守田 智・松本道夫（熊本農研セ畜研）
5. 体細胞クローン牛の性能調査
○佐藤 亘・吉田秀幸・梅木英伸・志賀一穂・山口弘之（大分畜試）
6. 黒毛和種雌牛の発情周期および妊娠初期の子宮内膜におけるIL-8遺伝子の発現について
○渡部裕子¹・大島一修²・小島孝敏²・小松正憲²（¹生研機構，²農水省中国農試）
7. 交雑種（F1：黒毛和種×ホルスタイン種），日本短角種，無角和種雌牛の発育と繁殖能力の比較
○熊谷 元・山城英和*・窪田浩和*・磯部直樹・三谷克之輔*（広大院国際協力研，*広大生物生産附属農場）
8. 暖地における肉用繁殖牛の周年放牧による低コスト・省力的子牛生産
○中西雄二・渡辺伸也・進藤和政・山本嘉人・萩野耕司（農水省九州農試）
9. 環境保全型肉牛肥育方式に関する研究 未利用資源主体の混合サイレージと粗飼料の種類・比率がF1雌牛の肥育に及ぼす影響
中西五十・丹羽美次・大村美絵・○居村由美子・小暮美奈（日大生物資源科学部）
10. 但馬牛の哺育・育成期における平均発育曲線の推定
○野田昌伸・木伏雅彦・福島護之・大山憲二¹・高橋毅²（兵庫北部農技，¹神戸大，²全和登録兵庫）
11. 乳牛借腹による生産と子牛の哺育方法の検討
○篠倉和己・廣崎里麻・山口悦司*・高田 修・函城悦司（兵庫淡路農技，*現兵庫洲本家保）
12. 但馬牛去勢肥育牛の発育および血液性状と枝肉性状の関係
○岩木史之・岡 章生・道後泰治（兵庫中央農技）
13. モミ殻給与が黒毛和種去勢牛の肥育前期における発育等に

及ぼす影響

- 森 知夫¹・小林正和¹・山田真希夫¹・大久保貞裕¹・関 正博²・笠井勝美³・木村容子⁴・砂原弘子⁵・桜井由美⁶・久利生正邦⁶・神辺佳弘⁷・河北由美⁸・阿部啓之⁸・甫立京子⁸・田辺 忍⁸（¹千葉畜セ，²茨城畜セ肉研，³現茨城畜産課，⁴群馬畜試，⁵現群馬中部家保，⁶栃木畜試，⁷現栃木畜産課，⁸農水省畜試）
14. 加工形態の異なるトウモロコシ給与時の血液性状および血液性状と肉質との関係について
○浅田 勉¹・木村容子¹・砂原弘子²・関 正博³・笠井勝美⁴・久利生正邦⁵・桜井由美⁵・神辺佳弘⁶・神山恵久⁷・井口明治⁸・小林正和⁹・森 知夫⁹・甫立京子¹⁰・阿部啓之¹⁰・河北由美¹⁰・田辺 忍¹⁰（¹群馬畜試，²現群馬中部家保，³茨城畜セ肉研，⁴現茨城畜産課，⁵栃木畜試，⁶現栃木畜産課，⁷現千葉中央家保，⁸現千葉君津支庁，⁹千葉畜セ，¹⁰農水省畜試）
15. フスマの膨化処理が牛用飼料価値に及ぼす影響
神前 健・印藤 馨・上田 博・古澤 登¹・○木村信熙²（日清製粉つくば研，¹日清製粉飼料業務部，²日清飼料）
16. ホルスタイン種（Ho），黒毛和種（JB），F1（JB×Ho）およびF1クロス（JB×F1）去勢牛の発育能力
○片岡朋子・三谷克之輔（広大生物生産附属農場）
17. エントロピー概念を用いた肉牛生産システムのエネルギー分析
○劉 晨・吉村哲彦・守屋和幸・酒井徹朗（京大院情報）
18. 黒毛和種肥育牛飼養管理プログラムの開発
○島田和宏・林 孝¹・武田尚人²・三橋忠由（農水省畜試，¹農水省中国農試，²農水省生資研）

[パネルディスカッション]

「21世紀の但馬牛を考える」

コーディネーター

岡山大学名誉教授 井上 良

パネラー

宮城県畜産会調査役 上野新英

岐阜県畜産会技術参与 中丸輝彦

神戸大学農学部教授 向井文雄

兵庫県中央農業技術センター畜産試験場長

太田垣 進

美方郡村岡町（繁殖農家代表） 上田伸也

神戸市西区（肥育農家代表） 川西 潔

神戸食肉事業協同組合（流通代表） 米 政伸

第39回 2001年10月3～4日 於 熊本市国際交流会館

[一般発表]

1. 兵庫県黒毛和種集団における近交退化評価に及ぼす遡及世代数の影響
○藤中邦則・道後泰治・太田垣 進・佐々木義之¹・守屋和幸²（兵庫中央農技，¹京大院農，²京大院情報）

2. 大規模半きょうだい家系を用いた経済形質の連鎖解析

○小邦朋子・佐藤敬明・井原尚也*・杉本嘉憲*・松本道夫（熊本県農研セ畜産研究所，*畜産技術協会附属動物遺伝研究所）

3. 子牛市場名簿への期待育種価表示が肥育期間に及ぼす影響

- 荻野暁史¹・藤田伸哉²・北村千寿³・賀来康一¹・島田和宏¹ (¹農業技術研究機構畜産草地研究所, ²島根県立種畜センター, ³島根県立畜産試験場)
- 肥育雌牛由来体外受精卵を活用した肉用牛育種改良手法
○平田慎一郎 (家畜改良センター熊本牧場)
 - 種雄牛の年齢と産子の能力との関連性
○伊藤雅之・守屋和幸¹・佐々木義之² (大分畜試, ¹京大院情報, ²京大院農)
 - 黒毛和種未経産牛の反復過剰排卵処理における処理間隔の影響
○橋谷田 豊・岡田真人・斉藤邦彦・國行将敏・鶴田幸一・山内健治・小西一之 (家畜改良センター奥羽牧場, 十勝牧場, 鳥取牧場, 宮崎牧場)
 - Arginine 投与が和牛の性比に及ぼす影響
○黒木法晴 (宮崎県立農大)
 - 黒毛和種母牛産次による子牛の血中免疫グロブリン濃度と凍結初乳又は粉末初乳を1回給与した場合の効果
○福島護之・木伏雅彦^{*}・坂瀬充洋・野田昌伸・武田和士・有吉哲志 (兵庫北部農技, ^{*}兵庫農林水産部)
 - 母牛が粗飼料のみで飼養された交雑種 (F1: 黒毛和種×ホルスタイン種), 日本短角種および無角和種産子の発育比較
○熊谷 元・三谷克之輔^{*}・山城英和^{*}・窪田浩和^{*} (広島大学大学院国際協力研究科, ^{*}広島大学生物生産学部附属農場)
 - 暖地高原地域における褐毛和種の放牧育成
○廣瀬大造・大村 誠¹・堀口太久²・中島吉直 (熊本県農研セ草地畜産研究所, ¹菊池地域振興局, ²球磨地域振興局)
 - カルスト台地における黒毛和種繁殖雌牛の舌刈りによる防火帯作りの実証
○藤井宏志・沢井利幸・白尾大司¹・鰐石征記・高橋佳孝² (山口畜試, ¹山口農林事務所畜産部, ²近畿中国四国農研セ畜産草地部)
 - 水道管チーズを利用した十二指腸カニューレの作製
○西口靖彦・安藤 貢・早坂貴代史 (近畿中国四国農研センター畜産草地部)
 - 濃厚飼料多給下における褐毛和種去勢牛の血液性状と増体等に及ぼす杉木炭と活性炭の経口投与効果
○飛岡久弥¹・川下正義¹・木村麻美¹・野田幸智¹・山田善康¹・プラダン ラジブ¹・後藤幸男²・山辺寛美²・馬崎宗男³・本田良二⁴ (¹九州東海大学農学部, ²南阿蘇畜産農協, ³熊本炭化工業組合, ⁴熊本県林業研究指導所)
 - 褐毛和種肥育における自給飼料増給による早期仕上げ技術 (第1報)
○斎藤公治・緒方倫夫・恒松正明・清島和生・森崎征夫 (熊本県農研セ畜産研究所)
 - 若齢短期肥育における系統別飼養水準の検討
○西山厚志・井上慶一¹・高野健二・中岡政志・柴山幸良・渡 智治・北 雄二・河村 正・山内健治 (家畜改良センター十勝牧場, ¹現家畜改良センター本所)
 - 鳥取和牛の増体パターンと格付等級の関連性
○高取 等 (鳥取県畜産試験場)
 - 飼料イネを用いた高品質牛肉生産 (1) 飼料イネの給与量について
○丸山 新¹・横山郁代¹・坂口慎一¹・森本 久²・喜多一美³・横田浩臣³ (¹岐阜県畜産研究所, ²現岐阜家畜保健衛生所, ³名古屋大学大学院生命農学研究科)
 - 乾燥カンショ主体飼料の給与が黒毛和種去勢牛の肥育成績に及ぼす影響
○常石英作・柴 伸弥・松崎正敏・鳥居伸一郎^{*} (九州沖縄農研セ, ^{*}トヨタ自動車(株)バイオ・緑化事業部)
 - 環境保全型肉牛肥育方式に関する研究 未利用資源主体のサイレージと種類の異なる粗飼料を給与したF1雌牛の発育・血中ビタミンA濃度・肉質等について
中西五十・○原屋敷しのぶ・神谷広美・中山育美・山内恵・丹羽美次 (日大生物資源)

[特別講演]

「21世紀におけるわが国の肉牛生産の方向」
農畜産業振興事業団副理事長 菱沼 毅

第40回 2002年10月22日～23日 於 仙台市青年文化センターシアターホール

[一般発表]

- 肉用牛のQTL解析用リソースファミリーF2肥育調査牛枝肉の脂肪交雑関係項目の調査状況 (中間報告)
○齋藤邦彦・小西一之・熊谷周一郎・菅原靖志・橋谷田豊・平原さつき¹・奥村寿章¹・撫 年浩¹・口田圭吾² (独立行政法人家畜改良センター奥羽牧場, ¹家畜改良センター技術第2課, ²帯広畜産大学)
- 交配種雄牛助言サービスソフト (MSAS) の繁殖現場での利用効果と問題点
○福島護之・坂瀬充洋・野田昌伸・山下寿也¹・太田泰浩¹・林 孝志¹・大山憲二² (兵庫北部農技, ¹JA丹波ひかみ, ²神戸大学附属農場)
- 黒毛和種の枝肉形質に対する種雄牛と給与飼料の交互作用の効果
○広岡博之・佐々江洋太郎¹ (京都大学大学院農学研究科, ¹安愚楽共済牧場総合研究所)
- 兵庫県黒毛和種集団における母牛の産次とその産子のセリ成績および枝肉成績の関係
○藤中邦則・岩木史之・岩本英治 (兵庫県立農林水産技術総合センター)
- 黒毛和種に関する総合的な生産効率改良の可能性
○山崎武志・鈴木啓一・篠原 久・大友由紀子・西田茂¹・西田 朗 (東北大学院農, ¹宮城県畜試)
- ボディコンディションコントロール型雌子牛育成法の確立に関する試験 (1) 子牛市場からの導入牛の場合
○傍島英雄・松野 弘¹・大坪光広・坂上重治・喜多一美²・平尾一平 (岐阜県畜産研究所, ¹第8回全国和牛能力共進会岐阜県実行委員会事務局, ²名古屋大学大学院生命農学研究科)
- 交雑種 (F1: 黒毛和種×ホルスタイン種), 日本短角種, 無角和種母牛の飼料摂取量と授乳量および産子の飼料摂取量の比較と各形質の相互関係の解析
○熊谷 元・井上浩一¹・工藤徳久¹・三谷克之輔¹ (広島大学大学院国際協力研究科, ¹広島大学生物生産学部附属農場)
- 黒毛和種子牛の育成期における配合飼料給与量が市場出荷

- 時までの皮下脂肪厚に及ぼす影響
○北村千寿・成相伸久・森脇秀俊（島根県立畜産試験場）
9. 褐毛和種の肥育に与える放牧育成の効果
○加治屋 豊・堀口太久¹・中畠吉直（熊本県農業研究センター草地畜産研究所，¹球磨農業改良普及センター）
10. 放牧密度1頭／haのシバ型草地における肉用繁殖牛の放牧期・栄養期別養分摂取量と補助飼料給与法
○早坂貴代史・西口靖彦・安藤 貞（農業技術研究機構近畿中国四国農業研究センター）
11. GPS測位記録からみたスギ幼齢林内での放牧牛の行動
○守屋和幸・吉村哲彦・北川政幸¹・杉本安寛²（京大院情報，¹京大院農，²宮崎大農）
12. 体細胞クロールン牛の発育ならびに繁殖能力調査
○早坂駿哉・及川俊徳¹・菊地 武²・高田直和（宮城県畜産試験場，¹仙台家畜保健衛生所，²大河原家畜保健衛生所）
13. 受精卵クロールン牛枝肉横断面の画像解析による類似性の評価
○口田圭吾・酒井稔史¹・南橋 昭¹・山本裕介¹・小笠原匡教・日高 智（帯広畜産大学，¹北海道立畜産試験場）
14. 黒毛和種繁殖牛の代謝性ホルモン分泌に及ぼす圧片トウモロコシの影響
○猪俣永治・及川俊徳¹・高田直和・石黒裕敏・菊地武²・伊藤 敦・加藤和雄³・小原嘉昭³（宮城県畜産試験場，¹仙台家畜保健衛生所，²大河原家畜保健衛生所，³東北大学大学院農学研究科）
15. 環境保全型肉牛肥育方式に関する研究——自給粗飼料と未利用資源利用のオールインサイレージの給与による肥育試験——
中西五十・○石原保子・川崎 藍・中山育美・原屋敷しのぶ・丹羽美次（日本大学生物資源科学部）
16. 飼料イネ（モミ米）を用いた高品質牛肉生産（2）モミ米の給与時期について
○丸山 新・横山郁代¹・浅野智宏・臼井秀義・小川正幸・喜多一美²・横田浩臣²（岐阜県畜産研究所，¹揖斐農林商工事務所，²名古屋大学大学院生命農学研究科）
17. 肥育牛への発酵バガスの給与が第一胃の性状ならびに肥育成績に及ぼす影響
○北川政幸・岡野寛治¹・若松 繁・塩尻泰一・松山隆次・村上弘明・長瀬祐士・小林三男²・川村悦春³・柏原浩³・佐々木義之⁴（京都大学大学院農学研究科附属牧場，¹滋賀県立大学環境科学部，²バイオ科学(株)，³中部飼料(株)，⁴京都大学大学院農学研究科）
18. 第1胃刺激用具を用いた高品質肉牛生産
○堀口健一・高橋敏能¹（山形大学農学部附属農場，¹山形大学農学部）
19. F1交雑種におけるビタミンA給与量が血清ビタミンA濃度や肉質に与える影響について
○伊藤 貢・宮島吉範・大藪康一・芳野和弘・伊東泰孝・鈴木保宣・広岡博之¹（有限会社あかね動物クリニック，¹京都大学大学院農学研究科）
20. 和牛肉の脂肪質を評価する光ファイバ法の食肉市場における適用性
○入江正和・岡 章生¹・岩木史之¹・中西直人²（大阪府立食とみどりの総合技術センター，¹兵庫県立農林水産技術総合センター，²畜産草地研究所）
21. 異なる体格系の肉用牛肥育牛におけるライフサイクルアセスメント手法を用いた環境負荷解析
○荻野暁史・賀来康一・島田和宏（農業技術研究機構畜産草地研究所）

[シンポジウム]

「BSEと牛肉生産システムを考える」

第1部 特別報告「牛プリオン病の科学とその周辺」

日本獣医畜産大学 木村信熙
広島大学 三谷克之輔
北海道大学 秦 寛
京都大学 北川政幸

第2部 パネルディスカッション「牛肉の安全性を考える」

1. BSEと流通飼料をめぐる問題
宮城県南方町 佐瀬 徳
2. 生産者の顔の見える牛肉生産流通の実践報告
伊藤ハム国内食肉部 尼崎充洋
3. 牛肉生産への期待と消費者と生産者をつなぐパイプ役として
全農販売促進部 原 耕造
4. トレーサビリティ実施先進事例の紹介
仙台市仙台市消費者協会 小林達子

第41回 2003年10月22～23日 於 沖縄県庁4階大講堂
[一般発表]

1. 福島県における子牛セリ出荷体重に対する母性遺伝効果の推定
○志賀美子・石川雄治・原 恵・国分洋一・内田 宏¹（福島県畜産試験場，¹宮城県農業短期大学）
2. 日本短角種における子牛市場成績と枝肉成績との間の遺伝的関係の推定およびその評価法の検討
○山崎武志・鈴木啓一・篠原 久・大友由紀子・近藤恒夫¹・高橋繁男¹・小松繁樹²・鈴木 賢²・安田潤平²・西田 朗（東北大学大学院農学研究科，¹東北農業研究センター，²岩手県農業研究センター畜産研究所）
3. 宮城県における黒毛和種の現場後代検定の正確度について
○工藤俊太郎・鈴木啓一・西田 朗（東北大学大学院農学研究科）
4. 黒毛和種における採食形質と屠体形質の遺伝性およびそれらの関係
○及川卓郎・人見孝允・Azharul MD. Hoque¹・猪股永治²・鈴木啓一³・内田 宏⁴（岡山大学農学部，¹岡山大学大学院自然科学研究科，²宮城県畜産試験場，³東北大学大学院農学研究科，⁴宮城県農業短期大学）
5. 兵庫県黒毛和種雄牛の加齢に伴う産肉能力低下の有無
○藤中邦則・岩本英治・道後泰治（兵庫県立農林水産技術総合センター）
6. ボディコンディションコントロール型雌子牛育成法の確立に関する試験（2）離乳直後からの導入牛の場合
○傍島英雄・松野 弘¹・加藤誠二・丸山 新・林登・小林直彦・平尾一平・喜多一美²・大谷 健（岐阜県畜産研究所，¹(社)岐阜県農畜産公社，²名古屋大学大

学院生命農学研究科)

7. 南タイのPaspalumplacitatum草地における異なる放牧強度によるタイ在来種育成雌牛の飼養が，牛の成長と草地の生産性に及ぼす影響
Tanawat Boriophun・○熊谷元¹・Samatapol Nhoonark・Wanwisa Ngampongsai (プリンスオブソンクラ大学自然資源学部，¹広島大学大学院国際協力研究科)
8. 放牧密度0.5頭/haと1頭/haのノシバ優占草地放牧における肉用繁殖牛の放牧期別養分摂取量と栄養期別過不足量
○早坂貴代史・西口靖彦・安藤 貞 (農業技術研究機構近畿中国四国農業研究センター)
9. 暖地型牧草および寒地型牧草を利用した夏期および冬期親子放牧が肉用繁殖牛の子牛生産性に及ぼす影響
○中西雄二・平野 清・小路 敦 (九州沖縄農業研究センター)
10. 大規模繁殖農家において黒毛和種超早期母子分離を実施した場合の母牛の繁殖性と子牛の発育性に及ぼす影響
○福島護之・坂瀬充洋・野田昌伸・武田和士・亀喜淳一¹・岩本能昌¹・三原 渉²・川上 徹³ (兵庫県立農林水産技術総合センター，¹北淡路農業改良普及センター，²柏原農業改良普及センター，³丹波家畜診療所)
11. エリンギ (Pleurotuseryngii) を栽培したバガス培地を後培養した時の培地の消化性および繊維成分の変化
岡野寛治・○北尾玲子・福井成紀 (滋賀県立大学環境科学部)
12. 加熱乾燥または天日乾燥されたサツマイモの人工ルーメン消化特性
○鳥居伸一郎^{1,2}・木村信熙³ (¹トヨタ自動車(株)バイオ緑化研究所，²トヨタ・バイオ・インドネシア，³日本獣医畜産大学)
13. 交雑去勢牛へのイタリアンストロー乾草の利用
○浅田 勉・野末紫央¹・小見邦雄¹ (群馬県畜産試験場，¹群馬県家畜衛生研究所)
14. 環境保全型肉牛肥育方式に関する研究 未利用資源の利用と無洗米糖混合サイレージの給与による肥育試験
中西五十・布川真広・俵道洋平・上田幸宏・○笹山亜裕・西川知子・西村尚三・橋本 剛・丹羽美次 (日本大学生物資源科学部)
15. 飼料イネ WCSの前期多給が褐毛和種去勢牛の産肉性に与える影響
○齋藤公治・中村秀朗・野中敏道・濱田公男¹ (熊本県農業研究センター畜産研究所，¹熊本県中央家畜保健衛生所)
16. 飼料イネ (モミ) の給与時期が牛脂の脂肪酸組成に及ぼす影響
○丸山 新・浅野智宏・澤田幹夫・喜多一美¹・横田浩臣¹ (岐阜県畜産研究所，¹名古屋大学大学院生命農学研究科)
17. 黒毛和種牛の発育段階における皮下脂肪の厚さと屠畜後の脂肪酸組成との関連
○猪股永治・馬籠里歩¹・伊藤 敦²・西田 茂 (宮城県畜産試験場，¹湯沢畜産，²仙台家畜保健衛生所)
18. 機能的成分カルチニンを多量に含む高付加価値牛肉の生産 (栄養制御と放牧雌牛の活用)
○常石英作・柴 伸弥・松崎正敏 (農業技術研究機構九州沖縄農業研究センター)
19. 褐毛和種肥育牛における共役リノール酸の蓄積状況について
三牧奈美・○住尾義彦¹ (熊本県食品加工研究所，¹熊本県農業研究センター畜産研究所)
20. 黒毛和種子牛育成期における濃厚飼料給与量が粗飼料採食量等に及ぼす影響
○北村千寿・成相伸久・安達 章 (島根県立畜産試験場)
21. 黒毛和種去勢牛の短期肥育において，育成期の濃厚飼料給与水準の違いが発育と肥育成績に及ぼす影響 —— 発育性の違いについて ——
○粕谷健一郎・高平寧子・高橋正樹・四ツ島賢二・佐野正記 (富山県農業技術センター畜産試験場)
22. 家畜生体用エックス線CT装置を用いた牛生体における胸最長筋および僧帽筋の成長
○撫 年浩・藤田和久・三角さつき・奥村寿章・針生程吉¹・御代田美一¹・藤井正司²・吉田雅也²・浅利昌男³・尾崎 肇⁴ ((独)家畜改良センター，¹(社)畜産技術協会，²(株)東芝ITコントロールシステム，³麻布大学，⁴日本獣医畜産大学)
23. 牛枝肉横断面に対する画像解析による部分肉歩留の推定
○長谷川未央・口田圭吾・齋藤邦彦¹・熊谷周一郎¹・小西一之¹ (帯広畜産大学，¹家畜改良センター奥羽牧場)
24. オープンソースを利用した牛枝肉画像データベースの構築とその育種改良への応用
○口田圭吾・大澤剛史・加藤貴之¹・堀 武司²・本間稔規²・波通 隆² (帯広畜産大学，¹十勝農業協同組合連合会，²北海道立工業試験場)
25. 牛肉の変色予測技術に関する検討
○松本和典・柴田昌宏・村元隆行¹・相川勝弘 (農業技術研究機構近畿中国四国農業研究センター，¹東北農業研究センター)

[シンポジウム]

「島嶼における肉用牛生産の現状と展望」

1. 国産牛肉の流通とトレーサビリティ
財団法人日本食肉流通センター理事 小林喜一
2. 亜熱帯離島における低コスト子牛生産
沖縄県八重山家畜保健衛生所 貝賀貢利
3. 隠岐前島地域における肉用牛生産の現状と課題
島根県どうぜん農業協同組合長 中上良英
4. 小規模有畜複合農業の提案
長崎県南松浦郡有川町広の谷むざんこ広場 歌野 敬

第42回 2004年10月20～21日 於 日本大学生物資源科学部 (神奈川県)

[一般発表]

1. 大分県および兵庫県における黒毛和種の産肉性形質に関する遺伝的趨勢
○三宅 武¹・伊藤雅之²・倉原貴美²・藤田達男²・志賀一穂²・藤中邦則³・佐々木義之¹ (¹京大院農，²大分県畜試，³兵庫県農林水技総セ)
2. 兵庫系黒毛和種 (但馬牛) 集団のジーンドロッピング法による系統分類の試み

- 福島護之・坂瀬充洋・野田昌伸・武田和士・上野悟・本多 健¹・大山憲二²・向井文雄³（兵庫県農林水技総セ北部農技,¹神大院自然科学,²神大食資源教研,³神大農）
3. 無施肥のシバ優占草地における黒毛和種繁殖雌牛の放牧密度・放牧期別TDN摂取量の推定と草地の牧養力
○早坂貴代史・西口靖彦・安藤 貞（近畿中国四国農研セ）
 4. 肉用繁殖牛の妊娠期における飼料イネサイレージの単味給与および大豆粕補給が子牛生産性に及ぼす影響
○中西雄二・平野 清・小路 敦・小林良次・服部育男・佐藤健次（九州沖縄農研セ）
 5. 稲発酵粗飼料の給与が交雑種去勢牛と黒毛和種去勢牛の肥育成績に及ぼす影響
○中西直人・山田知哉・河上眞一（畜草研）
 6. 黒毛和種去勢牛における全肥育期間を通じたイネホールクロップサイレージの給与が血中ビタミン濃度と肉質に及ぼす影響
○押部明德・篠田 満¹・三津本 充²・佐々木啓介²・新宮博行・嶋野英子（東北農研セ,¹北海道農研セ,²畜草研）
 7. 和牛の発育様相の推移に関する検討
○広岡博之・長命洋佑（京大院農）
 8. 肥育牛における糖みつ入り混合飼料を用いた出荷時ストレスの緩和
○松永昌訓¹・平井みゆき¹・猪越 琴¹・佐瀬孝一¹・田垣英徳²・熊田裕樹²・秋山和夫³（¹日本全業工業(株)中央研究所,²日本全業工業(株)BC事業部,³秋山家畜病院）
 9. 牛枝肉の肉色変動に関する調査
○河野幸雄・坂井宏行・長尾かおり（広島県畜技セ）
 10. スギ材の飼料価値の向上を意図した白色腐朽性担子菌の選抜
○岡野寛治¹・渡邊隆司²・北川政幸³・佐々木義之⁴（¹滋賀県立大環境科学,²京大生存圏研究所,³京大農附属牧場,⁴京大院農）
 11. 肉用牛への飼料用モミの給与について
○丸山 新¹・浅野智宏¹・澤田幹夫¹・喜多一美²・横田浩臣²（¹岐阜県畜研,²名大院生命農学）
 12. F1雌牛肥育における食品製造副産物主体の混合サイレージとスーダン乾草、稲ワラ給与が肉質に及ぼす影響
○阿部裕太・島添康祐・三船 舞・梶 芳臣・笹山亜裕・布川真広・丹羽美次・中西五十（日大生物資源科学部）
 13. 食品残さ飼料の交雑種肉用牛給与試験
平原敏史¹・折原健太郎¹・水宅清二¹・秋山 清¹・鈴木 貢²・西村勝志³（¹神奈川県畜研,²中央カンセー,³日立ハイブリッドネットワーク）
 14. ビタミンCの飼料添加が高知県産褐毛和種肥育牛の肉質に与える影響
○俵 祐子・山崎清人¹・松崎克彦¹・日浦千尋¹・浦部光治・竹村泰雄・櫻井孝志（高大農,¹高知県畜試）
 15. 黒毛和種肥育牛の肥育に伴う皮下脂肪の細胞性的変化と脂肪酸組成
○坂井宏行・河野幸雄（広島県畜技セ）
 16. 経産肥育牛のロース芯（胸最長筋）カルニチン含有量
○常石英作・森 弘¹・柴 伸弥・松崎正敏・垂水啓二郎¹（九州沖縄農研セ,¹宮崎県畜試）
- [特別講演]
「最近の肉牛飼料の問題点について」
JA東海飼料株式会社 三井和彦

第43回 2005年9月14～15日 於 ラ・プラス青い森（青森県）

[一般発表]

1. 黒毛和種集団の全国的な種牛評価におけるサブクラス間の不均一分散の影響～不均一分散が複数形質を考慮した総合評価に及ぼす影響
○中岡博史¹・揖斐隆之²・佐々江洋太郎²・佐々木義之¹（¹京大院農,²安愚楽共済牧場）
2. 種雄牛造成や交配種雄牛助言サービスソフト「MSAS」の利用が但馬牛集団に及ぼす影響
○福島護之・坂瀬充洋・野田昌伸・武田和士・田中幹雄・上野 悟・大山憲二¹（兵庫県農水総セ北農技セ,¹神大食資源教研セ）
3. フィールド情報に基づいたBLUP法による大分県黒毛和種の育種改良
○伊藤雅之・倉原貴美・佐々木義之¹・守屋和幸²・佐々江洋太郎³・岩倉哲雄⁴・石橋隆史・大田正樹・井上一之（大分県畜試,¹京大院農,²京大院情報,³安愚楽共済牧場,⁴久住畜セ）
4. 褐毛和種繁殖雌牛における枝肉形質の遺伝的評価値の推移
小邦朋子¹・○北 伸祐・住尾善彦・松本道夫（熊本県農研セ畜研,¹熊本県農政部）
5. 褐毛和種繁殖雌牛の妊娠期間に及ぼす要因に関する検討
○守田 智・野中敏道・児玉一宏¹（熊本県農研セ畜研,¹日本あか牛登録協会）
6. 但馬牛子牛の哺育初期における適正発育値と母牛泌乳量の早期推定法の検討
○坂瀬充洋・福島護之・野田昌伸・武田和士・田中幹雄・上野 悟（兵庫県農水総セ北農技セ）
7. 黒毛和種繁殖雌牛群の繁殖能力の遺伝的パラメータの推定
○萩原 瞳・佐藤亮一・魚谷祐介・国分洋一・内田宏¹（福島県畜試,¹宮城県農短大）
8. 枝肉形質間の遺伝相関係数に基づく肉牛品種間系統樹の作成ならびに遺伝的距離の検討
○三宅 武¹・中岡博史¹・小谷 基¹・広岡博之¹・小邦朋子²・住尾善彦²・松本道夫²・伊藤雅之³・倉原貴美³・揖斐隆之⁴・佐々江洋太郎⁴・藤中邦則⁵・太田垣 進⁵・道後泰治^{5,6}・佐々木義之¹（¹京大院農,²熊本県農研セ畜研,³大分県畜試,⁴安愚楽共済牧場,⁵兵庫県農水総セ,⁶現兵庫県配合飼料価格安定基金協会）
9. 肉牛の有畜複合システムにおける家畜——作物間の窒素とリンの循環の定量化に関する検討
○田端祐介・北川政幸¹・石田定顕・稲村達也・広岡博之（京大院農,¹京大院農附属牧場）
10. 黒毛和種肥育方式による韓牛の肉質改善肥育試験
○中野桂介¹・高橋明德¹・李 相域²・鄭 植基²・木村信熙¹（¹日本獣医畜産大,²韓国嶺南大）
11. 日本式および韓国式格付けによる韓牛の肉質評価の違い

- 高橋明德¹・中野桂介¹・李 相城²・鄭 植基²・木村信熙¹ (¹日本獣医畜産大, ²韓国嶺南大)
12. 肥育牛への飼料イネホールクロップサイレージ給与: 黒毛和種および褐毛和種去勢牛の飼養成績, 血中ビタミンA濃度および屠体形質に及ぼす影響
○松崎正敏・柴 伸弥¹・神谷 充・折戸秀樹・常石英作 (九州沖縄農研セ, ¹東北農研セ)
 13. 飼料イネサイレージと牧乾草の併用給与が肉用繁殖牛の子牛生産性に及ぼす影響
○中西雄二・平野 清・小路 敦・小林良次・服部育男・佐藤健次 (九州沖縄農研セ)
 14. 日本短角種去勢牛における稲発酵粗飼料の給与効果
○押部明德・渡辺 彰・三津本 充¹・佐々木啓介¹・因野要一²・石塚 譲²・村本隆行・樋口幹人・柴伸弥・新宮博行・嵯野英子 (東北農研セ, ¹畜草研, ²大阪府立食とみどりの総合技術セ)
 15. 異なる飼養管理方法で肥育された交雑種牛の成長と産肉成績の比較
○熊谷 元¹・戸水一志²・ラジャニ プラダン¹・三谷克之輔² (¹広大院国際協力, ²広島大院生物圏科学)
 16. F1雌牛の肥育における食品製造副産物の利用性について
○兵藤美香・小泉直生・泉水正久・橋本真梨子・八重尾暢子・安富麻衣・丹羽美次・中西五十 (日大生物資源)
 17. 黒毛和種去勢肥育牛へのビタミンC添加剤給与が肉質に及ぼす影響
○明間基生¹・吉田 靖² (¹福井県畜試, ²福井県家畜保健衛生所)
 18. 黒毛和種去勢牛における血漿ビタミンCとインスリン濃度の関係
○甫立京子¹・林 征幸¹・木戸恭子¹・阿部啓之¹・東山由美²・甫立孝一³ (¹畜草研, ²東北農研セ, ³北里大獣医畜産)
 19. 光透過方式による牛脂肪の融点測定について
○丸山 新・浅野智宏・向島幸司・小林直彦・坂口慎一・常石英作¹ (岐阜県畜研, ¹九州沖縄農研セ)
 20. 放牧肥育牛の肝臓と筋肉における健康指標としての機能性成分(ユビキノン, カルニチン, クレアチン)含量
○常石英作・中西雄二・平野 清・小路 敦・松崎正敏・柴 伸弥¹・神谷 充・折戸秀樹 (九州沖縄農研セ, ¹東北農研セ)
 21. 植物生薬由来混合飼料の代用乳への添加給与が子牛の下痢症および免疫機能に及ぼす影響
○東 善行・齋木信幸・新田宜弘・鈴木身江子・藤田幸子・中井淳二・竹原一明 (北里大獣医畜産)

第44回 2006年10月11~12日 於 ウェルシティ長崎 (長崎厚生年金会館)

[一般発表]

1. 解繊処理タケの給与が交雑種肥育牛の成長と産肉成績に及ぼす影響
○熊谷 元¹・ラジャニ プラダン²・史 海軍²・三谷克之輔³・広岡博之¹・平田和男⁴ (¹京大院農, ²広大院国際協力, ³広大院生物圏科学, ⁴神鋼造機)
2. 担子菌培養 (Ceriporiopsis subvermisporea) による竹の飼料価値の向上
○岡野寛治¹・大越那津美¹・西山亜津子¹・平田和男²・宇佐川智也³・北川政幸⁴ (¹滋賀県立大, ²神鋼造機, ³石川県立大, ⁴京大院農)
3. 新熱帯牧草ブリザンタ (MG5) の肉用繁殖牛における栄養価と採食性
○中西雄二¹・平野 清¹・小路 敦¹・宇保和明²・高那正八²・蝦名真澄³・幸喜香織³・守川信夫³・望月智代³ (¹九州沖縄農研セ, ²竹富町肉用牛生産組合, ³沖縄県畜研セ)
4. 育成期のホルスタイン去勢牛への稲発酵粗飼料給与が体重増加と粗飼料摂取量に及ぼす影響
○押部明德・河本英憲・小松篤司・田中 治・大谷隆二・嵯野英子・矢治幸夫 (東北農研セ)
5. 褐毛和種去勢牛におけるビタミンC給与による健康志向型牛肉生産の検討
野中敏道¹・○守田 智²・齋藤公治³・中村秀朗⁴ (¹熊本県農研セ畜研, ²熊本県畜産課, ³熊本県城北家畜保険衛生所, ⁴熊本県環境政策課)
6. 黒毛和種早期肥育における肥育前期の濃厚飼料給与量の違いが肥育成績に及ぼす影響
○橋元大介・川口貴之・井上昭芳 (長崎県畜試)
7. 食肉に対する消費者意識と牛肉の食味評価
○齋藤 薫・奥村寿章・佐久間弘典・河村 正 (家改セ)
8. 肉用牛のリブロースならびにサーロインにおけるロース芯断面について
○丸山 新¹・口田圭吾²・中橋良信²・加藤誠二¹・向島幸司¹・坂口慎一¹ (¹岐阜県畜研, ²帯畜大)
9. 骨格情報を利用した各筋肉の先天・後天性による形状変化の推定とその応用
立見浩子¹・○口田圭吾² (¹ユニカル, ²帯畜大院)
10. 循環指標を用いた耕畜連携型農業生産システムにおける物質循環の評価 — 肉牛生産—水稲作複合システムを事例として—
○田端祐介・大石風人・熊谷 元・広岡博之 (京大院農)
11. 黒毛和種肥育牛の脂肪酸組成及び脂肪融点に及ぼす種雄牛、肥育地域の影響について
小室純也¹・○鈴木啓一¹・須田義人²・大友良彦³・西田朗¹ (¹東北大院農, ²宮城大食産業, ³全農宮城県本部畜産部)
12. 一卵性双子を用いる黒毛和種育種改良における肥育方法の検討
○熊谷周一郎¹・小西一之²・斎藤邦彦³・橋谷田豊¹・浅田正嗣²・藤田和久¹ (¹家改セ奥羽牧場, ²現家改セ鳥取牧場, ³現農水省技術会議)
13. 褐毛和種における直接検定牛選抜時の期待評価値と評価値との相関関係の検証
○古田雅子・北 伸祐・住尾善彦・松本道夫 (熊本県農研セ畜研)
14. 但馬牛の改良に対する胚移植技術利用の効果
○福島護之・坂瀬充洋・野田昌伸・田中幹雄 (兵庫県立農総セ 北部農技セ 畜産部)
15. 宮城県の黒毛和種子牛市場成績からみた発育能力及び繁殖形質の遺伝的パラメータ推定
○須田義人¹・大友良彦²・鈴木啓一³・内田 宏³ (¹宮

- 城大食産業,²全農宮城,³東北大院農)
- 飛騨牛らしい「飛騨牛」をめざしての、種雄牛造成
○日下部俊雄 (A5ファーム)
 - 黒毛和種の父方半きょうだい家系における枝肉形質と画像解析形質に関する量的形質遺伝子座の同定
○藤川 朗¹・森井泰子¹・口田圭吾²・渡邊敏夫³・宝寄山裕直¹・杉本喜憲³ (¹北海道立畜試,²帯畜大,³動物遺伝研)
 - 黒毛和種去勢肥育牛のロース芯不飽和脂肪酸割合に及ぼす Stearoyl-CoA Desaturase (SCD) の遺伝子型の効果

第45回 2007年10月25～26日 於 あすてらす (鳥根県立男女共同参画センター)

[一般発表]

- 上部可動式繋留法が発情期における肉用繁殖雌牛の行動および血中コルチゾール濃度に及ぼす影響
○堀口健一¹・森田昌孝²・佐々木理恵¹・高橋敏能¹・萱場猛夫² (¹山形大学農学部,²山形大学農学部附属やまがたフィールド科学センター)
- 黒毛和種子牛の早期母子分離哺育における母子分離時期および代用乳離乳時期の違いが子牛の発育に及ぼす影響
○村田一馬・内田江一郎 (JA全農飼料畜産中央研究所)
- 高栄養暖地型牧草バヒアグラス「ナンオウ」の放牧利用による肉用子牛生産
○中西雄二, 平野 清, 小路 敦 (九州沖縄農業研究センター)
- 黒毛和種早期肥育における肥育前期の期間延長が肥育成績に及ぼす影響
○橋元大介・深川 聡・川口貴之・大串正明 (長崎県畜産試験場)
- 肥育後期における稲発酵粗飼料給与量の違いが黒毛和種去勢牛の肥育成績に及ぼす影響
○山田知哉, 河上眞一, 中西直人 (畜産草地研究所)
- 黒毛和種去勢牛のSCD遺伝子型と産肉能力に関する肥育試験
○丸山 新¹・大田哲也¹・向島幸司¹・小林直彦¹・河内浩行²・坂口慎一¹ (¹岐阜県畜産研究所,²京都大学大学院)
- 肥育牛肉質向上プロジェクトへの取り組み
○井上一輝¹・宮島恒晴²・早田文博³・河野 宏³・千綿秀之⁴ (¹佐賀県上場営農セ,²佐賀畜試,³東松浦普及,⁴中部家保)
- と畜月齢の違いによる牛肉の理化学特性および官能特性の変化
○曾和 拓・齋藤 薫・奥村寿章・佐久間弘典・中山佐智雄・佐藤進司・河村 正 (家畜改良センター)
- 良質牧草乾草多給牛肉 (さわやかビーフ) の化学成分における特徴
○常石英作¹・神谷 充¹・滝本勇治² (¹九州沖縄農業研究センター,²あか牛登録協会)
- 米国レポート, 肉牛微量ミネラル栄養学の最新情報
○鳥居伸一郎 (ジンプロアニマルニュートリション (ジャパン) インク)
- 飼料イネを栽培利用する肉牛繁殖経営農家における窒素, リン, カリウムフローの把握
○竹内佳代¹・田端祐介¹・長命洋祐¹・熊谷 元¹・佐藤健次²・広岡博之¹ (¹京都大学大学院,²九州沖縄農業研

- 常石英作¹・小林直彦²・丸山 新²・折戸秀樹¹・神谷充¹ (¹九州沖縄農研セ,²岐阜県畜研)
- 黒毛和種肥育牛における産肉形質の経時的変化と成長ホルモン遺伝子多型との関連性
○川田智弘・堀井美那・蓼沼亜矢子 (栃木県畜試)

[シンポジウム]

「九州における肉用牛増頭戦略について」

農林水産省九州農政局畜産課長 西山信雄

- 異なる放牧期間と作付け体系が飼料イネを栽培利用する肉牛繁殖経営農家の栄養素利用に及ぼす影響
○田端祐介¹・竹内佳代¹・長命洋祐¹・熊谷 元¹・佐藤健次²・広岡博之¹ (¹京都大学大学院,²九州沖縄農業研究センター)
- シコリ発生が認められたホルスタイン去勢肥育牛の特徴
○高橋奈緒子¹・撫 年浩¹・石井 努²・口田圭吾²・木村信熙¹ (¹日本獣医生命科学大学,²帯広畜産大学)
- 牛枝肉6-7肋骨間切開面の僧帽筋におけるシコリの程度と画像解析形質との関連性の調査
○石井 努¹・口田圭吾¹・高橋奈緒子²・撫 年浩²・木村信熙² (¹帯広畜産大学,²日本獣医生命科学大学)
- 超音波によるシコリ診断技術
○宮島恒晴・陣内孝臣・黒川洋介 (佐賀県畜産試験場)
- 黒毛和種クローン牛における様々な筋肉の画像解析特徴の変化
○中橋良信¹・奥村寿章²・波田瑞乃²・藤嶋吉宏^{2,3}・山内健治²・日高 智¹・口田圭吾¹ (¹帯広畜産大学,²家畜改良センター十勝牧場,³現農林水産省生産局)
- 日本短角牛のブランド化の試み ― 岩手県久慈市山形町「国産飼料100%給与」の事例
○山岸敏宏 (奥州市牛の博物館)
- 肉用牛肥育経営における取引関係が経営成果に与える影響
○森 佳子 (鳥根大学)
- 黒毛和種繁殖肥育一貫経営農家における優良QTLアレル頻度とアレル頻度上昇割合に基づく販売収益上昇額の推定
○小松正憲¹・千田雅之²・西尾元秀³・長峰慶隆¹・広岡博之³ (¹畜産草地研究所,²中央農業研究センター,³京都大学大学院)
- 鳥根県の肉用牛経営における家畜排泄物の処理・利用の規定要因の数量分析
○長命洋祐¹・森 佳子²・仙田徹志³・広岡博之¹ (¹京都大学大学院,²鳥根大学,³香川大学)
- トキイロヒラタケを培養した竹の給与が肥育牛の増体, 第一胃内容液性状および行動に及ぼす影響
○岡野寛治¹・川崎慎也¹・丸山静香¹・松山隆次²・村上弘明²・長瀬祐士²・吉岡秀貢²・北村祥子²・平田和男³・宇佐川智也⁴・北川政幸² (¹滋賀県立大学,²京都大学大学院,³神鋼造機,⁴石川県立大学)
- 解臍処理タケ給与が黒毛和種肥育牛の採食性, 第一胃内発酵と糞中微生物代謝産物に及ぼす影響
○椎野 達¹・北川政幸¹・大石風人¹・広岡博之¹・岡野寛治²・平田和男³・熊谷 元¹ (¹京都大学大学院,²滋

賀県立大学, ³神鋼造機)

23. 飼養環境の異なる黒毛和種子牛におけるルーメン液性状と代謝プロファイルテスト各検査値の関係
○田中佑一・渡邊貴之・小西一之 (家畜改良センター鳥取牧場)

[シンポジウム]

「中国地域における黒毛和種繁殖雌牛の少頭数放牧技術開発の現状と展開方向」

1. 耕畜連携からみた中国地域の肉用牛繁殖雌牛小規模移動放牧の現状と推進方向
農林水産省中国四国農政局 平尾正倫
2. 黒毛和種繁殖雌牛の少頭数放牧を取り込んだ集落営農の展望について
広島県東広島地域事務所 石倉典子

第46回 2008年9月11~12日 於 とかちプラザ (北海道)

[一般発表]

1. 米国レポート, 肉牛微量ミネラル栄養学の最新情報Ⅱ
フィードロットの飼料設計における微量ミネラル添加量の実態
○鳥居伸一郎 (ジンプロアニマルニュートリションジャパン)
2. コーンサイレージ給与時における濃厚飼料源の違いが黒毛和種の飼料摂取量および第一胃内発酵に及ぼす影響
○大井幹記・杉本昌仁・斉藤早春・佐藤幸信・斉藤利朗 (道立畜産試験場)
3. ビタミンC給与が褐毛和種肥育牛の肥育成績に及ぼす影響
○守田 智・稲田 司・平山忠一 (熊本県農業研究センター畜産研究所)
4. 黒毛和種肥育牛におけるビタミンC投与がBMSナンバーに及ぼす影響 — メタアナリシスによるアプローチ —
○広岡博之 (京都大学農学研究科)
5. 黒毛和種去勢肥育牛の血漿ビタミンA濃度とシコリ発生の関係
○甫立京子¹・米持千里² (¹農研機構畜産草地研究所, ²日本科学飼料協会)
6. 僧帽筋におけるシコリ発生部位の検討およびシコリを発生した僧帽筋の部位別シコリ度スコア, 脂肪含量, 脂肪酸組成の事例
○高橋奈緒子¹・撫 年浩¹・浜崎陽子²・口田圭吾²・木村信熙¹ (¹日本獣医生命科学大学, ²帯広畜産大学)
7. 野草地における交雑種 (F1: 黒毛和種×ホルスタイン種) 育成雌牛の成長と受胎成績に関する調査
○熊谷 元¹・三谷克之輔²・三原 互³・井出基文³ (¹京都大学大学院農学研究科, ²畜産システム研究所, ³広島大学大学院)
8. 高齢者向け和牛子牛簡易哺育マニュアルの考案とその効果
○平尾一平・奥田一茂・藤野晃司 (岐阜県飛騨家畜保健衛生所)
9. 黒毛和種における種雄牛系統の違いが分娩難易に及ぼす影響
○谷本保幸¹・赤間亮子²・小平貴都子³・田中佑一³・小形紗英子⁴・川中秀哲⁵・藤原信一¹・西元 薫¹ (¹家畜改良センター, ²家畜改良センター十勝牧場, ³家畜改良センター奥羽牧場, ⁴家畜改良センター鳥取牧場, ⁵家畜

3. 山口型放牧 (「農業・環境・地域が蘇る放牧維新」) とは
農業ジャーナリスト 吉田光宏
4. 近畿中国四国農業研究センターにおける黒毛和種繁殖雌牛少頭数放牧の技術開発研究について — 農林水産研究高度化事業地方領域「小規模放牧」の研究成果から —
近畿中国四国農業研究センター 山本直幸
5. 黒毛和種繁殖雌牛の野草地放牧時の代謝プロファイルテストについて
家畜改良センター鳥取牧場 渡邊貴之
6. 獣害回避に及ぼす和牛小規模放牧の効果について
近畿中国四国農業研究センター 井上雅央
7. 中国中山間地域における黒毛和種繁殖雌牛の資質改良について
全国和牛登録協会 福原利一

改良センター宮崎牧場)

10. 画像解析形質を利用したBMSナンバー推定法の検討
○浜崎陽子・中橋良信・村澤七月・口田圭吾 (帯広畜産大学)
11. 但馬牛の枝肉画像解析形質の遺伝的パラメータの推定
○福島護之¹・吉田恵美¹・秋山敬孝¹・坂瀬充洋¹・岩木史之¹・大山憲二² (¹兵庫農林水産総合北部農技セ, ²神戸大学附属食資源教研セ)
12. 黒毛和種における種々の骨格筋の画像解析特徴の月齢変化
○中橋良信¹・村澤七月¹・浜崎陽子¹・奥村寿章²・波田瑞乃²・藤嶋吉宏^{2,3}・山内健治²・日高 智¹・口田圭吾¹ (¹帯広畜産大学, ²家畜改良センター十勝牧場, ³現農林水産省生産局)
13. 近赤外画像を用いた牛脂肪の非破壊脂肪酸測定
○丸山 新・田中等幸²・平湯秀和² (¹岐阜県畜産研究所, ²岐阜県情報技術研究所)
14. 「牛肉の美味しさ」に基づいた黒毛和種のブランド化の試み — 総称「山形牛」の事例
○山岸敏宏 (奥州市牛の博物館)

[ポスター発表]

1. 黒毛和種子牛の発育, 免疫系及び細胞増殖系へのホエー給与の効果
○内田 宏¹・保科善一郎²・須田義人¹・宮沢秀夫³ (¹宮城大学, ²全農みやぎ, ³蔵王酪農センター)
2. 有機亜鉛の飼料添加が高知県産褐毛和種肥育牛の肉質に及ぼす影響
○鶴田 茜・浦部光治・竹村泰雄・竹中由布・松崎克彦・日浦千尋・櫻井孝志 (高知大学農学部)
3. 飼料中TDNとタンパク質給与レベルがホルスタイン種去勢牛の産肉成績に及ぼす影響
○熊野沙織・日高 智 (帯広畜産大学)
4. 黒毛和種牛における乳タンパク質ムチン遺伝子型の哺乳期子牛発育への影響
○山本直幸・小島孝敏・大島一修・落合寿成 (農研機構近畿中国四国農業研究センター)
5. 黒毛和種におけるロース芯内脂肪交雜の月齢による変化
○村澤七月¹・中橋良信¹・浜崎陽子¹・日高 智¹・堀武司²・加藤貴之³・口田圭吾¹ (¹帯広畜産大学, ²道立

- 工試, ³十勝農協連)
- 近赤外画像による牛脂肪の解析手法の開発
○田中等幸¹・平湯秀和¹・丸山 新² (¹岐阜県情報技術研究所, ²岐阜県畜産研究所)
 - 黒毛和種去勢牛肉の部位と理化学分析値の関係
○河村 正¹・奥村寿章²・佐久間弘典¹・大橋史恵¹・斉藤 薫¹・三角さつき¹・曾和 拓¹・中山佐智雄¹・佐藤進司¹ (¹家畜改良センター, ²家畜改良センター十勝牧場)
 - 畜肉加工品 (牛豚ソーセージ, スモークビーフ) におけるカルニチンとクレアチン含量
○常石英作¹・森 弘²・垂水啓二郎³・岡崎富明⁴・川口寛⁴・岡崎 大⁴・神谷 充¹・中村好徳¹ (¹九州沖縄農研, ²宮崎畜試 (現宮崎県西諸県農林振興局), ³宮崎畜試 (現宮崎県畜産課), ⁴(株)オカザキ食品)
 - 黒毛和種および交雑種の枝肉形質における経済的重要度
○鹿島聖志¹・鬼頭邦典²・内藤 学¹・森井泰子¹・藤川

- 朗¹・酒井稔史¹・宝寄山裕直³ (¹北海道立畜産試験場, ²十勝改良普及センター北部支所, ³北海道立中央農業試験場)
- 北海道内黒毛和種の繁殖能力に関する育種価評価の試み
○森井泰子¹・鹿島聖志¹・藤川 朗¹・酒井稔史¹・宝寄山裕直²・田村千秋³ (¹北海道立畜産試験場, ²北海道立中央農業試験場, ³(社)北海道酪農畜産協会)

[特別講演]

「飼料高騰下における和牛の肥育を考える」

中丸畜産技術士事務所

中丸輝彦 (元岐阜県肉用牛試験場長)

[話題提供]

「北海道における牛肉生産のための飼料資源」

北海道立畜産試験場家畜研究部 杉本昌仁

第47回 2009年10月8~9日 於 西郷村文化センター (福島県)

[一般発表]

- オカラサイレージ給与が褐毛和種去勢牛の肥育に及ぼす影響
○守田 智・稲田 司・住尾善彦 (熊本県農業研究センター畜産研究所)
- 肥育後期における生稲ワラサイレージ給与が胸最長筋の肉質に及ぼす影響
○齋藤 薫¹・三角さつき¹・曾和 拓¹・佐久間弘典¹・中山佐智雄¹・佐藤進司¹・河村 正¹・山田信一¹・高平寧子²・金谷千津子² (¹家畜改良センター, ²富山県農林水産総合技術センター畜産研究所)
- 栄養水準の違いがムラー系雑種雄水牛の若齢肥育成績に及ぼす影響
○熊谷 元¹・椎野 達¹・BARAL Bodh²・DEVKOTA Naba²・広岡博之¹・大石風人¹・SHAH Manoj² (¹京都大学大学院農学研究科, ²トリブバン大学農畜産学部)
- 牛枝肉のロース芯内のBMSナンバーと小ざしについて
○丸山 新¹・松橋珠子¹・小林直彦¹・星野洋一郎¹・植田拓也¹・坂口慎一¹・中橋良信²・口田圭吾² (¹岐阜県畜産研究所, ²帯広畜産大学)
- 肥育牛のさまざまな月齢における血漿中ビタミンC濃度と枝肉成績との関連
明間基夫^{1,2}・野村賢治¹・森 昌昭³・○鳥居伸一郎⁴・松井 徹⁴ (¹福井県畜産試験場, ²現福井県農林水産部園芸畜産課, ³三重県畜産研究所, ⁴京都大学大学院農学研究科)
- F1肥育牛における血清ビタミンAおよび総コレステロール濃度に関する遺伝性と枝肉形質との関連性
○加藤陽平¹・伊藤 貢²・広岡博之¹ (¹京都大学大学院農学研究科, ²(有)あかばね動物クリニック)
- 黒毛和種妊娠牛の野草放牧時における代謝プロファイルテストと植生との関係について
○熊谷周一郎¹・菊池 工¹・野口浩正¹・浦田博揮¹・渡邊貴之²・浅田正嗣²・小西一之³ (¹家畜改良センター鳥取牧場, ²家畜改良センター十勝牧場, ³家畜改良センター本所)
- 黒毛和種繁殖雌牛における代謝プロファイルテストの各検

査値の日内変動と最適な採血時間の検討

- 渡邊貴之^{1,2}・野口浩正¹・前田昌念¹・田中佑一³・後藤秀樹⁴・小西一之⁵ (¹家畜改良センター鳥取牧場, ²現家畜改良センター十勝牧場, ³家畜改良センター奥羽牧場, ⁴家畜改良センター熊本牧場, ⁵家畜改良センター本所)
- 黒毛和種雌牛の分娩時における運動量の経時的変化
○伊藤慎知恵¹・深田信介¹・廻 優一¹・前田次雄¹・加世田法明¹・岩田至弘¹・松野和広¹・高橋克郎¹・森岡治利¹・谷本保幸² (¹家畜改良センター宮崎牧場, ²家畜改良センター本所)
 - 生産現場における肉用牛の受胎率に関するアンケート調査結果から
○吉ざわ努^{1,3}・平子 誠¹・下司雅也¹・高橋昌志²・永井 卓¹ (¹畜産草地研究所, ²九州沖縄農業研究センター, ³現農林水産省生産局畜産部畜産振興課)
 - 黒毛和種の連産性指標としての産次到達齢とその遺伝性
○内田 宏¹・佐藤元道² (¹元宮城県農業短期大学, ²宮城県畜産試験場)
 - 黒毛和種子牛市場における発育調査とその情報の肥育への活用
○鹿島聖志¹・鬼頭邦典¹・藤川 朗¹・内藤 学¹・酒井稔史¹・森井泰子¹・杉本昌仁 (北海道立畜産試験場)
 - 黒毛和種の初産産子肉質調査結果と育種価等を活用した牛群改良の効果
○山下博幸¹・平尾一平¹・岡田初彦¹・向田剛一¹・桂川祐晃¹・渡邊純規 (岐阜県農畜産公社飛騨牧場)
 - 兵庫系黒毛和種集団においてジードロッピング法により分類された城崎系の系統造成の試み
○福島護之¹・吉田恵実¹・秋山敬孝¹・坂瀬充洋¹・岩木史之¹・渡邊 理 (兵庫県農林水技総セ北部農技)
 - 前沢牛のブランド確立までの経緯とブランド維持の方策について
○山岸敏宏¹・黒澤弥悦 (奥州市牛の博物館)

[ポスター発表]

- 放牧牛肉 (あか毛和牛) の化学成分における特徴と食味評

価

- 常石英作¹・中西雄二¹・中村好徳¹・神谷 充¹・平野清¹・加藤直樹¹・山田明央¹・安田みどり²・衛藤稚英子²・大城あゆみ²・石原隆司³ (¹九州沖縄農業研究センター, ²西九州大学, ³牛肉評論家)
2. 近赤外分光画像を用いた飛騨牛のロース芯内オレイン酸分布測定法
○田中等幸¹・丸山 新²・棚橋英樹¹ (¹岐阜県情報技術研究所, ²岐阜県畜産研究所)
3. 黒毛和牛におけるBMSおよびモモスケの遺伝的パラメータの推定
○揖斐隆之 (安恩楽牧場)
4. 黒毛和種のロース芯の異なる領域における脂肪交雑の遺伝的パラメータの推定
○村澤七月¹・中橋良信¹・浜崎陽子¹・堀 武司²・加藤貴之³・口田圭吾¹ (¹帯広畜産大学, ²北海道立工業試験場, ³十勝農業協同組合連合会)
5. 脂肪酸カルシウムと酵母の給与が黒毛和種放牧育成牛の飼料摂取, 発育に及ぼす影響
○林 義朗¹・小林 剛²・後藤裕司²・木戸恭子² (¹九州沖縄農業研究センター, ²畜産草地研究所)
6. 肉用牛の商業的農場で給与されている飼料の鉄および亜鉛含量の実態
○鳥居伸一郎^{1,2}・松井 徹¹・鶴田 茜³・櫻井孝志^{3,4} (¹京都大学大学院農学研究科, ²ジンプロアニマルニュートリション (ジャパン) インク, ³高知大学農学部, ⁴現高知県畜産会)
7. サイレージ調製用乳酸菌と酵母との混合給与がウシの液性

免疫に及ぼす影響

- 河上眞一・山田知哉・中西直人・蔡 義民 (畜産草地研究所那須研究拠点)
8. シコリ発生が黒毛和種去勢牛の産肉成績と血液成分に与える影響
○甫立京子¹・米持千里²・花積三千人² (¹畜産草地研究所, ²日本科学飼料協会)

[シンポジウム]

「今後の肉用牛の改良の方向性 ― 牛肉のおいしさに注目して ―」

1. 福島県における肉用牛改良
福島県農業総合センター畜産研究所 松井 滋
2. 最近における和牛の格付け状況からみた今後の方向性について
社日本食肉格付協会 船本富弘
3. 黒毛和種の産肉能力および生産性における改良の現状と課題
社全国和牛登録協会 向井文雄

[パネルディスカッション]

座長

独家畜改良センター 池内 豊

パネリスト

日本食肉格付協会 船本富弘

全国和牛登録協会 向井文雄

宮崎大学農学部 入江正和

家畜改良センター 河村 正

第48回 2010年9月15～16日 於 京都大学農学部総合館

[一般発表]

1. 複数種の粗飼料給与及び母牛の給与粗飼料が黒毛和種子牛の粗飼料摂取量に及ぼす影響
○吉田恵実¹・秋山敬孝¹・坂瀬充洋¹・野田昌伸² (¹兵庫県立農林水産技術総合センター北部農業技術センター, ²兵庫県立農林水産技術総合センター畜産技術センター)
2. 肥育牛用に栽培・調製した飼料イネサイレージの評価
○河野幸雄・塚崎由子・城田圭子・高桑将滋・新出昭吾 (広島県立総合技術研究所畜産技術センター)
3. 日本短角種肥育牛における圧碎稲わらの咀嚼時間
○押部明德・大谷隆二・福重直輝・小松篤司・池田堅太郎 (東北農業研究センター)
4. 発酵TMR給与が胸最長筋の理化学特性及び官能特性に及ぼす影響
○齋藤 薫¹・曾和 拓¹・佐久間弘典¹・中山佐智雄¹・佐藤進司¹・赤井田満¹・水流正裕²・井出忠彦²・奥村寿章³・河村 正¹・山田信一¹ (¹家畜改良センター, ²長野県畜産試験場, ³農林水産消費安全技術センター)
5. トウモロコシサイレージ多給による黒毛和種去勢牛の肥育
○大井幹記・齋藤早春・及川 学・藤川 朗・杉本昌仁 (北海道立総合研究機構畜産試験場)
6. 粗飼料多給短期肥育による日本短角種の肉質特性
○滝川幸人¹・岩月俊樹¹・内田江一郎¹・渡邊康一²・麻生 久²・山口高弘² (¹全農飼料畜産中央研究所, ²東北大学大学院農学研究科)
7. わが国の繁殖雌牛および育成子牛に給与されている飼料の

マンガン・鉄・コバルト・銅・亜鉛・モリブデン含量の実態および農場成績との関連

○鳥居伸一郎・松井 徹 (京都大学大学院農学研究科)

8. F1 (乳用交雑種) 肥育牛に対する海藻 (ホンダワラ) の給与が, 発育・飼料摂取量要求率・血液性状・枝肉性状及び肝臓廃棄に及ぼす影響
○竹内新也・櫛田光男 (キロサ肉畜生産センター)
9. 黒毛和種繁殖雌牛の平均産次到達日齢差と枝肉形質の育種価及び産子の子牛市場成績との関連性
○内田 宏¹・佐藤元道² (¹奥州市牛の博物館, ²宮城県農林水産部畜産課)
10. 交雑種雌牛に黒毛和種受精卵を移植する一産取り肥育における枝肉特性の調査
○中台隆寛¹・西尾康宏²・緒方三華¹・口田圭吾¹ (¹帯広畜産大学, ²株式会社ノベルズ)
11. 褐毛和種における枝肉格付形質, 画像解析形質および脂肪酸組成の特徴ならびにその遺伝的パラメーターの推定
○緒方三華¹・中橋良信¹・中台隆寛¹・高山信雄²・古川勇一²・口田圭吾¹ (¹帯広畜産大学, ²十勝池田町農業協同組合)
12. 画像解析による韓牛のロース芯内脂肪面積割合と肉質等級との関連性
○前田さくら¹・李 奇子¹・Sang Heui Seo²・Hyoin Yun²・山田一孝¹・口田圭吾¹ (¹帯広畜産大学, ²忠南大学校)
13. 黒毛和種のロース芯断面画像解析形質に関する遺伝的パラ

メータの推定

○丸山 新¹・小林直彦¹・松橋珠子¹・星野洋一郎¹・植田拓也¹・中橋良信²・口田圭吾² (¹岐阜県畜産研究所, ²帯広畜産大学)

14. 褐毛和種の枝肉格付における肉質等級を決定する4項目の現状としまりの改善に関する方法の模索

○守田 智・住尾善彦 (熊本県農業研究センター畜産研究所)

15. 牛肉の市場評価に対する脂肪酸不飽和度の効果

○鈴木啓一¹・杉本達郎¹・庄司則章² (¹東北大学大学院農学研究科, ²山形県農業総合研究センター畜産試験場)

16. 食肉流通業者をパネラーとした和牛肉官能検査結果と牛肉成分の関係

○橋元大介¹・辻村和也²・深川 聡³・大串正明⁴ (¹長崎県農林技術開発センター, ²長崎県環境保健研究センター, ³長崎県畜産課, ⁴現長崎県肉用牛改良センター)

[特別報告]

「宮崎県で発生した口蹄疫について」

宮崎大学農学部 堀井洋一郎

[シンポジウム]

「和牛繁殖雌牛の生産性の向上に向けて」

1. 育種改良の観点から

新たな指標を用いた繁殖能力の改良を目指して

全国和牛登録協会情報解析課 勝田智博

2. 給与飼料の観点から

繁殖成績と育成成績を向上させる必須微量元素の補給方法——全国調査により分かったこと——

京都大学大学院農学研究科 鳥居伸一郎

3. 生産現場での取り組みについて——事例紹介——

北海道における和牛繁殖経営の実態と生産性向上の取り組み
根釧農業試験場技術普及室 森本正隆

和牛繁殖雌牛の生産性向上に向けた京都府の取り組み

京都府農林水産技術センター畜産センター碓高原牧場

吉成寿生

第49回 2011年11月17~18日 於 霞城セントラル (山形市保健センター)

[一般発表]

1. 粗飼料多給肥育による草原短角牛の肉質特性

○佐藤裕尚¹・岩月俊樹¹・内田江一郎¹・渡邊康一²・麻生 久²・山口高弘² (¹全農飼料畜産中央研究所, ²東北大学大学院農学研究科)

2. 国産稲わらおよび中国産稲わらの給与が黒毛和種去勢牛の発育および肉質に及ぼす影響

○岩月俊樹・内田江一郎・佐藤裕尚 (全農飼料畜産中央研究所)

3. 飼料用精白米の給与が黒毛和種去勢牛の発育・肉質に及ぼす影響

○内田江一郎・岩月俊樹・佐藤裕尚・滝川幸人 (全農飼料畜産中央研究所)

4. 膨軟発酵粗米給与が黒毛和種去勢牛の発育性および産肉性に及ぼす影響

○齋藤邦彦¹・鈴木英敏¹・小山田幸夫¹・金田修一¹・齋藤 薫¹・佐久間弘典¹・笹子奈々恵¹・長谷部浩行¹・庄司則章² (¹(独)家畜改良センター, ²山形県農業総合研究センター畜産試験場)

5. 膨軟発酵粗米給与が胸最長筋の理化学特性および官能特性に及ぼす影響

○佐久間弘典¹・齋藤 薫¹・曾和 拓¹・小平貴都子¹・本郷美那子¹・中山佐智雄¹・佐藤進司¹・赤井田満¹・齋藤邦彦¹・庄司則章²・山田信一¹ (¹(独)家畜改良センター, ²山形県農業総合研究センター畜産試験場)

6. 飼料用米を肥育後期に給与した場合の黒毛和種去勢牛の発育と枝肉成績

○守田 智・住尾善彦 (熊本県農業研究センター畜産研究所)

7. リンゴジュース粕を活用した混合発酵飼料給与が黒毛和種去勢牛の肥育成績に及ぼす影響

○房 家シン・木村 中・森内晴也・近藤真大・高橋信二・鈴木裕之・松崎正敏 (弘前大学農学生命科学部)

8. 白色腐朽菌処理タケ、豆腐粕、醤油粕混合ベレットの給与が黒毛和種去勢育成牛の発育、血液性状およびブルーメン発

酵に及ぼす影響

○小栗道政¹・岡野寛治²・家木 一³・北川政幸¹・田所研⁴・佐野善徳⁴・大石風人¹・広岡博之¹・村上弘明¹・長瀬祐士¹・吉岡秀貢¹・北村祥子¹・松山隆次¹・熊谷元¹ (¹京大院農, ²滋賀大環境, ³愛媛畜研セ, ⁴新興工機)

9. 飼料へのアミノ油脂脂肪酸カルシウム添加が肉牛の発育、肉質および脂肪酸組成に及ぼす影響

○広岡博之¹・永西 修²・加藤陽平¹・大石風人¹・熊谷元¹・廣富 裕³・丸山 晶⁴・合原義人⁵・岩間永子⁵・石田修三⁶ (¹京大院農, ²畜草研, ³瑞穂農場, ⁴ニチレイフレッシュ, ⁵茨城畜セ, ⁶太陽油脂)

10. 経産牛肥育の肉はカルニチン (脂肪燃焼効果) が多く、12MT (ビーフシチューフレーバー) も豊富

○常石英作¹・神谷 充¹・山田明央¹・林 義朗¹・中村好徳¹・春木正友²・春木小夜子²・落合一彦³ (¹九州沖縄農研, ²春木牧場, ³日本草地畜産種子協会)

11. 黒毛和種牛肉の食味性に対する、BMS No., 性, モノ不飽和脂肪酸割合の影響

○横田祥子¹・飯田文子²・鈴木啓一¹ (¹東北大学大学院農学研究科, ²日本女子大学家政学部食物学科)

12. 大容量データによる黒毛和種雌牛の繁殖形質についての遺伝率および反復率の推定

○松田洋和¹・谷口幸雄¹・勝田智博²・大山憲二³・祝前博明¹ (¹京都大学大学院農学研究科, ²(社)全国和牛登録協会, ³神戸大学大学院農学研究科)

13. SNPマーカー情報を利用した黒毛和種の経済形質に関する遺伝的評価——ゲノム関係行列の形成に用いるSNP数と予測育種価の正確度——

○小川伸一郎¹・松田洋和²・谷口幸雄²・渡邊敏夫³・西村翔太³・祝前博明² (¹京都大学農学部, ²京都大学大学院農学研究科, ³(社)畜産技術協会動物遺伝研究所)

14. 兵庫系黒毛和種集団におけるジーンドロッキング法による系統の特徴の推移と今後の対策

○福島護之・小浜菜美子・吉田恵実・秋山敬孝・坂瀬充

- 洋・渡邊 理（兵庫県農林水技総セ北部農技）
15. 肉用牛生産における枝肉情報データベースの開発
○丸山 新¹・田中等幸²・松橋珠子¹・小林直彦¹・星野洋一郎¹・棚橋英樹²（¹岐阜県畜産研究所，²岐阜県情報技術研究所）
 16. 牛肉脂質評価システムの開発
○田中等幸¹・丸山 新²・江崎雅康³・山田俊郎¹・大野尚則¹・棚橋英樹¹（¹岐阜県情報技術研究所，²岐阜県畜産研究所，³（株）イーエスピー企画）
 17. 黒毛和種早期肥育における子牛育成期の飼養管理の違いが肥育成績に及ぼす影響
山口信顕¹・○橋元大介²・深川 聡³（¹長崎県壱岐振興局，²長崎県農林技術開発センター，³長崎県畜産課）
 18. 地域資源を活用した育成牛の適正飼養管理技術の確立～育成牛の栄養水準に着目した効率的飼養技術の開発～
○櫻井由美¹・古谷道栄²・浅田 勉³・小林正和⁴・林征幸⁵（¹栃木畜産研，²茨城畜セ肉研，³群馬畜試，⁴千葉畜総研，⁵畜草研）
 19. 地域資源を活用した育成牛の適正飼養管理技術の確立～国産飼料原料を主体とした育成牛用発酵TMRの開発～
○浅田 勉¹・櫻井由美²・古谷道栄³・小林正和⁴・林征幸⁵（¹群馬畜試，²栃木畜産研，³茨城畜セ肉研，⁴千葉畜総研，⁵畜草研）
 20. 食品製造副産物を用いた発酵TMRの飼料特性および黒毛和種未経産肥育牛の発育成績，血液性状，ルーメン発酵に及ぼす影響
○石田恭平¹・Srita Yani¹・北川政幸¹・岡野寛治²・大石風人¹・広岡博之¹・村上弘明¹・長瀬祐士¹・吉岡秀貢¹・北村祥子¹・松山隆次¹・熊谷 元¹（¹京都大学大学院農学研究科，²滋賀県立大学環境科学部生物資源管理学科）
 21. 日本飼養標準要求量を超える必須微量元素の補給による繁殖雌牛の分娩間隔および育成子牛の発育成績の向上（中間報告）
○鳥居伸一郎^{1,2}・松井 徹¹（¹京都大学大学院農学研究科，²現所属 Novus International）
 22. 黒毛和種繁殖雌牛の平均産次到達日齢差（連産性指標）と次回産次の分娩間隔及び産子の市場成績との関連性
○内田 宏¹・佐藤元道²・須田義人³（¹奥州市牛の博物館，²宮城県畜産課，³宮城大学食産業学部）
 23. 乳用雄子牛の酪農家における母牛の産次数，初乳屈折濃度，初乳摂取までの生後時間とその後の肉牛農家における哺育・育成期の飼養成績との関連性
○木村信熙（日本獣医生命科学大学）

[シンポジウム]

やまがたの和牛増頭振興大会

「安全で効率的な自給飼料の確保と肥育への利用技術」

1. エコフィード等新飼料資源活用法の基礎——飼料学再入門——
日本獣医生命科学大学 木村信熙
2. 水田からの自給飼料確保と給与について
山形大学 吉田宣夫
3. 山形県における放射性物質の全頭検査について
山形県農林水産部畜産課 石川一夫

第50回 2012年9月6～7日 於 宮崎県総合保健センター・宮崎公立大学

[一般発表]

1. 携帯型近赤外分光装置による牛肉中の水分，脂肪，結合組織含量の評価
○安井千恵・入江正和（宮崎大学大学院農学研究科）
2. 十勝若牛におけるiBCSを用いた肉色の評価および肉色のばらつきに関する要因の調査
○山本紫乃¹・伊藤真一²・坪坂修二²・脇坂 巧³・岡田繁³・口田圭吾¹（¹帯広畜産大学，²十勝清水フードサービス，³JA十勝清水）
3. ブラウンスイス種去勢牛の産肉特性
○大井幹記¹・及川 学¹・斉藤利朗²・斎藤早春¹・杉本昌仁³・藤川 朗¹（¹北海道立総合研究機構畜産試験場，²北海道酪農畜産協会，³北海道立総合研究機構中央農業試験場）
4. 生稲わらサイレージを用いた発酵TMR給与が胸最長筋の理化学特性および官能特性に及ぼす影響
○齋藤 薫¹・佐久間典弘¹・小平貴都子¹・中山佐智雄¹・佐藤進司¹・赤井田満¹・高平寧子²・金谷千津子³・山田信一¹（¹家畜改良センター，²富山県農林水産総合技術センター畜産研究所，³富山県農業技術課広域普及指導センター）
5. リンゴジュース粕混合発酵飼料を多給した黒毛和種経産牛と日本短角種去勢牛の肥育成績
○房 家シン・木村 中・森内晴也・近藤真大・鈴木裕之・松崎正敏（弘前大学農学生命科学部）
6. 和牛繁殖雌牛の代謝プロファイルテスト各検査項目における適正值の設定
○渡邊貴之・前淵耕平¹・野口浩正・熊谷周一郎・武井直樹・井出 清¹・小西一之（家畜改良センター鳥取牧場，¹熊本県中央家畜保健衛生所）
7. 周年放牧を目指した冬期出生褐毛和種子牛の発育改善について
○堺 久弥・家入誠二（熊本県農業研究センター草地畜産研究所）
8. 子牛の疾病発生および発育に及ぼす環境要因の影響
鍋西 久・○重永あゆみ・亀樋成美・黒木幹也・中原高士（宮崎県畜産試験場）
9. 繁殖成績通知システム（愛称：モットー君通信簿）による生産性向上への取り組み
○大友利幸¹・下川原武男¹・馬場明雄¹・鎌田傳四郎¹・小松繁樹²・山田和明²・西田 清³・大宮 元³・藤原哲雄⁴・中丸輝彦⁵（¹岩手県農畜産物価格安定基金協会，²岩手県畜産研究所，³岩手県畜産課，⁴岩手中央農政センター，⁵中丸畜産技術士事務所）
10. 黒毛和種雌肥育牛における飼料米給与の影響
○森 昌昭¹・岡本俊英¹・西口 茂²（¹三重県畜産研究所，²三重県農林水産部農産物安全課）
11. 褐毛和種における脂肪交雑基準と第6胸椎位胸最長筋中の粗脂肪含量の関係の解明とその応用
○守田 智（熊本県農業研究センター畜産研究所）
12. 赤みを中心とした牛肉の枝肉共励会審査基準策定とその実施に関する報告

- 口田圭吾¹・陰山麻由¹・山口 悠¹・秦 寛²・上村直己³ (¹帯広畜産大学, ²北海道大学FSC, ³全日本あか毛和牛協会)
13. 飛騨牛らしさに関する形質の遺伝的パラメータの推定
○丸山 新¹・松橋珠子¹・小林直彦²・中橋良信³・口田圭吾³ (¹岐阜県畜産研究所, ²岐阜県飛騨家畜保健衛生所, ³帯広畜産大学)
14. 但馬系黒毛和種における在胎日数の年次推移とそれに影響を及ぼす要因の解明
○福島護之¹・吉田恵美²・小浜菜美子¹・秋山敬孝¹・坂瀬充洋¹・大山憲二³ (¹兵庫県農林水技総セ：北部農技セ, ²現所属：畜技セ, ³神戸大学食資源教育研究セ)
15. 日本飼養標準要求量を超えるコバルト・銅・亜鉛の補給による繁殖雌牛の分娩間隔および育成子牛の発育成績の向上
○鳥居伸一郎^{1,2}・松井 徹¹ (¹京都大学大学院農学研究科, ²現ノーバスインターナショナル)
16. 高度不飽和脂肪酸添加飼料が黒毛和種去勢牛の産肉性、理化学特性ならびに官能特性に及ぼす影響
○橋元大介^{1,2}・岩元 禎¹・川口雅彦¹・中西良孝² (¹長崎県農林技術開発センター, ²鹿児島大学大学院連合農

学研究科)

17. 女性消費者における牛肉購買指向と牛肉に対するイメージや購買行動との関連性
○岡博之¹・大石風人¹・長命洋佑 (京都大学大学院農学研究科)

[シンポジウム]

「美味しい牛肉の生産について」

1. 牛肉の品質と食味
宮崎大学 入江正和
2. 美味しい牛肉とは…
家畜改良センター 齋藤 薫
3. 美味しい牛肉・流通への取り組み
Special Food J 松田武昭
4. 牛肉の新たな料理
エフフーズ 山縣 類

[パネルディスカッション]

「美味しい牛肉の課題と今後について」

第51回 2013年9月19～20日 於 とりぎん文化会館（鳥取市）

[一般発表]

1. 生豆腐粕・醤油粕混合発酵物を利用した配合飼料が黒毛和種去勢雄牛の発育、ルーメン内発酵特性および血液性状に及ぼす影響
○安田香織¹・北川政幸¹・田村武美²・大石風人¹・岡博之¹・村上弘明¹・長瀬裕士¹・吉岡秀貢¹・北村祥子¹・松山隆次¹・熊谷 元¹ (¹京大院農, ²(株)京都庵)
2. 小麦を原料とした乾燥エタノール蒸留残渣の黒毛和種経産肥育牛への給与効果
○大井幹記¹・斉藤早春¹・遠藤哲代¹・杉本昌仁¹・藤川朗² (¹北海道立総合研究機構畜産試験場肉牛グループ, ²北海道立総合研究機構農業研究本部)
3. 自給粗飼料としての“竹サイレージ”の有効性について
○鍋西 久・西村慶子・中武好美・大木場格・中原高士 (宮崎畜試)
4. 各種イネWCSを用いた肥育牛用TMR給与試験
○河野幸雄・福馬敬紘・塚崎由子・城田圭子・高桑将滋・神田則昭・新出昭吾 (広島県立総合技術研究所畜産技術センター)
5. 給水方法が黒毛和種去勢牛の肥育に及ぼす影響
○木村修幸・大日方壘・谷 政秀 (全農飼料畜産中央研究所)
6. 和牛における泌乳量と子牛の発育との関係
○守田 智・浅田芳彦 (熊本県農業研究センター畜産研究所)
7. 京都大学附属牧場における肉牛の繁殖と育成管理に関する取り組みの紹介
○吉岡秀貢¹・長瀬祐士¹・北村祥子¹・糸山恵理奈¹・村上弘明¹・北川政幸¹・熊谷 元^{1,2}・岡博之^{1,2} (¹京都大学大学院農学研究科附属牧場, ²京都大学大学院農学研究科)
8. 黒毛和種繁殖肥育一貫生産農家における育種価推定とその利用に関する一試行
○高西なつみ¹・大石風人¹・熊谷 元¹・上村正勝²・広

岡博之¹ (¹京都大学大学院農学研究科, ²有限会社ウエムラ牧場)

9. 黒毛和種子牛市場情報と枝肉市場成績情報との遺伝的関連の検討
○秦野ひかり¹・島津朋之²・鈴木啓一² (¹東北大学農学部, ²東北大学大学院農学研究科)
10. 食肉脂質測定装置によるオレイン酸推定値を用いた黒毛和種の育種価評価
○鹿島聖志¹・大井幹記¹・斉藤利朗²・桑田春奈³・口田圭吾³・宝寄山裕直¹ (¹道総研畜産試験場, ²北海道酪農畜産協会, ³帯広畜産大学)
11. 飛騨牛らしさに関する形質の改良指標 黒毛和種胸最長筋内脂肪のオレイン酸割合に関する遺伝子マーカー
松橋珠子¹・丸山 新¹・笹子奈々恵²・阿部 剛²・万年英之³ (¹岐阜県畜産研究所, ²独立行政法人家畜改良センター, ³神戸大学)
12. 鳥取和牛肉における味覚センサーを用いた「うま味」値と脂肪酸組成及び枝肉形質との関係について
○小江敏明・中村耕太郎・高取 等・田淵一郎・田中成彦 (鳥取県農林総合研究所畜試試験場)
13. トリアシルグリセロール (TG) 分子種構成からのロース芯不飽和脂肪酸割合の評価
○常石英作・神谷 充・林 義朗 (九州沖縄農研)
14. 超音波画像に基づく肉質判定自動プログラムによる牛枝肉脂肪交雑の客観的推定
○橋元大介^{1,4}・福田 修²・鍋岡奈津子²・井上一輝³・中西良孝⁴ (¹長崎県農林技術開発センター, ²(独)産業技術総合研究所, ³佐賀県畜産試験場, ⁴鹿児島大学大学院連合農学研究科)
15. 市販ビデオカメラを用いた黒毛和種肥育牛の眼底画像と血中ビタミンA濃度との関係
○福島護之¹・福蘭一幸²・吉川仲次²・小浜菜美子¹・渡邊 理^{1,4}・近藤 直³ (¹兵庫県農総セ北部, ²星和電機(株), ³京大院農, ⁴兵庫洲本家保 (現所属))

16. 黒毛和種牛肉の美味しさに関わる化学成分の検討
○塩浦宏陽¹・鈴木啓一¹・飯田文子²・山田信一³・佐久間弘典³ (¹東北大学大学院農学研究科, ²日本女子大学, ³家畜改良センター)
17. 牛肉中のミネラルと牛肉形質および食味性の関連
○北川貴志¹・谷 浩¹・飯田文子²・田口聡子²・友永省三³・舟場正幸³・松井 徹³ (¹滋賀県畜産技術振興センター, ²日本女子大学家政学部, ³京都大学大学院農学研究科)
18. 十勝若牛[®]を用いた消費者食味特性と画像解析形質との関連性
○山本紫乃¹・前田さくら¹・伊藤信一²・坪坂修二²・脇坂 巧³・岡田 繁³・口田圭吾¹ (¹帯広畜産大学, ²十勝清水フードサービス, ³JA十勝清水町)
19. ウシ血中 β カロテン濃度の簡易評価の試み
○亀樋成美・鍋西 久・中武好美・黒木幹也・中原高士 (宮崎畜試)
20. 双子を受胎した黒毛和種繁殖雌牛における血液生化学検査値の傾向
○渡邊貴之・野口浩正・熊谷周一郎・小西一之 ((独)家畜改良センター鳥取牧場)
21. 低濃度汚染飼料摂取牛の体内放射性物質濃度推定に関する研究
○新楽和孝¹・野澤久夫¹・櫻井由美¹・荒井訓子² (¹栃木畜酪研, ²栃木塩谷南那須農振)

第52回 2014年9月18日～19日 於 (公社)全国和牛登録協会登録会館 (京都市)

[肉用牛研究会創立50周年記念式典]

プログラム：

1. 会長挨拶
2. 来賓紹介
3. 名誉会員紹介
4. 来賓ご挨拶
5. 名誉会員認証式

[肉用牛研究会創立50周年記念シンポジウム]

「わが国の肉用牛とともに技術改良の半世紀——過去～現在,そして未来へ——」

主 催：肉用牛研究会，日本学術会議（畜産学分会）

プログラム：

- 開会挨拶 佐藤英明（日本学術会議会員・分科会委員長，(独)家畜改良センター理事長）
- 招待講演 座長：久米新一・松井 徹（京都大学教授）
1. 黒毛和種の遺伝的評価と改良
祝前博明（日本学術会議連携会員，京都大学教授）
 2. わが国肉用牛の飼養・栄養の変遷と期待
木村信熙（日本技術士会畜産技術士センター代表，日本獣医生命科学大学名誉教授）
 3. 肉用牛における素牛生産の課題と展望
田村千秋（北海道立畜産試験場，元場長）
 4. 黒毛和種の道府県における取組
福島護之（兵庫県立農林水産技術総合センター，畜産部長）
- 閉会挨拶 守屋和幸（肉用牛研究会副会長，京都大学教授）

[一般発表]

1. 黒毛和種における摂食時の社会的順位の決定要因および社会的順位が枝肉成績に及ぼす影響
○高西なつみ¹・大石風人¹・熊谷 元¹・上村正勝²・広岡博之¹ (¹京都大学大学院農学研究科, ²有限会社ウエムラ牧場)
2. 肥育期間中に経験する季節の違いが放牧肥育牛の発育および枝肉成績に及ぼす影響
○堺 久弥・家入誠二（熊本県農業研究センター草地畜産研究所）
3. 黒毛和種肥育牛における飼料用粉末の多給が肥育成績に及ぼす影響
○武田賢治¹・浅野琢満¹・大田哲也²・丸山 新¹ (¹岐阜県畜産研究所, ²飛騨保健所)
4. 黒毛和種肥育用飼料へのビタミンB6とビオチンの添加が枝肉成績に及ぼす影響
○石井順一郎・浦本右文・長屋雄大・加藤晃裕・加藤信人（日本配合飼料株式会社）
5. 緑茶粕サイレーズの給与が黒毛和種牛肉色に及ぼす影響
○石田恭平¹・松井 徹² (¹全農飼料畜産中央研究所, ²京都大学大学院農学研究科)
6. 飼料用サトウキビサイレーズ，輸入エンバク乾草，トウモロコシ圧片，大豆粕を混合した発酵TMRの給与が黒毛和種育成牛の飼養成績に及ぼす影響
○神谷 充¹・服部育男¹・永吉輝彦²・西村直人³・春日久志^{3*}・吉田広和⁴・川田隆博⁴・井 将也⁴・常石英作¹・林 義朗¹ (¹九州沖縄農業研究センター, ²永吉畜産, ³鹿児島県大島支庁, ⁴徳之島町役場, *現所属：鹿児島県肉用牛改良研究所)
7. とうもろこしサイレーズ40%混合TMR中の飼料用米混合割合が黒毛和種去勢牛の消化率およびルーメン内発酵に及ぼす影響
○齋藤早春・遠藤哲代・大井幹記・糟谷広高・宝寄山裕直（北海道立総合研究機構畜産試験場）
8. 肥育末期における乾燥豆腐粕・乾燥醤油粕混合飼料の給与が黒毛和種去勢牛の成長成績，ルーメン内発酵特性，枝肉成績および筋肉内脂肪の脂肪酸組成に及ぼす影響
○安田香織¹・北川政幸¹・田村武美²・大石風人¹・広岡博之¹・村上弘明¹・長瀬祐士¹・北村祥子¹・糸山恵理奈¹・吉岡秀貢¹・熊谷 元¹ (¹京都大学大学院農学研究科, ²株式会社京都庵)
9. 暑熱期における黒毛和種去勢育成牛へのルーメンバイパスアミノ酸の短期給与効果
○新宮博行¹・林 征幸¹・櫛引史郎¹・小林寿美¹・福森理加¹・石田修三²・永西 修¹ (¹農研機構畜草研, ²太陽油脂(株))
10. 牛用飼料への石膏の添加が嗜好性，肥育成績，尿成分および尿結石の蓄積に及ぼす影響
○浦本右文・三ツ井忠雄・笹木 俊・中村 修・加藤信人（日本配合飼料株式会社中央研究所）
11. テン菜製糖副産液がホルスタイン種去勢牛の尿量，尿成分に及ぼす影響

- 佐藤 忠・寺村 誠・興野若菜（日本甜菜製糖株式会社）
12. 生米糠の飼料原料としての有効利用法の検討
○二井博美¹・高見 彩²・中村雅俊²・菅田衆一²・中川徹²（¹雪印種苗株式会社, ²茨城県畜産農業協同組合連合会）
13. 黒毛和種育成牛への糖原性エネルギー飼料給与技術の検討
○椿 由江・青木寛道・浅田 勉（群馬畜試）
14. 黒毛和種経産牛の初乳中免疫グロブリンと脂溶性ビタミンの関係
○王 蒙東¹・池田俊太郎¹・吉岡秀貢²・長瀬祐士²・北村祥子²・糸山恵理奈²・村上弘明²・杉本実紀¹・久米新一¹（¹京都大学大学院農学研究科, ²京都大学大学院農学研究科附属牧場）
15. 黒毛和種枝肉形質のゲノム育種価予測に関する一検討
○小川伸一郎¹・松田洋和¹・谷口幸雄¹・渡邊敏夫²・田淵一郎³・高須賀晶子²・杉本喜憲⁴・祝前博明¹（¹京都大学大学院農学研究科, ²(独)家畜改良センター, ³鳥取県農林水産部農林総合研究所畜産試験場, ⁴(社)畜産技術協会附属動物遺伝研究所）
16. ウシ脂肪酸不飽和化酵素2（FADS2）遺伝子多型出現頻度の品種間比較
○林 征幸, 小松正憲, 高橋秀彰（農研機構 畜産草地研究所）
17. IARS異常症キャリア種雄牛の利用が黒毛和種の枝肉格付成績および画像解析形質に与える影響
○前田さくら・迫田康平・口田圭吾（帯広畜産大学）
18. 北海道におけるジャージー種雄牛の活用 トムラウシ☆ジャージーの取り組み
○大井幹記¹・関谷達司²（¹北海道立総合研究機構畜産試験場, ²(株)関谷牧場）
19. 日本の肉用牛における脂肪交雑形状の意識調査および品種間比較
○陰山麻由¹・前田さくら¹・西川武彦²・高岡和広²・古川勇一³・口田圭吾¹（¹帯広畜産大学, ²高知県畜産試験場, ³JA十勝池田町）
20. 日本短角種牛肉と輸入牛肉の理化学特性および分析型官能特性
○佐久間弘典¹・齋藤 薫¹・小平貴都子¹・大橋史恵¹・山田信一²・山本あや¹（¹(独)家畜改良センター, ²農林水産省）
21. 褐毛和種牛肉と輸入牛肉の理化学特性および分析型官能特性
○齋藤 薫¹・佐久間弘典¹・小平貴都子¹・大橋史恵¹・山田信一²・山本あや¹（¹(独)家畜改良センター, ²農林水産省）
22. 黒毛和種の脂肪酸組成に及ぼす影響要因の解明
○狩又亮治¹・宮島恒晴¹・横尾直樹¹・井上一輝¹・常石英作²・林 義朗²・神谷 充²（¹佐賀県畜産試験場, ²九州沖縄農業研究センター）
23. 牛肉中ミネラル濃度は筋線維型の影響を受ける
○船津祥一郎¹・後藤貴文²・友永省三¹・舟場正幸¹・松井 徹¹（¹京大院農, ²九大院農）
24. 飼料成分の急激な変更が黒毛和種繁殖牛の血液生化学検査値におよぼす影響
○渡邊貴之・熊谷周一郎¹・野口浩正・池田隆敏・武井直樹・小西一之（(独)家畜改良センター鳥取牧場, ¹現農林水産省食肉鶏卵課）
25. 牛枝肉における歩留等級の補正に菱形筋を用いることの妥当性
○山下直樹¹・口田圭吾¹・山田一孝¹・大井幹記²（¹帯広畜産大学, ²北海道立総合研究機構畜産試験場）
26. iBMSを用いた脂肪量の少ない牛肉における脂肪交雑の詳細評価
○竹尾麻紗美・口田圭吾（帯広畜産大学）
27. 市販SNPチップを用いたウシ品種間の遺伝的関係
○小林栄治・西尾元秀（(独)農研機構畜産草地研究所）
28. 果実硬度計を応用した皮下脂肪厚評価と血液生化学および繁殖成績との関連
○鍋西 久¹・井上浩一²・浅野健太郎²・黒木幹也¹・長友隆典¹（¹宮崎畜試, ²(株)藤原製作所）
29. 黒毛和種去勢牛の肥育過程における多様な血漿中代謝産物濃度変化と肉質との関係
○丸山 新¹・友永省三²・舟場正幸²・松井 徹²（¹岐阜県畜産研究所, ²京都大学大学院農学研究科）
30. 但馬牛去勢肥育牛の脂肪酸組成に対する脱脂米糠, 中白糠, 米粉, 粉碎米, トウモロコシ蒸留粕および生米糠給与の影響
○吉田恵実¹・岩本英治¹・岡 章生²（¹兵庫県立農林水産技術総合センター 畜産技術センター, ²北部農業技術センター）
31. 牛脂肪不飽和脂肪酸（オレイン酸）割合の適正值について, TG分子種構成に基づく評価
○常石英作・神谷 充・林 義朗（九州沖縄農研）
32. 和牛子牛における簡易体重推定法の試み
○守田 智・浅田芳彦（熊本県農業研究センター畜産研究所）
33. 分娩間隔と連産性形質の遺伝的パラメータと選抜効果の比較
○内田 宏¹・須田義人²・及川卓郎³（¹奥州市牛の博物館, ²宮城大学食産業学部, ³琉球大学農学部）

肉用牛研究会 歴代会長・副会長・事務局

年 度	会 長	副会長	庶 務	会 計	編 集	掲載会報
和牛肥育研究会						
1964（昭和39）.10.26	創立総会・第1回研究会（京都市，全国和牛登録協会）					創刊号 （1964/12）
1964/1965/1966	上坂 章次 （京都大学）	石原 盛衛 （全国和牛登録協会）	杉本 忠昭 （京都大学）	川島 良治 （京都大学）		創刊号 （1964/12）
1966（昭和41）.10.18	第4回和牛肥育研究会・総会（岡山市，岡山大学）					
	研究会の改称が総会で提案され了承される（和牛肥育研究会 → 肉牛肥育研究会）					No 5（1966/11）
肉牛肥育研究会						
1967（昭和42）.10.22	第5回肉牛肥育研究会・総会（大田市，市民会館）					
	研究会の改称が総会で提案され了承される（肉牛肥育研究会 → 肉用牛研究会）					No 7（1967/11）
肉用牛研究会						
1967/1968（S42－43）	上坂 章次 （京都大学）	石原 盛衛 （全国和牛登録協会）	森田 修 （北海道）	並河 澄 （京都大学）	川島 良治 （京都大学）	No 7（1967/11）
1969/1970（S44－45）	上坂 章次 （京都大学）	石原 盛衛 （全国和牛登録協会）	森田 修 （北海道）	並河 澄 （京都大学）	川島 良治 （京都大学）	No 10（1970/1）
1971/1972（S46－47）	上坂 章次 （京都大学）	熊崎 一雄 （宮崎大学）	小松 明德 （京都府立大学）	川島 良治 （京都大学）	並河 澄 （京都大学）	No 13（1972/1）
1973/1974（S48－49）	川島 良治 （京都大学）	熊崎 一雄 （宮崎大学）	土屋平四郎 （農水省中国農試）	並河 澄 （京都大学）	宮崎 昭 （京都大学）	No 17（1973/10）
1975/1976/1977 （S50－52）	川島 良治 （京都大学）	熊崎 一雄 （宮崎大学）	土屋平四郎 （農水省中国農試）	佐々木義之 （京都大学）	宮崎 昭 （京都大学）	No 20（1975/10）
1978/1979（S53－54）	川島 良治 （京都大学）	熊崎 一雄 （宮崎大学）	黒肥地一郎 （農水省中国農試）	佐々木義之 （京都大学）	宮崎 昭 （京都大学）	No 24（1978/2）
1980/1981（S55－56）	川島 良治 （京都大学）	熊崎 一雄 （九州東海大学）	黒肥地一郎 （農水省中国農試）	佐々木義之 （京都大学）	宮崎 昭 （京都大学）	No 28（1979/10）
1982/1983（S57－58）	川島 良治 （京都大学）	熊崎 一雄 （九州東海大学）	水間 豊 （東北大学）	佐々木義之 （京都大学）	宮崎 昭 （京都大学）	No 32（1981/10）
1984/1985（S59－60）	川島 良治 （京都大学）	熊崎 一雄 （九州東海大学）	水間 豊 （東北大学）	佐々木義之 （京都大学）	宮崎 昭 （京都大学）	No 36（1983/10）
1986/1987（S61－62）	川島 良治 （京都大学）	水間 豊 （東北大学）	福原 利一 （宮崎大学）	佐々木義之 （京都大学）	宮崎 昭 （京都大学）	No 40（1985/11）
1988/1989（S63－H1）	川島 良治 （京都大学）	水間 豊 （東北大学）	福原 利一 （宮崎大学）	佐々木義之 （京都大学）	宮崎 昭 （京都大学）	No 44（1987/11）
1990/1991（H2－3）	福原 利一 （宮崎大学）	水間 豊 （東北大学）	宮崎 昭 （京都大学）	佐々木義之 （京都大学）	矢野 秀雄 （京都大学）	No 48（1989/11）
1992/1993（H4－5）	福原 利一 （宮崎大学）	田中 彰治 （農水省畜試）	宮崎 昭 （京都大学）	原田 宏 （宮崎大学）	矢野 秀雄 （京都大学）	No 52（1991/11）
1994/1995（H6－7）	福原 利一 （宮崎大学）	田中 彰治 （農水省畜試）	宮崎 昭 （京都大学）	原田 宏 （宮崎大学）	矢野 秀雄 （京都大学）	No 58（1994/12）
1996/1997（H8－9）	福原 利一 （宮崎大学）	宮崎 昭 （京都大学）	滝本 勇治 （農水省中国農試）	石田 孝史 （宮崎大学）	鳥居伸一郎 （京都大学）	細井 栄嗣 （山口大学）
1998/1999（H10－11）	宮崎 昭 （京都大学）	滝本 勇治 （農水省四国農試）	佐々木義之 （京都大学）	守屋 和幸 （京都大学）	北川 政幸 （京都大学）	細井 栄嗣 （山口大学） 鳥居伸一郎 （京都大学）
2000/2001（H12－13）	佐々木義之 （京都大学）	滝本 勇治 （農水省四国農試）	木村 信熙 （日本獣医畜産大学）	北川 政幸 （京都大学）	谷口 幸雄 （京都大学）	松井 徹 （京都大学）
2002/2003（H14－15）	佐々木義之 （京都大学）	木村 信熙 （日本獣医畜産大学）	宮重 俊一 （九州沖縄農業 研究センター）	北川 政幸・ 三宅 武 （京都大学）	谷口 幸雄 （京都大学）	松井 徹 （京都大学）
2004/2005（H16－17）	佐々木義之 （京都大学）	木村 信熙 （日本獣医畜産大学）	宮重 俊一 （九州沖縄農業 研究センター）	三宅 武 （京都大学）	廣岡 博之 （京都大学）	松井 徹 （京都大学）
2006/2007（H18－19）	木村 信熙 （日本獣医生命 科学大学）	島田 和宏 （農研機構畜草研）	守屋 和幸 （京都大学）	撫 年浩 （日獣大） 三宅 武 （京都大）	小野 純子 （京都大学）	松井 徹 （京都大学）

年 度	会 長	副会長	庶 務	会 計	編 集	掲載会報	
2008/2009 (H20－21)	木村 信熙 (日本獣医生命科学大学)	島田 和宏 (農研機構畜草研)	守屋 和幸 (京都大学)	撫 年浩 (日獣大) 三宅 武 (京都大)	三宅 武／ 鳥居伸一郎 (京都大学)	熊谷 元 (京都大学)	No 85 (2008/6)
2010/2011 (H22－23)	入江 正和 (宮崎大学)	中西 直人 (農研機構畜草研)	守屋 和幸 (京都大学)	高橋 俊浩 (宮崎大) 三宅 武 (京都大)	鳥居伸一郎 (京都大学)	熊谷 元 (京都大学)	No 89 (2010/6)
2012/2013 (H24－25)	入江 正和 (宮崎大学)	中西 直人 (農研機構畜草研)	守屋 和幸 (京都大学)	高橋 俊浩 (宮崎大) 三宅 武 (京都大)	舟場 正幸／ 友永 省三 (京都大学)	熊谷 元 (京都大学)	No 93 (2012/6)
2014/2015 (H26－27)	入江 正和 (近畿大学)	中西 直人 (農研機構畜草研)	守屋 和幸 (京都大学)	白木 琢磨 (近畿大) 三宅 武 (京都大)	友永 省三 (京都大学)	熊谷 元 (京都大学)	No 97 (2014/6)

肉用牛研究会賞・功労賞・奨励賞 受賞者一覧

[肉用牛研究会賞：第52回より開始]

第52回 京都大会（平成26年度）

福島 護之 氏（兵庫県立農林水産技術総合センター）

但馬牛の効率的な生産及び改良に関する研究

[肉用牛研究会功労賞：第52回より開始]

第52回 京都大会（平成26年度）

内田 宏 氏（奥州市牛の博物館）

肉用牛の育種改良に関する研究と普及活動

中丸 輝彦 氏（中丸畜産技術士事務所）

和牛生産技術の体系化およびブランド化推進による地域経済の活性化

[肉用牛研究会奨励賞：第37回より開始]

第37回 高知大会（平成11年度）

丸山 新 氏（岐阜県肉用牛試験場）

黒毛和種去勢牛の早期からの肥育における粗飼料比率が発育及び肉質に及ぼす影響（Ⅲ）

第38回 兵庫大会（平成12年度）

岩本 英治 氏（兵庫県中央農業技術センター）

但馬牛におけるQTL（量的形質座）の遺伝的解析

第39回 熊本大会（平成13年度）

荻野 暁史 氏（農業技術研究機構畜産草地研究所）

子牛市場名簿への期待育種価表示が肥育期間に及ぼす影響

第40回 宮城大会（平成14年度）

口田 圭吾 氏（帯広畜産大学）

受精卵クローン牛枝肉横断面の画像解析による類似性の評価

第41回 沖縄大会（平成15年度）

福島 護之 氏（兵庫県立農林水産技術総合センター北部農業技術センター）

大規模繁殖農家において黒毛和種超早期母子分離を実施した場合の母牛の繁殖性と子牛の発育性に及ぼす影響

第42回 神奈川大会（平成16年度）

河野 幸雄 氏（広島県立畜産技術センター）

牛枝肉の肉色変動に関する調査

第43回 青森大会（平成17年度）

田端 祐介 氏（京都大学大学院農学研究科）

肉牛の有畜複合システムにおける家畜——作物間の窒素とリンの循環の定量化に関する検討

中岡 博史 氏（京都大学大学院農学研究科）

黒毛和種集団の全国的な種牛評価におけるサブクラス間の不均一分散の影響

～不均一分散が複数形質を考慮した総合評価に及ぼす影響

中野 桂介 氏（日本獣医畜産大学）

黒毛和種肥育方式による韓牛の肉質改善肥育試験

- 第44回 長崎大会（平成18年度）
橋元 大介 氏（長崎県畜産試験場）
黒毛和種早期肥育における肥育前期の濃厚飼料給与量の違いが肥育成績に及ぼす影響
- 第45回 島根大会（平成19年度）
中橋 良信 氏（帯広畜産大学）
黒毛和種クローン牛における様々な筋肉の画像解析特徴の変化
- 第46回 北海道大会（平成20年度）
村澤 七月 氏（帯広畜産大学）
黒毛和種におけるロース芯内脂肪交雑の月齢による変化（ポスター発表）
浜崎 陽子 氏（帯広畜産大学）
画像解析形質を利用したBMSナンバー推定法の検討（一般発表）
- 第47回 福島大会（平成21年度）
田中 等幸 氏（岐阜県情報技術研究所）
近赤外分光画像を用いた飛騨牛のロース芯内オレイン酸分布測定法
- 第48回 京都大会（平成22年度）
吉田 恵実 氏（兵庫県立農林水産技術総合センター北部農業技術センター）
複数種の粗飼料給与および母牛の給与粗飼料が黒毛和種子牛の粗飼料摂取量に及ぼす影響
- 第49回 山形大会（平成23年度）
横田 祥子 氏（東北大学大学院農学研究科）
黒毛和種牛肉の食味性に対する，BMSNo.，性，モノ不飽和脂肪酸割合の影響
- 第50回 宮崎大会（平成24年度）
重永 あゆみ 氏（宮崎県畜産試験場）
子牛の疾病発生および発育に及ぼす環境要因の影響
- 第51回 鳥取大会（平成25年度）
木村 修幸 氏（全農飼料畜産中央研究所）
給水方法が黒毛和種去勢牛の肥育に及ぼす影響
- 第52回 京都大会（平成26年度）
高西 なつみ 氏（京都大学大学院農学研究科）
黒毛和種における摂食時の社会的順位の決定要因および社会的順位が枝肉成績に及ぼす影響

肉用牛研究会大会開催地一覧

回	夏	冬	特別	年度	会 長	開催年月日	開 催 地	研 究 会 内 容
1		1		1964	上坂 章次	S39. 10. 26	京都市（全国和牛登録協会）	和牛肥育研究会の創立総会。シンポジウム「和牛肥育について」6題。150名。
2	2			1965	上坂 章次	S40. 1. 28	福岡市（農協会館）	一般発表16題。検定用飼料の配合の検討。80名。
3	3			1965	上坂 章次	S40. 9. 29	宮城県鳴子町（東北大）	一般発表13題。特別講演2題。120名。
4	4	5		1966	上坂 章次	S41. 10. 8	岡山市（岡山大学）	一般発表12題。特別講演1題。120名。
5	6	7		1967	上坂 章次	S42. 10. 22	島根県大田市（中国農試）	シンポジウム「和牛子牛生産の多頭飼育経営」。肉用牛研究会に改称。140名。
6	8	9		1968	上坂 章次	S43. 8. 29	北海道新得町（新得畜試）	一般発表8題。特別講演1題。現地検討会。（北海道100年）。150名。
7		10		1969	上坂 章次	S44. 10. 31	鹿児島市（鹿児島大）	特別講演1題。シンポジウム「放牧を加味した肉用牛の肥育」。100名。
8		11		1970	上坂 章次	S45. 8. 29	盛岡市（岩手大）	一般発表8題。シンポジウム「日本短角を語る」。150名。
9	12	13		1971	上坂 章次	S46. 10. 9	高知市（農協会館）	一般発表10題。特別講演2題。150名。
10	14	15		1972	上坂 章次	S47. 8. 29	長崎市（農協会館）	一般発表14題。特別講演2題。140名。
11	16	17		1973	川島 良治	S48. 8. 11－12	那覇市（県畜産会館）	一般発表13題。特別講演1題。シンポジウム「和牛経営の実際について」。180名。
12		18		1974	川島 良治	S49. 8. 29－30	栃木県西那須野町（草地試験場）	一般発表25題。シンポジウム「肉質について」。220名。
13	19	20		1975	川島 良治	S50. 8. 27－28	北海道えりも町（福祉センター）	一般発表14題。特別講演1題。シンポジウム「肉用牛経営の実際について」。150名。
14	21	22		1976	川島 良治	S51. 8. 23－24	岐阜県高山市（農協ホール）	一般発表21題。現地検討会。160名。
15	23	24		1977	川島 良治	S52. 10. 21－22	島根県大田市（市民会館）	一般発表22題。特別講演2題。現地検討会。160名。
16	25	26		1978	川島 良治	S53. 9. 2－37.	盛岡市（岩手大）	一般発表22題。シンポジウム「子牛の発育について」3題。現地検討会。150名。
17	27	28		1979	川島 良治	S54. 7. 5－69.	帯広市（帯広畜産大）	一般発表19題。特別講演2題。現地検討会。200名。
18	29	30		1980	川島 良治	S55. 9. 9－10.	兵庫県温泉町（町民体育館）	一般発表17題。特別講演1題。現地検討会。250名。
19	31	32		1981	川島 良治	S56. 9. 9－10	宮崎市（サンホテルフェニックス）	一般発表17題。特別講演1題。現地検討会。300名。
20	33	34		1982	川島 良治	S57. 11. 26－27	岡山市（市衛生会館）	一般発表29題。特別講演3題。シンポジウム「肉質に関する諸問題」。300名。
21	35	36		1983	川島 良治	S58. 9. 6－7	愛知県幡豆町（グリーンホテル三ヶ根）	一般発表16題。特別講演1題。現地検討会。200名。
22	37	38		1984	川島 良治	S59. 8. 28－29	仙台市（県農業共済ビル）	一般発表20題。シンポジウム「国際化時代に対応したわが国肉用牛の生産技術・経営ならびに牛肉の流通・消費の現状と課題」。200名。
23	39	40	特	1985	川島 良治	S60. 9. 3－4	山口市（共済苑）	一般発表20題。地元主催講演会。250名。
24	41	42		1986	川島 良治	S61. 9. 8－9	兵庫県津名町（中央公民館）	一般発表16題。現地検討会。150名。
25	43	44	会	1987	川島 良治	S62. 9. 9－10	島根県大田市（市民会館）	一般発表25題。特別講演2題。120名。
26	45	46		1988	川島 良治	S63. 8. 29－30	京都市（平安会館）	一般発表14題。シンポジウム「国際化時代におけるわが国肉用牛産業の在り方を考える」。180名。
27	47	48		1989	川島 良治	H元. 8. 24	札幌市（北海道大）	一般発表11題。特別講演1題。160名。
28	49	50		1990	福原 利一	H2. 8. 29－30	つくば市（畜産試験場）	一般発表23題。特別講演1題。現地検討会。250名。
29	51	52		1991	福原 利一	H3. 8. 28－30	鹿児島市（黎明館）	一般発表17題。特別講演1題。シンポジウム「Ⅰ. 肉用牛生産基盤を考えるⅡ. 自由化に対応する肉生産技術」。現地検討会。200名。
30	53	54		1992	福原 利一	H4. 8. 30－31	盛岡市（岩手大）	一般発表9題。シンポジウム「高品質牛肉の生産と流通・消費の展望」。現地検討会。250名。
31	55	56		1993	福原 利一	H5. 9. 6－7	岐阜県高山市（高山グリーンホテル）	一般発表19題。特別講演1題。シンポジウム「再び肉質を考える」。現地検討会。270名。
32	57	58		1994	福原 利一	H6. 10. 24－25	兵庫県美方郡温泉町（夢ホール）	一般発表9題。シンポジウム「和牛改良の展望」。現地検討会。450名。
33	59	60		1995	福原 利一	H7. 11. 29－30	大分県別府市（ビーコンプラザ）	一般発表17題。シンポジウム「産肉能力早期判定技術について」。現地検討会。250名。

回	夏	冬	特別	年度	会 長	開催年月日	開 催 地	研 究 会 内 容
34	61	62		1996	福原 利一	H8. 9. 5－6	栃木県 (那須ロイヤルホテル)	一般発表17題。シンポジウム「高品質牛肉生産の現状と問題点」。250名。
35	63	64		1997	福原 利一	H9. 10. 15－16	島根県 (サンレディー大田)	一般発表17題。シンポジウム「中山間地活性化に向けた肉用牛の今後の展開方向」。180名。
36	65	66		1998	宮崎 昭	H10. 9. 10－11	帯広市 (とかちプラザ)	一般発表17題。特別講演2題。現地検討会。200名。
37	67	68		1999	宮崎 昭	H11. 11. 18－19	高知市 (高知会館)	一般発表13題。特別講演2題。現地検討会。145名。
38	69	70		2000	佐々木義之	H12. 8. 24－25	兵庫県津名郡 (淡路夢舞台国際会議場)	一般発表18題。パネルディスカッション「21世紀の但馬牛を考える」。現地検討会。150名。
39	71	72		2001	佐々木義之	H13. 10. 3－4	熊本市 (国際交流会館)	一般発表19題。特別講演1題。現地検討会。250名。
40	73	74	特	2002	佐々木義之	H14. 10. 22－23	仙台市 (青年文化センター)	一般発表21題。シンポジウム「B S Eと牛肉生産システムを考える」(第1部 特別報告・第2部 パネルディスカッション)。250名。
41	75	76		2003	佐々木義之	H15. 10. 22－23	那覇市 (沖縄県庁)	一般発表25題。シンポジウム「島嶼における肉用牛生産の現状と展望」。200名。
42	77	78		2004	佐々木義之	H16. 10. 20－21	藤沢市 (日本大学生物資源科学部)	一般発表16題。特別講演1題。現地検討会。160名。
43	79	80		2005	佐々木義之	H17. 9. 14－15	青森市 (ラ・プラス青い森)	一般発表21題。現地検討会。150名。
44	81	82		2006	木村 信熙	H18. 10. 11－12	長崎市 (ウエルシティ長崎)	一般発表13題。シンポジウム「九州における肉用牛増頭戦略について」。160名。
45	83	84		2007	木村 信熙	H19. 10. 25－26	島根県大田市 (あすてらす)	一般発表23題。シンポジウム「中国地域における黒毛和種繁殖雌牛の小頭数放牧技術開発の現状と展開方向」。150名。
46	85	86		2008	木村 信熙	H20. 9. 11－12	帯広市 (とかちプラザ)	一般発表14題。ポスター発表10題。現地検討会。170名。
47	87	88		2009	木村 信熙	H21. 10. 8－9	福島県 (家畜改良センター)	一般発表15題。ポスター発表8題。シンポジウム「今後の肉用牛の改良の方向性 ― 牛肉のおいしさに注目して ―」。290名。
48	89	90		2010	入江 正和	H22. 9. 15－16	京都市 (京都大学)	一般発表16題。特別報告「宮崎県で発生した口蹄疫について」, シンポジウム「和牛繁殖雌牛の生産性の向上の向けて」。150名。
49	91	92		2011	入江 正和	H23. 11. 17－18	山形市 (霞城セントラル)	一般発表23題。シンポジウム「安全で効率的な自給飼料の確保と肥育への利用技術」。280名。
50	93	94		2012	入江 正和	H24. 9. 6－7	宮崎市 (総合保健センター)	一般発表16題。シンポジウム「『美味しい牛肉』の生産について」。320名。
51	95	96		2013	入江 正和	H25. 9. 19－20	鳥取市 (とりぎん文化会館)	一般発表21題。現地検討会。150名。
52	97	98	特	2014	入江 正和	H26. 9. 18－19	京都市 (全国和牛登録協会)	一般発表33題。創立50周年記念式典, 記念シンポジウム「わが国の肉用牛とともに技術改良の半世紀」。320名。

注) 表における「夏」「冬」「特別」は会報号。

新刊のお知らせ

肉用牛の科学

刊行：肉用牛研究会 監修：入江正和・木村信熙 発行：株式会社養賢堂

肉用牛研究会の創立50周年にあたり，記念事業の一環として「肉用牛の科学」を養賢堂より出版する運びとなりました。本研究会は，肉用牛の技術，経営，社会情勢等について意見を自由に討議し合い，また考え合う場を提供し，多くの交流を深めながら牛とともに歩んできました。これまでに多くの学術情報を蓄積し，そこで得られた実用的な情報を発信することで，肉牛産業界への貢献も行って参りました。本書は，会員約80名もの執筆者からなるまさに肉用牛の知識と情報の集大成です。肉用牛に関係する学界，官庁，業界の幅広い方々に利用されることで，肉牛産業界全体の発展を願っております。



体裁：A4版上製398頁 初版発行：2015年1月9日 ISBN：978-4-8425-0531-2
通常価格：9,000円＋税 一般書店ならびに大学生協等にてご注文ください。
お問い合わせ：〒113-0033 東京都文京区本郷5-30-15 (株)養賢堂販売部
電話：03-3814-0911

目 次

肉用牛研究会創立50周年にちなんで

出版に寄せて

和牛育種研究の中で

緒論 肉用牛技術の発達と肉用牛の科学

1. 肉用牛の基本技術の発達と普及
2. 肉用牛研究会の発足と特色
3. 肉用牛肥育技術の発達
4. 肉用牛技術の普及と畜産学
5. 「肉用牛の科学」の発刊

第1章 わが国における肉用牛産業

1. 肉用牛の歴史
2. 国内生産と輸入の動向
3. 肉牛経営の特徴と動向

4. 生産性と経営

5. 銘柄牛

6. 肉用牛の機能と役割

第2章 育 種

1. 品 種
2. 登 録
3. 黒毛和種の育種改良と展望
4. ゲノム育種

第3章 繁 殖

1. 雌牛の繁殖生理
2. 雄牛の繁殖生理
3. 人工授精と胚移植
4. 繁殖障害

5. 最近の繁殖技術	5. 糞尿処理
第4章 栄 養	第9章 牛肉の流通
1. 肉牛飼料の栄養成分	1. と畜の方法と市場の施設
2. 消化と反芻生理	2. 部分肉処理 (カットと整形)
3. 肉牛の第一胃内微生物群	3. 消費の動向
4. 日本飼養標準	4. 市場の動向
5. 育成, 肥育, 繁殖牛の栄養	5. 副 産 物
6. 栄養と肉牛の疾病	第10章 肉量・肉質の評価と制御
第5章 飼 料	1. 枝肉各付
1. 濃厚飼料	2. 肉量・肉質の評価
2. 粗飼料とその生産	3. 肉量・肉質の生体評価
3. 自給飼料の生産と利用	4. 低品質肉の発生
第6章 生理と発育	5. 肉質の制御
1. 生体機構	第11章 衛 生
2. 発育と成長	1. 衛生管理基準
3. 子牛・育成牛	2. 疾病と衛生管理
4. 肥 育 牛	3. 感 染 症
5. 産肉生理	4. 飼料と牛肉の安全性
第7章 飼養管理	第12章 肉用牛生産の今後の展開
1. 繁殖管理と経営	1. 先進国の肉牛産業
2. 哺育管理	2. 開発途上国における肉牛産業
3. 肥育管理	3. 各種生産認証・奨励制度
4. 放牧管理	4. 生命倫理とアニマルウェルフェア
第8章 飼育環境と施設	5. 肉用牛の国際化戦略
1. 飼育環境と肉用牛の行動	6. 肉質の改良方向
2. 牛舎と施設	付 表
3. 放牧牛の管理施設	おわりに
4. 環境保全と肉用牛	索 引

「肉用牛の科学」著者一覧 (50音順)

青島 正泰 (日本食肉格付協会)	川島 知之 (国際農林水産業研究センター)
石井 康之 (宮崎大学)	川島 良治 (肉用牛研究会元会長, 京都大学名誉教授)
石田 元彦 (石川県立大学)	川田 啓介 (奥州市牛の博物館)
入江 正和 (肉用牛研究会会長, 近畿大学)	川村 修 (宮崎大学)
祝前 博明 (京都大学)	北川 政幸 (京都大学)
岩本 英治 (兵庫県立農林水産技術総合センター畜産技術センター)	木村 信熙 (肉用牛研究会前会長, 日本獣医生命科学大学名誉教授, 木村畜産技術士事務所代表)
鷗飼 昭宗 (日本食肉市場卸売協会)	口田 圭吾 (帯広畜産大学)
内田 宏 (奥州市牛の博物館)	熊谷 元 (京都大学)
永西 修 (畜産草地研究所)	熊谷 光洋 (岩手県畜産試験場)
岡 章生 (兵庫県立畜産試験場)	小池 聡 (北海道大学)
岡野 寛治 (滋賀県立大学)	小迫 孝実 (畜産草地研究所)
加藤 和雄 (東北大学)	
假屋 堯由 (九州沖縄農業研究センター)	

後藤 貴文（九州大学）
小林 光士（JA 飛騨ミート）
小林 信一（日本大学）
阪谷 美樹（九州沖縄農業研究センター）
佐々木義之（肉用牛研究会元会長，京都大学名誉教授）
柴田 昌宏（近畿中国四国農業研究センター）
庄司 則章（山形県農業総合研究センター畜産試験場）
鈴木 啓一（東北大学）
齋藤 薫（家畜改良センター）
平 芳男（前全国開拓農業協同組合連合会，北海道チクレン農業協同組合連合会）
高橋 俊浩（宮崎大学）
高橋 政義（元畜産技術協会非常勤参与）
竹ノ内直樹（九州沖縄農業研究センター）
築城 幹典（岩手大学）
常石 英作（九州沖縄農業研究センター）
堂地 修（酪農学園大学）
梶村 恭子（畜産草地研究所）
徳永 忠昭（宮崎大学）
飛岡 久弥（東海大学）
中西 直人（畜産草地研究所）
中丸 輝彦（中丸畜産技術士事務所）
中西 良孝（鹿児島大学）
撫 年浩（日本獣医生命科学大学）
鍋西 久（宮崎県畜産試験場）
西田 武弘（帯広畜産大学）
羽賀 清典（畜産環境整備機構，麻布大学）
橋谷田 豊（家畜改良センター）

秦 寛（北海道大学）
原田 宏（宮崎大学）
廣岡 博之（京都大学）
福島 護之（兵庫県立農林水産技術総合センター）
堀井洋一郎（宮崎大学）
松井 徹（京都大学）
松田 敬一（宮城県・NOSAI宮城・中央家畜診療センター）
丸山 新（岐阜県畜産研究所）
三宅 武（京都大学）
宮崎 昭（肉用牛研究会元会長，京都大学名誉教授）
向井 文雄（全国和牛登録協会）
守田 智（熊本県農業研究センター畜産研究所）
森本 正隆（北海道畜産試験場）
守屋 和幸（京都大学）
矢野 秀雄（京都大学名誉教授）
山谷 昭一（農林水産消費安全技術センター神戸センター）
山田 明央（九州沖縄農業研究センター）
山田 知哉（畜産草地研究所）
山之内忠幸（家畜改良センター）
横田 徹（農畜産業振興機構）
吉田 恵実（兵庫県立農林水産技術総合センター畜産技術センター）
義村 利秋（日本畜産副産物協会）
吉村 豊信（全国和牛登録協会）
渡辺 彰（東北農業研究センター）
渡邊 伸也（畜産草地研究所）
藁田 純（農水省消費安全局）

肉用牛研究会創立50周年記念事業 協賛者御芳名（五十音順）

団 体

青森県農林水産部畜産課
 (株)エヌワイエス
 木村畜産技術士事務所
 (特社)熊本県配合飼料価格安定基金協会
 滋賀県畜産技術連盟
 (一社)全国肉用牛振興基金協会
 全国農業協同組合連合会
 全国酪農業協同組合連合会
 (公社)全国和牛登録協会
 第51回肉用牛研究会鳥取大会事務局
 (公社)中央畜産会
 中部飼料(株)大府研究所
 中部飼料(株)加茂工場
 (株)肉牛新報社
 (一社)日本あか牛登録協会
 日本イーライリリー(株)
 (公社)日本食肉格付協会
 (公財)日本食肉生産技術開発センター
 (公財)日本食肉流通センター
 (有)のざき
 (一社)北海道酪農畜産協会
 (一社)宮崎県家畜改良事業団
 宮崎県農業共済組合連合会
 明治飼糧(株)
 和歌山県畜産技術連盟

個 人

阿部 啓之	川崎 勉	高取 等	福田 孝彦
石田 元彦	川島 良治	高橋 俊浩	福本 幸久
市川 祐司	河村 正	竹内 新也	藤川 朗
伊藤 喜美男	神辺 佳弘	常石 英作	古里 行廣
伊藤 雅之	北川 貴志	寺内 光夫	宝寄山裕直
伊藤 貢	北川 政幸	徳永 忠昭	松井 徹
伊藤 稔	北林 栄宗	中島 興一	松岡 謙
入江 正和	木下 政健	中西 直人	松林 健太
祝前 博明	木村 信熙	中西 良孝	松本 道夫
上田 弘行	小林 俊一	中丸 輝彦	守田 智
内田 宏	小林 恒夫	中村 美章	森本 正隆
大成 清	小松 正憲	撫 年浩	守屋 和幸
大橋 和政	齋藤 薫	野儀 卓哉	安江 克己
大山 憲二	堺 久弥	野崎喜久男	安田 潤平
岡野 寛治	佐々木義之	野田 昌伸	安田 康明
小川 亀尚	塩谷 康生	橋元 大介	山形 雅宏
萩野 暁史	篠田 満	畔柳 正	山川 裕介
片岡 博行	島田 和宏	左 久	山本 裕介
神谷 充	庄司 則章	平場 宏樹	吉 努
亀樋 成美	新城 明久	廣岡 博之	六波羅 悟

肉用牛研究会創立50周年記念事業運営組織

創立50周年記念事業運営委員会

運営委員長

入江 正和（近畿大学）

運営委員

木村 信熙（日本技術士会畜産技術士センター）

中西 直人（畜産草地研究所）

高橋 俊浩（宮崎大学）

白木 琢磨（近畿大学）

事務局

〒649-6493 和歌山県紀の川市西三谷930 近畿大学生物理工学部食品安全工学科

第52回肉用牛研究会「京都大会」実行委員会

実行委員長

守屋 和幸（京都大学）

実行委員

瀬崎 勝也（京都府農林水産技術センター）

祝前 博明（京都大学）

久米 新一（京都大学）

広岡 博之（京都大学）

松井 徹（京都大学）

北川 政幸（京都大学）

熊谷 元（京都大学）

三宅 武（京都大学）

松田 洋和（京都大学）

友永 省三（京都大学）

事務局

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学大学院農学研究科

特別号	平成27年 3 月11日	印刷
	平成27年 3 月11日	発行

編 集 人 肉用牛研究会
発 行 人 代表者 入 江 正 和
〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学大学院農学研究科比較農業論分野内
(電話・ファックス) 075-753-6459
E-mail: sbcs@bre.soc.i.kyoto-u.ac.jp
URL: <http://bre.soc.i.kyoto-u.ac.jp/~sbcs/>
編集幹事 熊 谷 元
編集委員 北 川 政 幸・杉 本 昌 仁
福 島 護 之・山 田 知 哉
印 刷 所 (株)北斗プリント社
〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町38-2
(電話) 075-791-6125